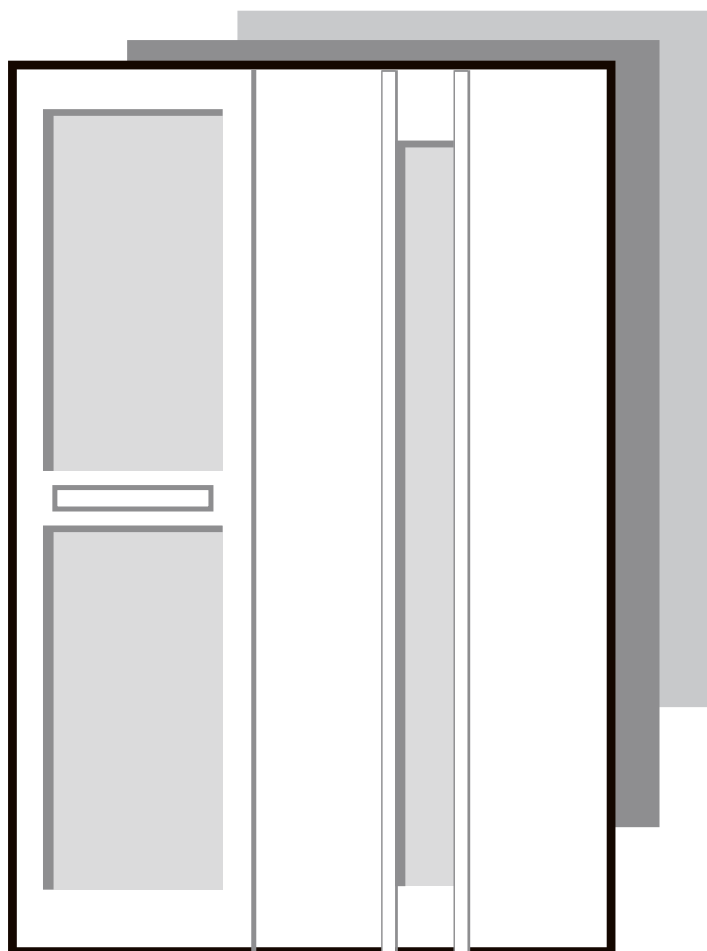


リフォームドア リシエント

取付け説明書



取付けにあたって

- 組立て・取付けされる方に必ずお渡しください。掲載番号順に施工してください。
- この製品は、専門施工、定期点検が必要となるため、専門業者にて取付けしてください。
- 取付け前に製品寸法が現場と合っていることを確認してください。
- 必ず指定のねじ・指定のトルクで取付けてください。

■守っていただきたいこと

⚠ 注意 …取付けを誤った場合、使用者などが中程度の損害を負う危険または物的損害の発生が想定されます。

⚠ 注意



- ドア本体・枠の脱落のおそれがありますので、下記事項をお守りください。
 - ・ 躯体固定の際は、ねじかかり寸法を必ず20mm以上にしてください。
 - ・ 取付ける柱に腐りがないことを確認してください。
 - ・ 既設枠固定の際は、既設枠固定面のアルミ厚さが1.4mm以上(スチール枠の場合は、1.2mm以上)あることを確認してください。
 - ・ 枠の取付けねじのねじ込みトルクは、 $1.2\text{N}\cdot\text{m}$ ($12\text{kgf}\cdot\text{cm}$)以上にしてください。
 - ・ 下穴をあける場合は、 $\phi 2.5$ 以下にしてください。下穴が大きいとねじが効かなくなります。
 - ・ 丁番取付けねじ、および丁番裏板取付けねじは増締めをして締付けてください。(締付けトルクは、 $2.5 \pm 0.5\text{N}\cdot\text{m}$ { $25 \pm 5\text{kgf}\cdot\text{cm}$ }以上)
 - ・ 建付け調整をする際、丁番取付けねじ・丁番裏板取付けねじは全部外さないでください。



- ケガをするおそれがあるため、下記事項をお守りください。
 - ・ ドアが勝手に開いてしまうため、ドア本体に錠セットを取付けてから枠に吊込みラッチボルトを掛けて固定してください。
 - ・ 下枠とポーチ面の立上がり大きい場合は、下枠強度確保のため、必ず下枠用Lアングルを取付けてください。
- 下枠段差緩和材の両面テープの接着力が低下し、下枠段差緩和材が外れ、ケガをするおそれがありますので、下記事項をお守りください。
 - ・ 取付け前に床を必ず清掃し、汚れ・ホコリ・油などを取ってください。
 - ・ 床に強く押付け、必ず圧着してください。
 - ・ 接着効果を確保するため、24時間放置してください。

※下記内容は重要項目ですので必ず点検してください。

⚠ 注意



- 漏水の原因になりますので、下記事項をお守りください。
 - ・ 方立下部にある水抜き孔はふさがらないでください。
 - ・ 外壁工事を伴わない取付けの場合は、指定個所にシーリング材を充てんしてください。

■目次

■ 躯体固定：ねじかかり寸法の確認	P.2
■ 既設枠固定：既設枠アルミ厚の確認	P.2
■ 使用工具一覧	P.3
■ 施工の流れ	P.4
■ 部材構成図：断熱仕様（K2・K4）・アルミ仕様	P.5
【製品の組立て】	P.6
■ 枠の組立て	P.6
【製品の取付け】	P.8
1 既設ドアの取外し	P.9
2 新しい枠の取付け事前準備	P.12
3 新しい枠の取付け	P.15
4 各部品の取付け	P.20
5 ドアの吊込み	P.23
6 建付け調整	P.24
7 シーリング	P.30
8 内額縁の取付け	P.31
9 外額縁の取付け	P.35
■ FamiLock AC100 式の場合	P.42
■ 袖飾りの取付け	P.46
■ ランマガラス・袖ガラスの取付け	P.47
■ ポストの取付け（袖付枠ポスト付きのみ）	P.48
【別途有償品の取付け】	P.49
■ 下枠フラット材の取付け	P.49
■ 下枠用 L アングルの取付け	P.50
■ 下枠巾木の取付け	P.51
■ 下枠巾木プレートの取付け	P.52
■ 下枠段差緩和材の取付け	P.53
■ 下枠段差緩和材ステンレスの取付け	P.54
■ 下枠化粧カバー材の取付け	P.55
【納まり参考図】	P.56

■取付け上のお願い

〔躯体固定：ねじかけり寸法の確認〕

⚠ 注 意

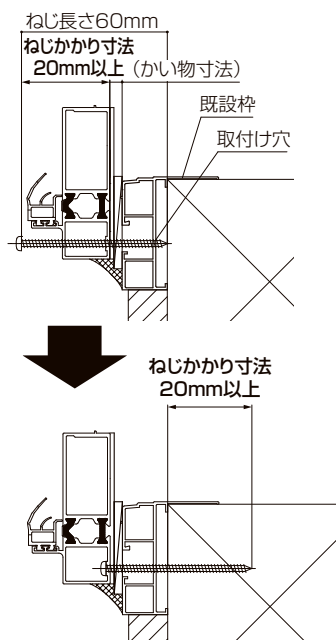


- ドア本体・枠の脱落のおそれがありますので、下記事項をお守りください。
- ・ 躯体固定の際は、ねじかけり寸法を必ず20mm以上にしてください。
- ・ 取付ける柱に腐りがないことを確認してください。

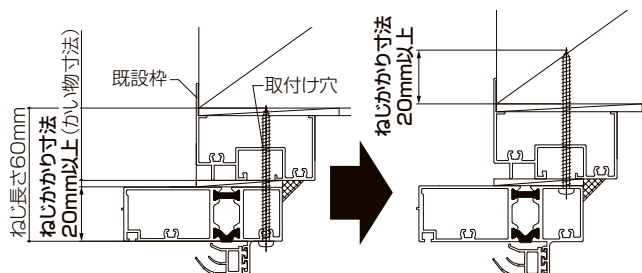
- 躯体にねじ止めする前に、既設枠の取付け穴にねじを入れ、取付け穴からねじ頭までの長さが20mm以上あることを確認してください。

※同梱ねじ長さ 60mm

〈縦枠の場合〉



〈上枠の場合〉



〔既設枠固定：既設枠アルミ厚さの確認〕

⚠ 注 意

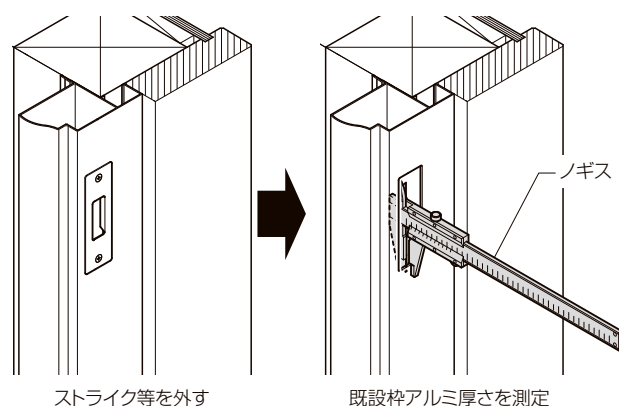


- 既設枠固定の際は、既設枠固定面のアルミ厚さが1.4mm以上(スチール枠の場合は、1.2mm以上)あることを確認してください。ドア本体・枠の脱落のおそれがあります。

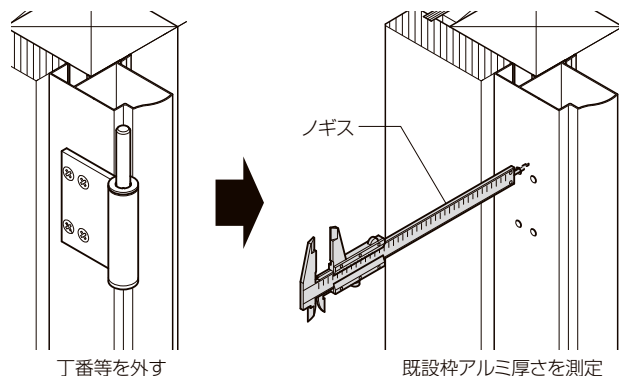
〈対象商品〉

- ・ 旧トステム製半外付枠戸建玄関ドアシリーズ (ロンカラー等汎用ドアは対象外)
- 既設枠にねじ止めする前に、既設枠から部品を外し、ノギスで新しい枠取付け面の厚さを測定してください。下記寸法以上あれば取付け可能です
- ・ 既設枠アルミ→厚さ 1.4mm 以上

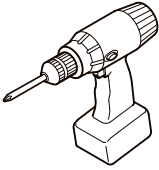
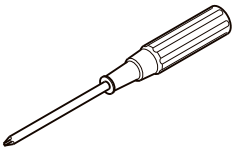
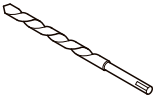
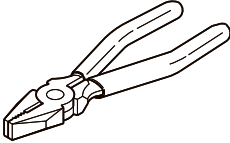
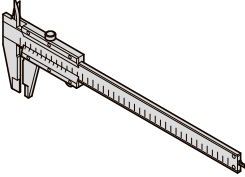
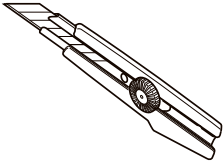
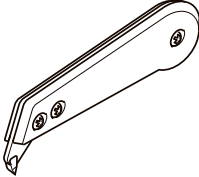
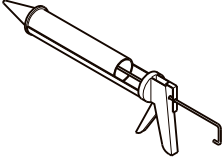
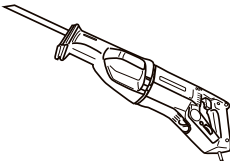
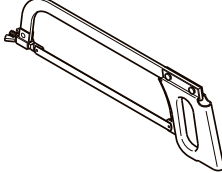
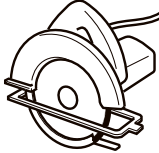
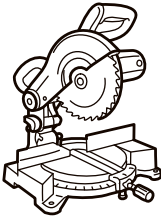
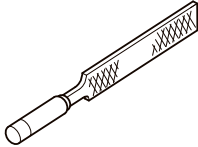
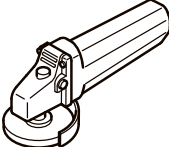
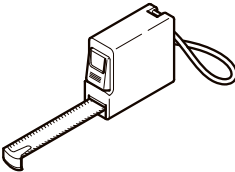
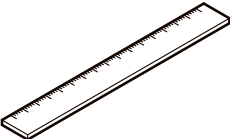
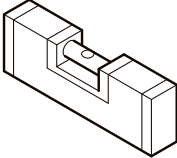
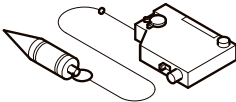
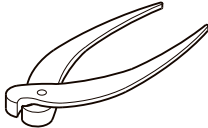
〈戸先側縦枠の場合〉



〈吊元側縦枠の場合〉



使用工具一覧表

電動ドライバー・電動ドリル	プラスドライバー	ドリル刃	ペンチ（プライヤー等）	ノギス
		 φ 3.0 / φ 3.5		
カッター	プラスチックカッター	コーキングガン	セーパソー	鉄のこ
				
丸のこ	卓上丸のこ	ヤスリ	グラインダー	スケール
				
直尺	水準器	下げ振り	シーリング材	くい切り
			 変成シリコーンをご使用ください	

■施工の流れ

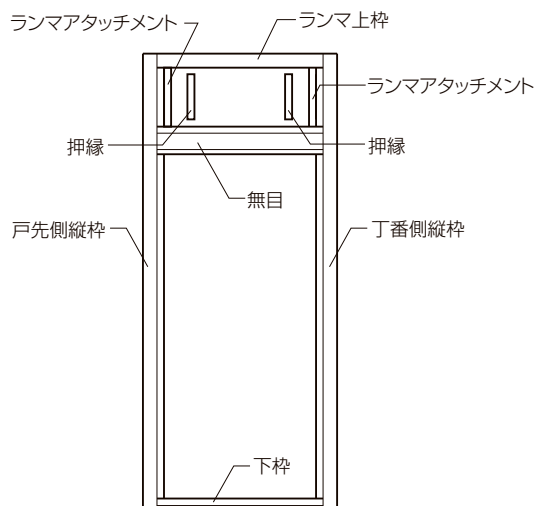
取付け工程	概 要
取付け前の作業	●既設枠開口に合わせ、枠を切詰める必要がある場合は、製品を切詰めます。
製品の組立て	●工事日までに枠を組立て、ドアに把手や丁番などを取付けておく。
既設ドアの取外し	●製品基本寸法が現場に合うことを確認します。 ●工具を準備し、外枠だけ残して順に取外します。 ●既設枠の切り欠き加工（FamiLock AC100V の場合）
新しい枠の取付け	●開口部の水平・垂直を正しく出し、新しい枠を取付けます。
ドアの吊込み	●ドア本体を吊込みます。
建付け調整	●建付け調整をします。
枠外周部のシーリング処理	●雨仕舞いの処理のため、シーリングをします。
額縁の取付け	●納まりに合わせて、額縁を切詰めます。 ●内額縁の切り欠き加工（FamiLock AC100V の場合） ●納まりに合う調整溝に額縁を取付けます。
額縁外周部のシーリング	●雨仕舞いの処理のため、シーリングをします。
ガラス入れ・部品の取付け	●ガラスを入れ、ドアクローザーなどを取付けます。 ●その他、有償部品などを取付けます。
完成	

■部材構成（断熱仕様（k2・k4）・アルミ仕様）

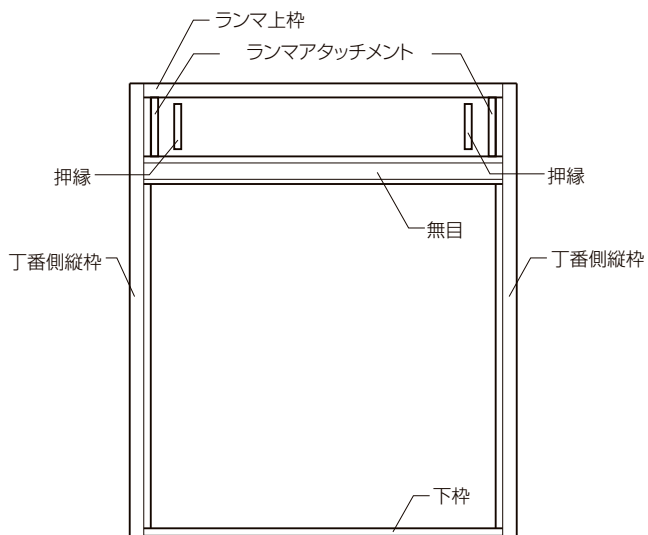
※図は外観右丁番の場合です。左丁番の場合、左右対称となります。

■片開き

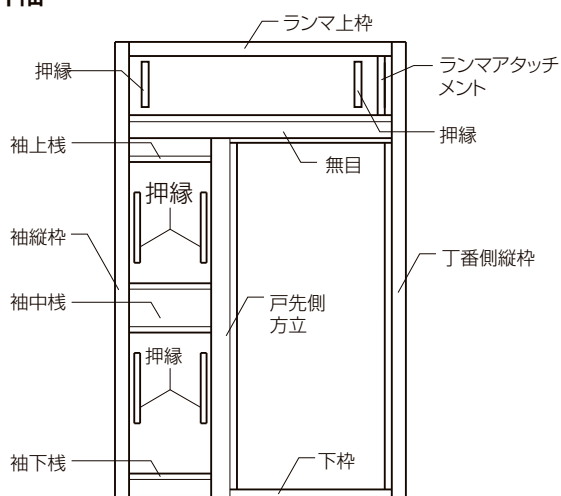
- ランマなしの場合、無目、ランマアタッチメント、押縁はありません。



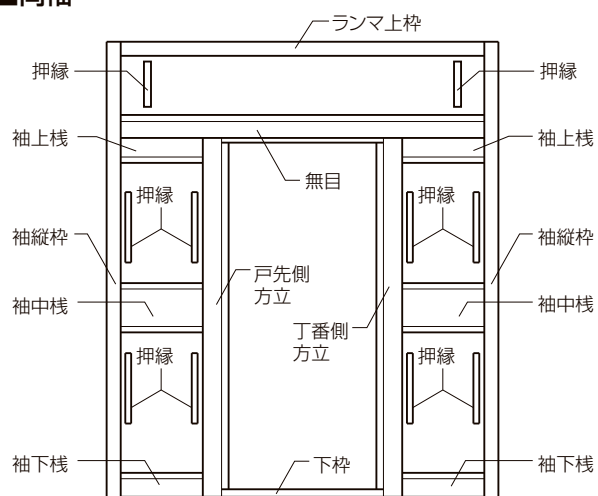
■親子・両開き



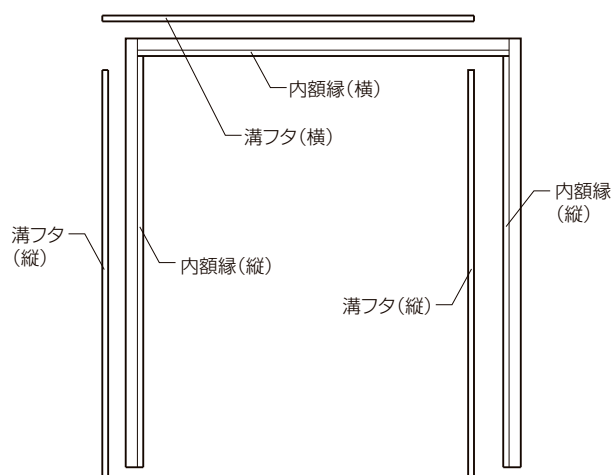
■片袖



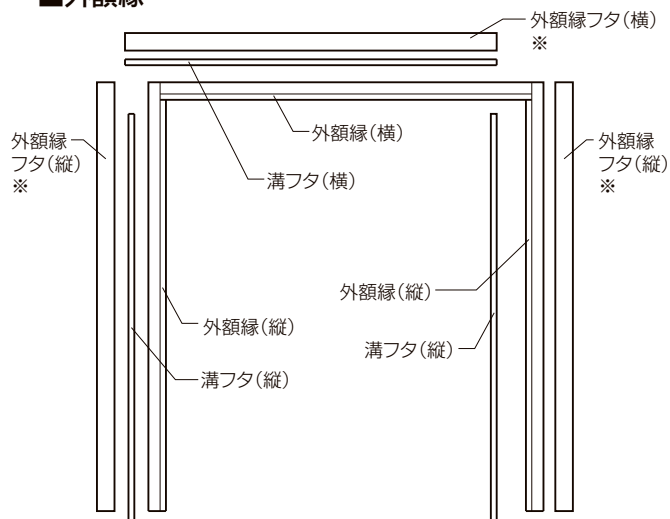
■両袖



■内額縁



■外額縁



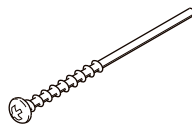
製品の組立て

製品組立て
枠の組立て
製品取付け
既設ドアの取外し
事前準備
新しい枠の取付け
各部品の取付け
ドアの吊込み
建付け調整
シーリング
内額縁の取付け
外額縁の取付け
FamiLock AC100V式の場合
袖飾りの取付け
ランマ・袖ガラスの取付け
ボスの取付け
有償品取付け
下枠フラット材
下枠用Lアングル
下枠巾木
下枠巾木プレート
下枠段差緩和材
下枠段差緩和材ステンレス
下枠化粧カバー
納まり参考図

製品の組立て上のお願い

- 製品は施工前に事前に組立ててから搬入してください。
- 枠の組立てねじは、 $2.5 \pm 0.5\text{N}\cdot\text{m}$ ($25 \pm 5\text{kgf}\cdot\text{cm}$) の締め付けトルクで止めた後、ゆるみ・ガタツキのないことを確認してください。
- FamiLock AC100V 式の場合は、枠の組立前に躯体内配線コードを吊元側縦枠に通す必要があります。通し方については、MAM-969E を参照ください。

部品・ねじ一覧表

①	㊦
	
なべタッピンねじ φ4×55	プッシュボタン

■枠の組立て：片開き・親子・両開き

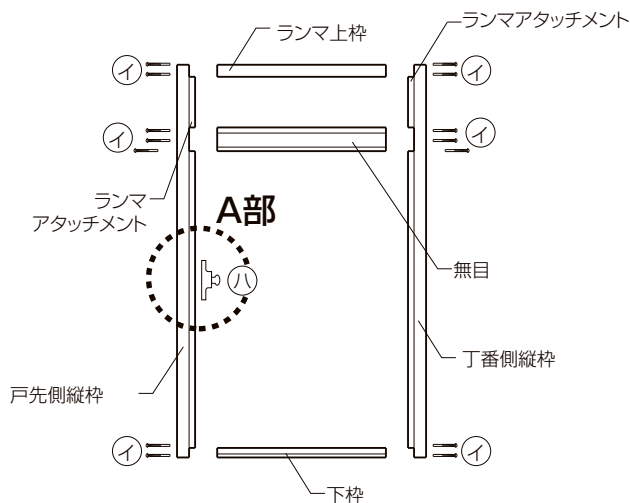
図に従って枠を組立ててください。

※図中の①～㊦は、部品・ねじの種類を表します。

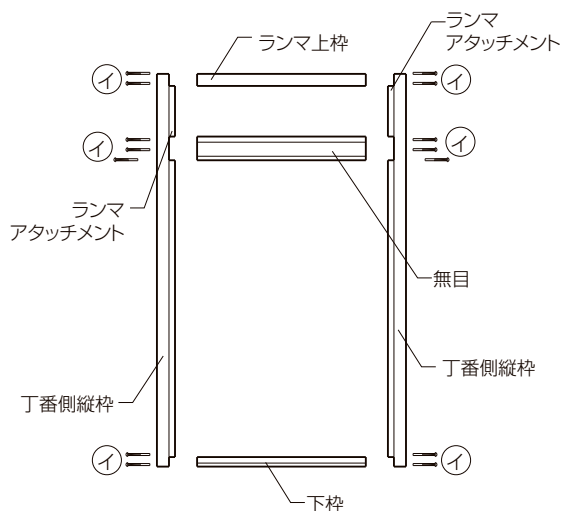
※A部の詳細（ドアガード受けの取付け）については、「4製品の取付け：各部品の取付け」を参照ください。

※ランマなしの場合は、無目、ランマアタッチメント。押縁はありません。

〔片開き〕



〔親子・両開き〕

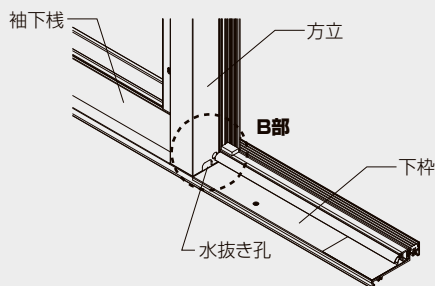


■ 枠の組立て：片袖・両袖

⚠ 注 意



● 方立下部にある水抜き孔はふさがらないでください。
漏水の原因になります。



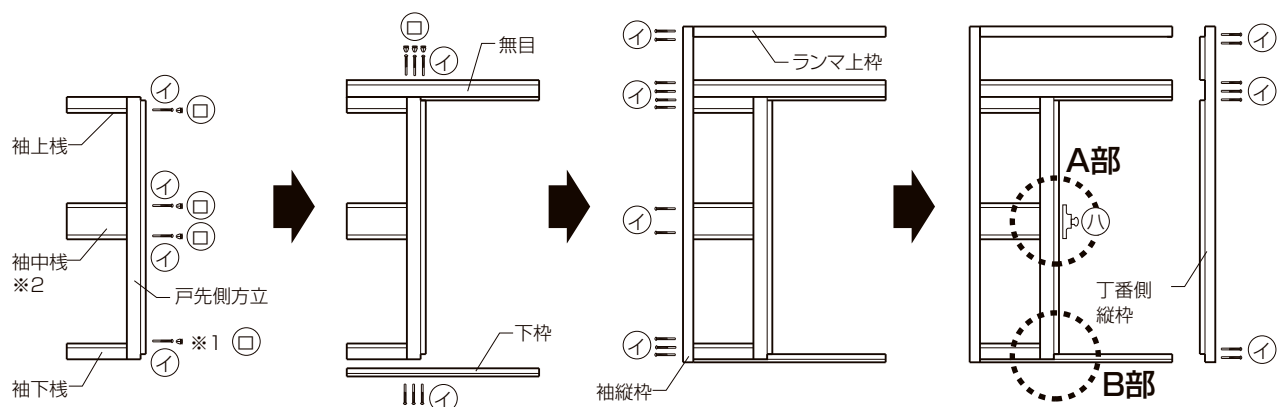
図に従って枠を組立ててください。

※ 図中の①～⑧は、部品・ねじの種類を表します。

※ A 部の詳細（ドアガード受けの取付け）については、「製品の取付け4 各部品の取付け」を参照ください。

※ ランマなしの場合は、無目、ランマアタッチメント。押縁はありません。

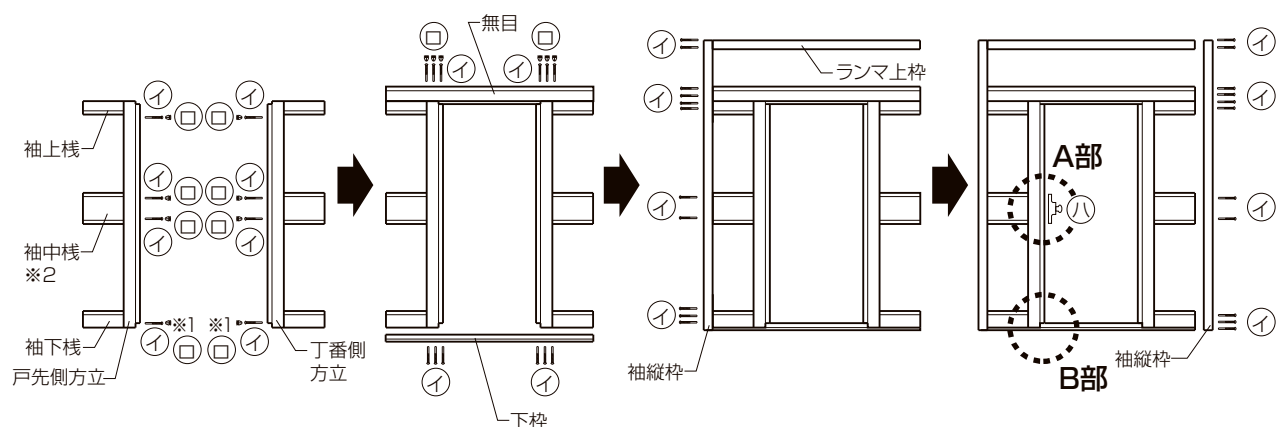
〔片袖〕



※ 1 k4・アルミ仕様時は不要

※ 2 袖中棧は中棧付タイプのための取付けとなります。

〔両袖〕



※ 1 k4・アルミ仕様時は不要

※ 2 袖中棧は中棧付タイプのための取付けとなります。

製品組立て

枠の組立て

製品取付け

既設ドアの取外し

事前準備

新しい枠の取付け

各部品の取付け

ドアの吊込み

建付け調整

シーリング

内額縁の取付け

外額縁の取付け

FamiLock
AC100V式の場合

袖飾りの取付け

ランマ・袖ガラスの
取付け

ポストの取付け

有償品取付け

下枠フラット材

下枠用Lアングル

下枠巾木

下枠巾木プレート

下枠段差緩和材

下枠段差緩和材
ステンレス

下枠化粧カバー

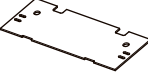
納まり参考図

製品の取付け

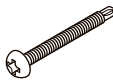
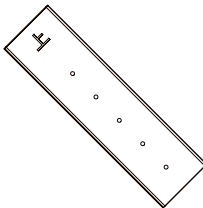
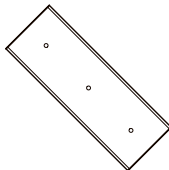
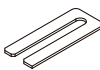
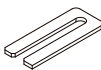
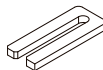
□使用ねじ・部品一覧

※取付けねじ本数は、取付け穴より多めに入っています。

〔同梱品〕

㉑	㉒	㉓	㉔
上枠・縦枠用	穴ふさぎ用	下枠取付け用	下枠取付け用
			※コンクリート用 
なベメタルウッドポイントねじ φ 4.8 × 60	プッシュボタン	皿ドリルねじ φ 4 × 40	皿セルフタッピングアンカーねじ φ 4 × 32
㉕	㉖	※㉑のねじで長さが不足している場合は、別途現場手配してください。 ※㉕㉖は非防火仕様には同梱されていません。	
枠補強金具	枠補強金具取付け		
	※コンクリート用 		
	なベタツピンねじ φ 4 × 30 (1 種)		

〔別途有償品〕

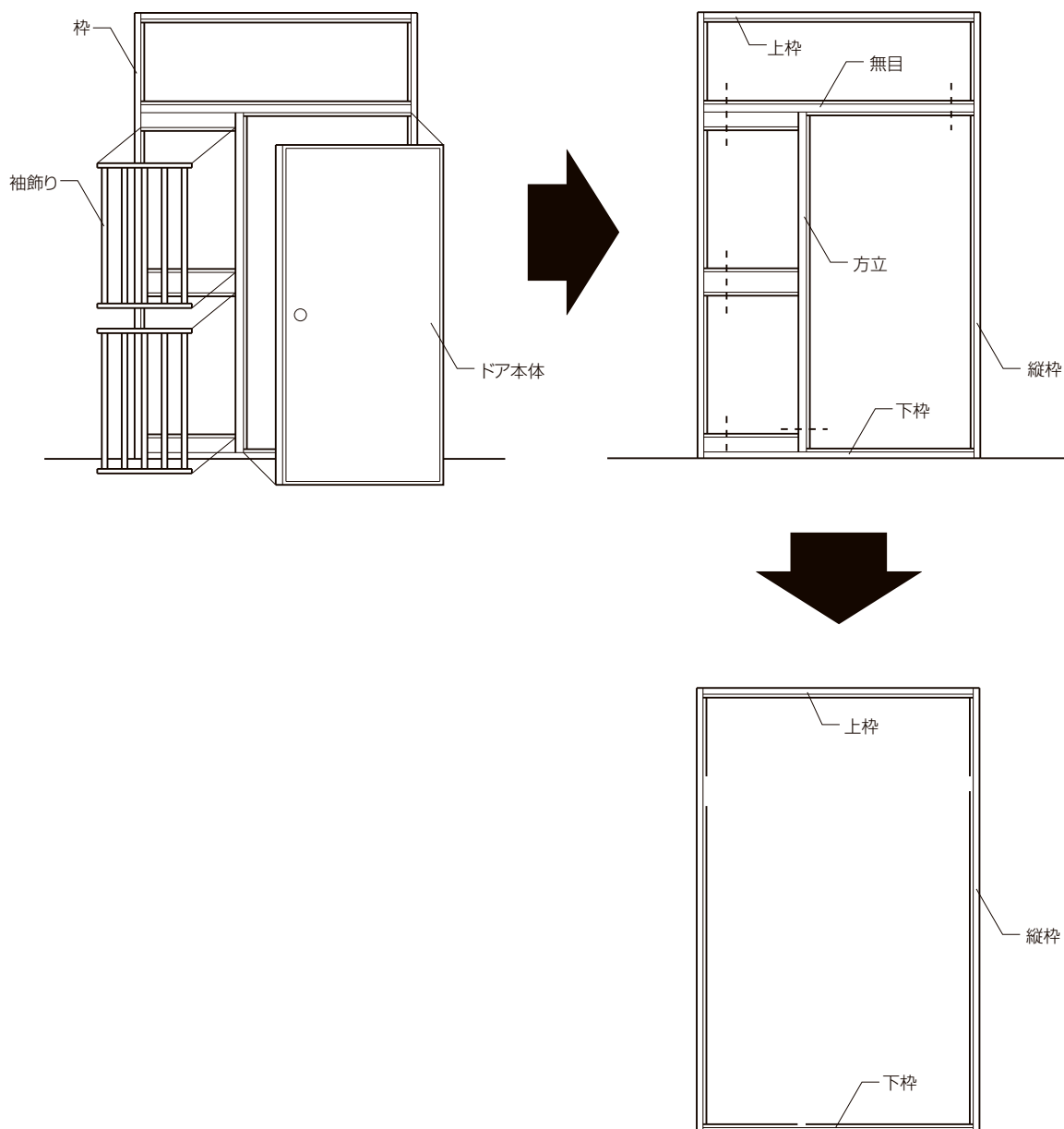
㉔		㉕					
既設アルミ枠取付け用		既設スチール枠取付け用					
							
なベドリルねじ（細目） φ 4 × 40		なベドリルねじ（粗目） φ 4 × 40					
半外枠補強プレートセット							
㉖		㉗		㉘		㉙	
半外枠補強プレート縦		半外枠補強プレート横		半外枠補強プレート取付け用		既設枠取付け用	
							
				バーリングドリルねじ φ 4 × 15		なベドリルねじ（粗目） φ 4 × 40	
㉚							
施工スペーサー							
							
t=1.0		t=3.0		t=5.0			

■既設ドアの取外し

既設ドアを取外す上でのお願い

- 下枠を取り除く場合はモルタル処理をしてください。
- 既設枠の丁番やストライク等の加工穴は、シーリングでふさぐことを推奨します。
- FamiLock AC100V 式の場合は、配線コードを枠外へ引き出すために、既設枠に切り欠き加工が必要になります。加工については、P.42を参照ください。

- ①既設のドア本体・袖飾り・子扉、およびガラスを取外します。
 - ②不要部品を取外してください。
 - ③無目・方立などの不要部材を切断して取り除き、外枠（上枠・縦枠・下枠）のみ躯体に残します。
- ※既設枠がアルミ材の場合は次のページを参照



製品組立て

枠の組立て

製品取付け

既設ドアの取外し

事前準備

新しい枠の取付け

各部品の取付け

ドアの吊込み

建付け調整

シーリング

内額縁の取付け

外額縁の取付け

FamiLock
AC100V式の場合

袖飾りの取付け

ランマ・袖ガラスの
取付け

ポストの取付け

有償品取付け

下枠フラット材

下枠用Lアングル

下枠巾木

下枠巾木プレート

下枠段差緩和材

下枠段差緩和材
ステンレス

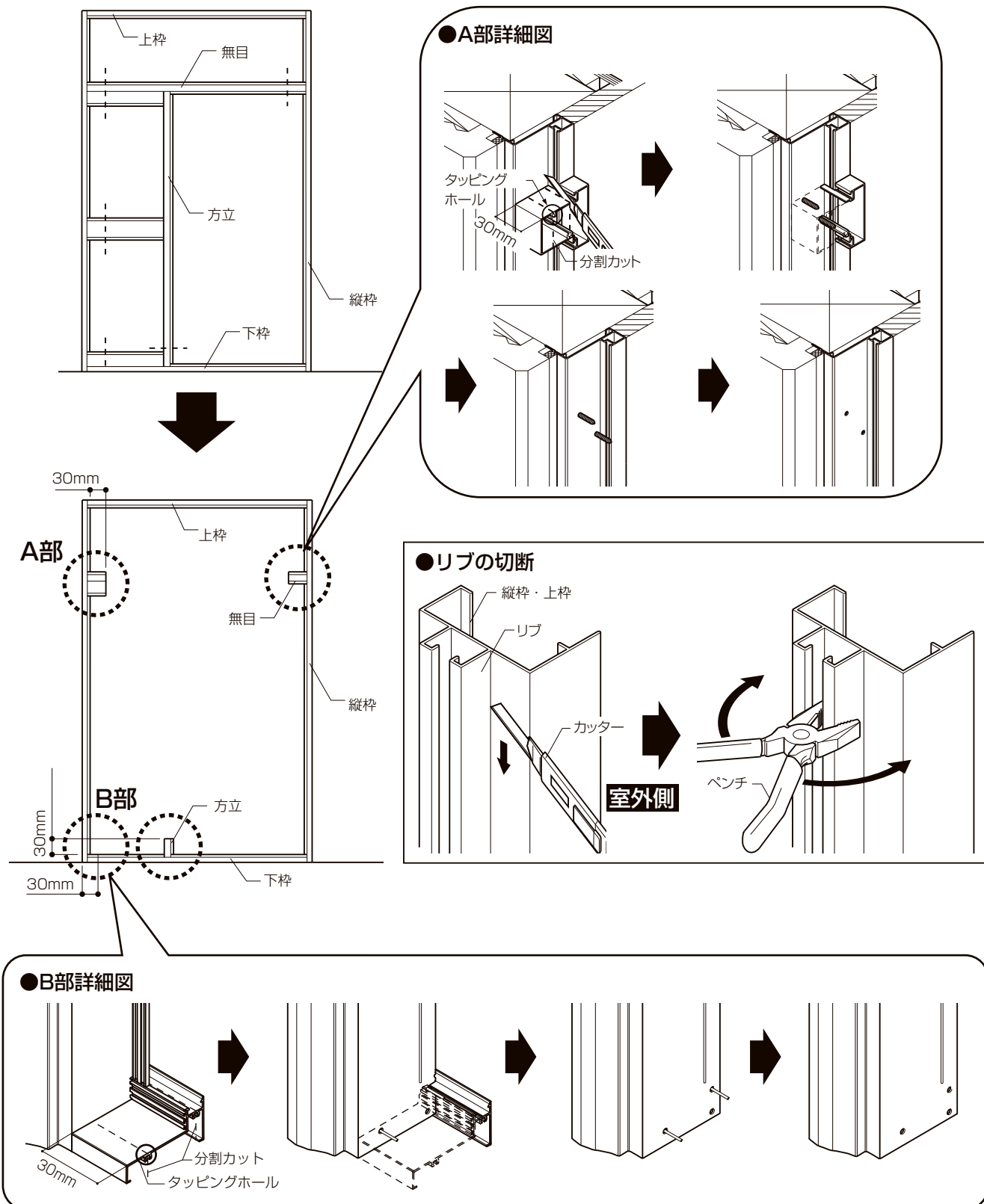
下枠化粧カバー

納まり参考図

製品組立て
枠の組立て
製品取付け
既設ドアの取外し
事前準備
新しい枠の取付け
各部品の取付け
ドアの吊込み
建付け調整
シーリング
内額縁の取付け
外額縁の取付け
FamiLock AC100V式の場合
袖飾りの取付け
ランマ・袖ガラスの 取付け
ボストの取付け
有償品取付け
下枠フラット材
下枠用Lアングル
下枠巾木
下枠巾木プレート
下枠段差緩和材
下枠段差緩和材 ステンレス
下枠化粧カバー
納まり参考図

■既設ドアの取外し：既設枠の無目・方立・下枠の除去方法

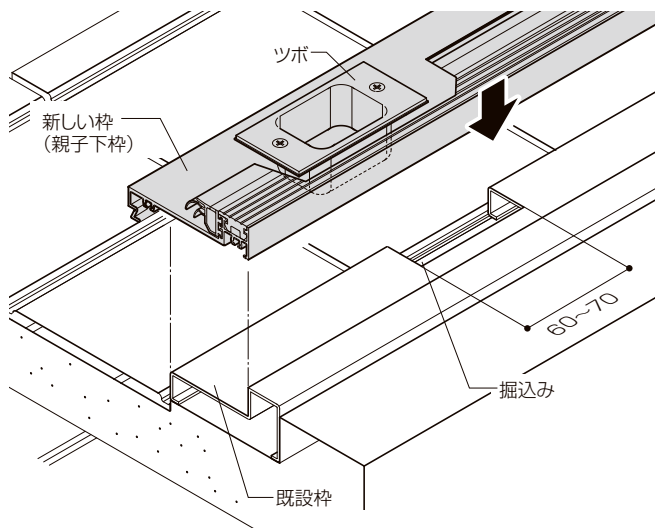
- ①無目・方立・下枠などは、縦枠・下枠などとの連結部から約 30mm 残して切り取ってください。
- ②切り残した部材のタッピングホール付近を分割して取りやすい状態にして外してください。
- ③外枠に残ったねじを、くい切りなどで切断してください。
- ④取付けに支障のあるリブが縦枠・上枠にある場合は（下図）、室外側のリブの付け根にカッターなどにて強く押当ててキズをつけ、ペンチ等で折取ってください。



Ⅰ既設ドアの取外し：既設枠の事前処理

【新しいドアが親子・両開きドアの場合】

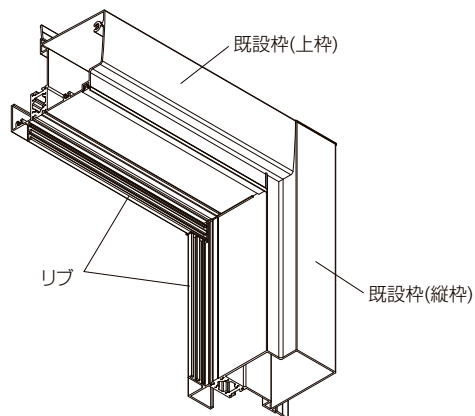
- ①親子・両開き納まりのとき、新しい枠のフランス落とし(ツボ)の突起部が既設枠に当たらないか確認してください。
- ②当たる場合は、あらかじめ既設枠(コンクリートの場合も)に掘込みを入れてください。



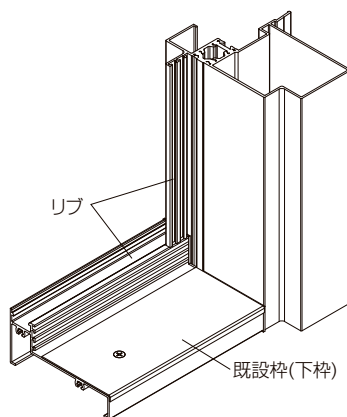
【既設枠納まりが半外付で新しい枠が躯体固定の場合】

- ①既設枠の上枠と縦枠の戸当りリップを切り取り、下枠を取り除いてください。

【上枠・縦枠】



【下枠】



製品組立て

枠の組立て

製品取付け

既設ドアの取外し

事前準備

新しい枠の取付け

各製品の取付け

ドアの吊込み

建付け調整

シーリング

内額縁の取付け

外額縁の取付け

FamiLock
AC100V式の場合

袖飾りの取付け

ランマ・袖ガラスの
取付け

ポストの取付け

有償品取付け

下枠フラット材

下枠用Lアングル

下枠巾木

下枠巾木プレート

下枠段差緩和材

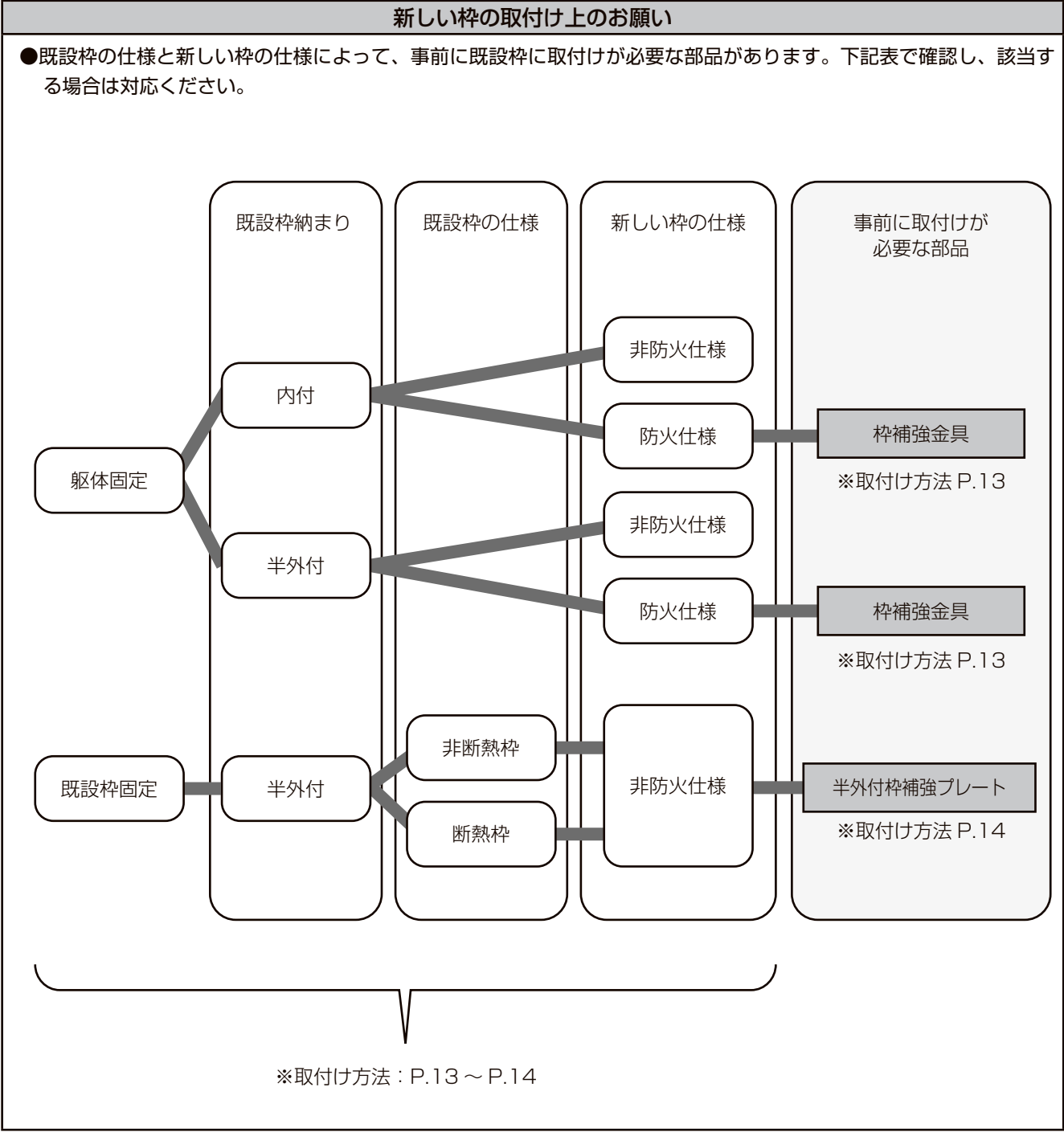
下枠段差緩和材
ステンレス

下枠化粧カバー

納まり参考図

製品組立て
枠の組立て
製品取付け
既設ドアの取外し
事前準備
新しい枠の取付け
各部品の取付け
ドアの吊込み
建付け調整
シーリング
内額縁の取付け
外額縁の取付け
FamiLock AC100V式の場合
袖飾りの取付け
ランマ・袖ガラスの 取付け
ポストの取付け
有償品取付け
下枠フラット材
下枠用Lアングル
下枠巾木
下枠巾木プレート
下枠段差緩和材
下枠段差緩和材 ステンレス
下枠化粧カバー
納まり参考図

新しい枠の取付け事前準備



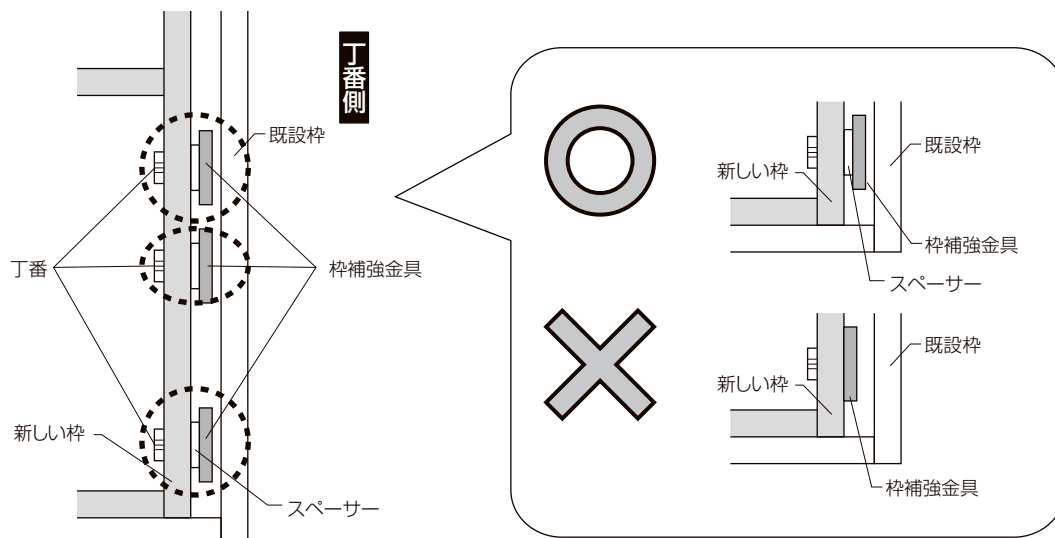
④新しい枠の取付け事前準備：枠補強金具の取付け（防火仕様の場合）

枠補強金具を取付ける上でのお願い

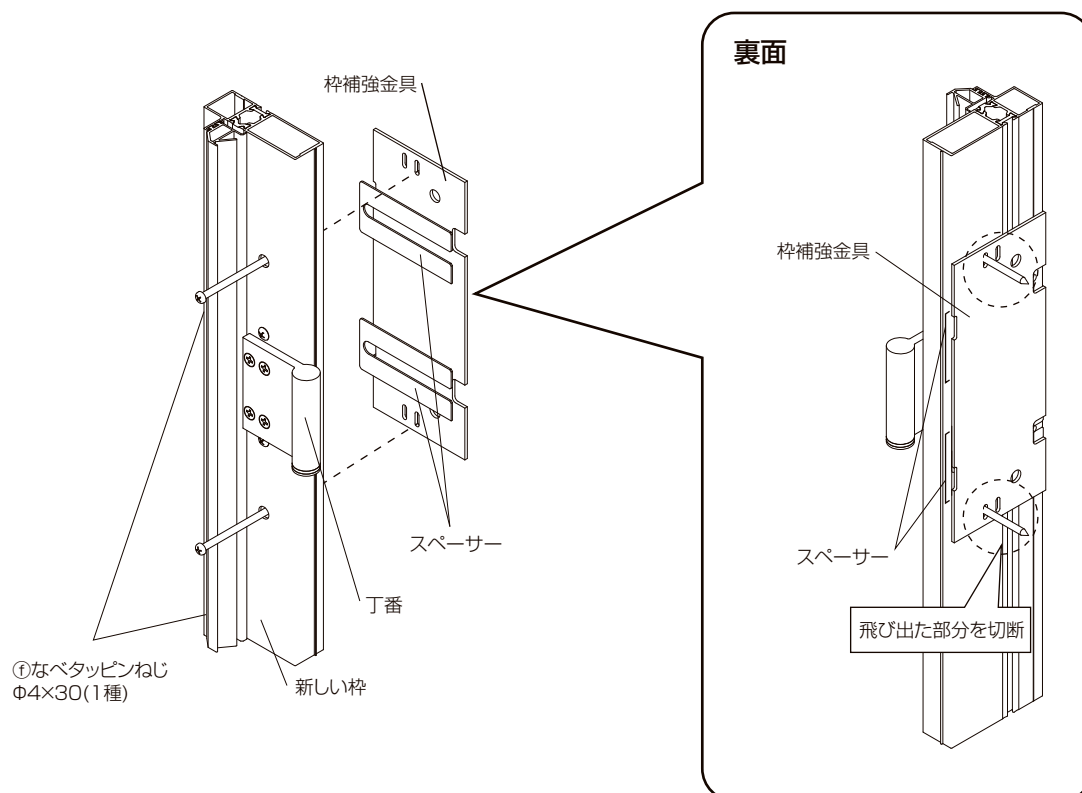
- 防火性能を確保するため、防火仕様の場合は新しい枠の丁番部裏面に枠補強金具を取付けてください。

- ①新しい枠の縦枠と枠補強金具の間に施工スペーサーを挟んでください。
- ②新しい枠の縦枠の室内側固定穴から、③枠補強金具を指定のねじ(①なベタツピンねじφ4×30(1種))で固定してください。
- ③取付け後、余分なねじ部分をグラインダーなどで切断してください。

【取付け位置】



【取付け方法】



製品組立て

枠の組立て

製品取付け

既設ドアの取外し

事前準備

新しい枠の取付け

各製品の取付け

ドアの吊込み

建付け調整

シーリング

内額縁の取付け

外額縁の取付け

FamiLock
AC100V式の場合

袖飾りの取付け

ランマ・袖ガラスの
取付け

ポストの取付け

有償品取付け

下枠フラット材

下枠用Lアングル

下枠巾木

下枠巾木プレート

下枠段差緩和材

下枠段差緩和材
ステンレス

下枠化粧カバー

納まり参考図

製品組立て
枠の組立て
製品取付け
既設ドアの取外し
事前準備
新しい枠の取付け
各部品の取付け
ドアの吊込み
建付け調整
シーリング
内額縁の取付け
外額縁の取付け
FamiLock AC100V式の場合
袖飾りの取付け
ランマ・袖ガラスの 取付け
ボスの取付け
有償品取付け
下枠フラット材
下枠用Lアングル
下枠巾木
下枠巾木プレート
下枠段差緩和材
下枠段差緩和材 ステンレス
下枠化粧カバー
納まり参考図

②新しい枠の取付け事前準備：半外枠補強プレート（別途有償品）の取付け

⚠ 注 意



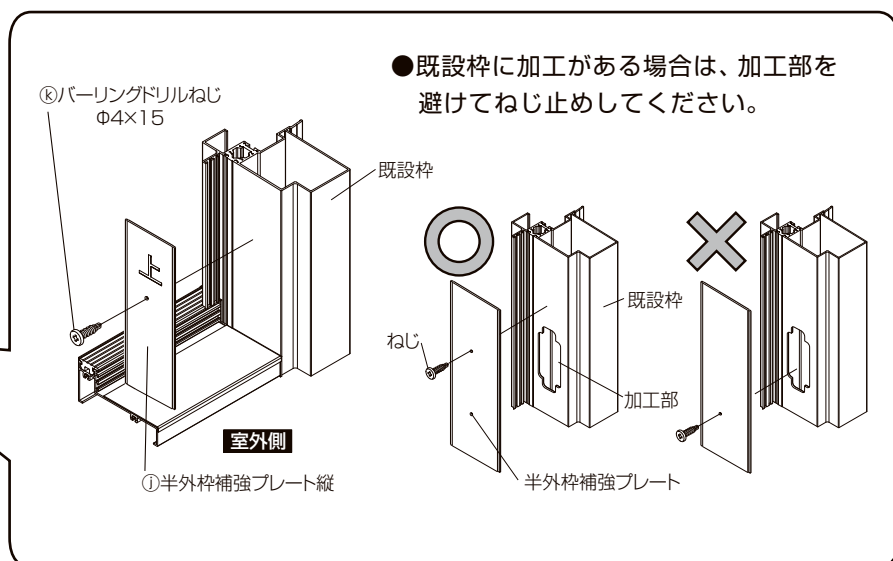
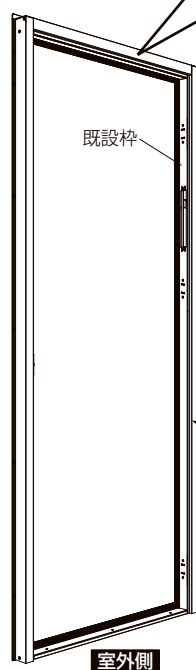
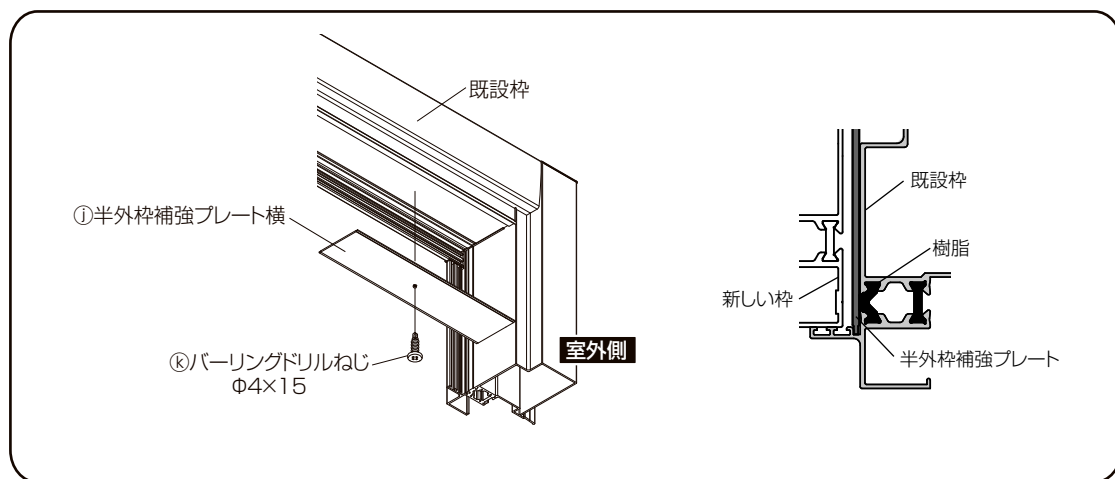
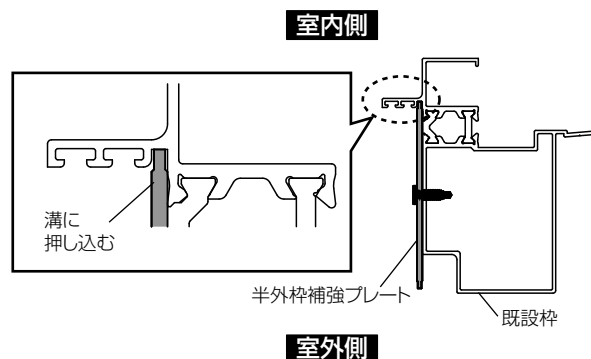
●下穴をあける場合は、Φ2.5以下にしてください。下穴が大きいとねじが効かなくなり、製品強度不足で、枠の脱落のおそれがあります。

①①半外枠補強プレート縦の「上」表示が上部にくるように下枠にあて、縦枠の溝に押し込み、㊸バーリングドリルねじΦ4×15で取付けてください。

②①半外枠補強プレート横を親扉の吊元側縦枠にあて、上枠の溝に押し込み、㊸バーリングドリルねじΦ4×15で取付けてください。

枠補強金具を取付ける上でのお願い

●下図のように、既設枠の溝部分に半外枠補強プレートを押し込んで取付けてください。

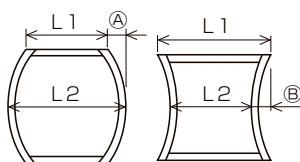


3 新しい枠の取付け

新しい枠の取付け上のお願ひ

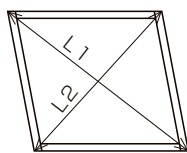
●取付け不良を防ぐため、下記寸法以下で取付けしてください。

■枠のフクレ・ツツミ



L2-L1	A・B
3	1.5

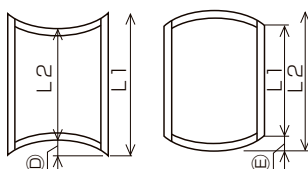
■枠対角差



$$L1 - L2 = C$$

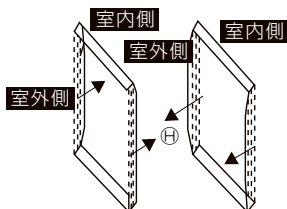
C
3

■上下枠の内反り・外反り



L1-L2	D
L2-L1	E
3	2

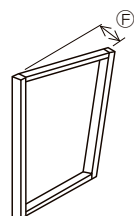
■枠の室内外の反り



【枠内そり】【枠外そり】

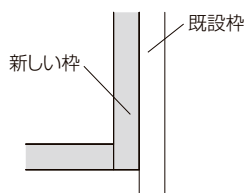
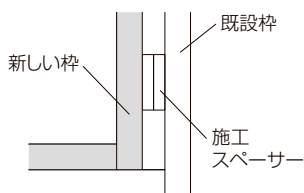
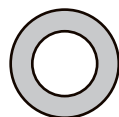
H
内: 1 外: 1

■枠のねじれ



F
2

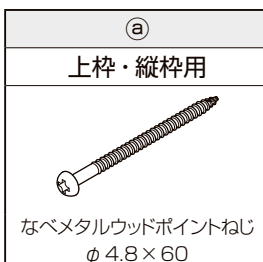
●断熱性能を確保するため、既設枠と新しい枠との間に施工スペーサーを入れてください。



●FamiLock AC100V式の場合、既設枠の切り欠いた個所から配線コードを引き出し、新しい枠を取付けてください。詳細はP.43を参照ください。

□使用ねじ一覧

【躯体固定の場合：同梱品を使用】



なべメタルウッドポイントねじ
φ4.8×60

※メタルウッドポイントねじは既設枠へ下穴を開けずに取り付けができます。ただし、上手く取付けできない場合には、φ3の下穴を開けてください。

【既設枠固定の場合：別途有償品を使用】

③ 既設アルミ枠取付け用	④ 既設スチール枠取付け用
なべドリルねじ(細目) φ4×40	なべドリルねじ(粗目) φ4×40

製品組立て

枠の組立て

製品取付け

既設ドアの取外し

事前準備

新しい枠の取付け

各部品の取付け

ドアの吊込み

建付け調整

シーリング

内額縁の取付け

外額縁の取付け

FamiLock
AC100V式の場合

袖飾りの取付け

ランマ・袖ガラスの
取付け

ポストの取付け

有償品取付け

下枠フラット材

下枠用Lアングル

下枠巾木

下枠巾木プレート

下枠段差緩和材

下枠段差緩和材
ステンレス

下枠化粧カバー

納まり参考図

製品組立て
枠の組立て
製品取付け
既設ドアの取外し
事前準備
新しい枠の取付け
各部品の取付け
ドアの吊込み
建付け調整
シーリング
内額縁の取付け
外額縁の取付け
FamiLock AC100V式の場合
袖飾りの取付け
ランマ・袖ガラスの 取付け
ポストの取付け
有償品取付け
下枠フラット材
下枠用Lアングル
下枠巾木
下枠巾木プレート
下枠段差緩和材
下枠段差緩和材 ステンレス
下枠化粧カバー
納まり参考図

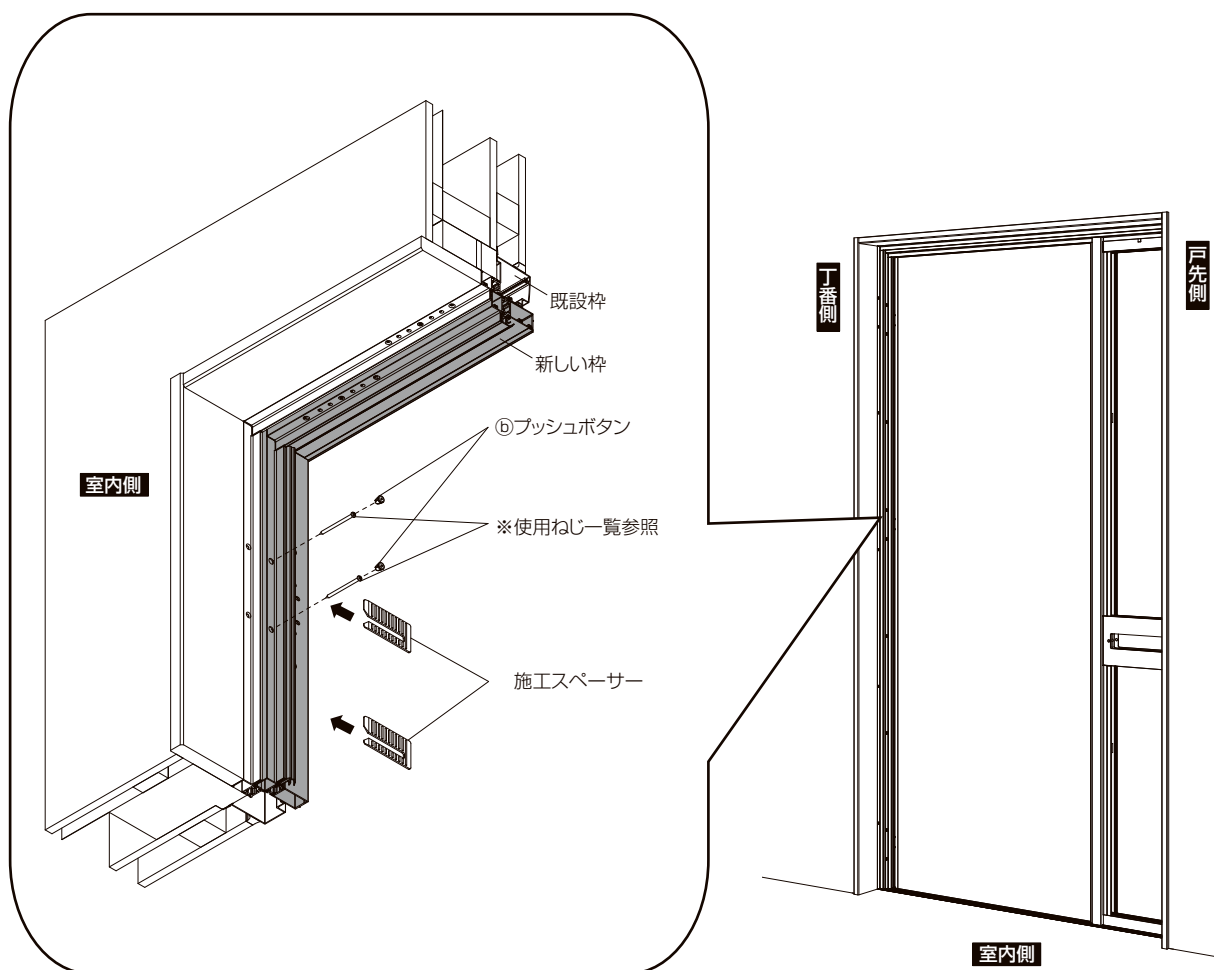
③新しい枠の取付け：縦枠

▲ 注 意



● 枠取付けねじのねじ込みトルクは、
1.2N・m(12kgf・cm)以上にしてください。
ドア本体・枠の脱落のおそれがあります。

- ① 既設枠の前後左右の倒れ、下枠のレベルを確認し調整してください。
 - ② 縦枠を仮固定してから垂直を出し、㊾施工スペーサーで調整してください。
 - ③ ㊿なべメタルウッドポイントねじΦ 4.8 × 60 で取付けてください。
 - ④ ねじ穴に㊿プッシュボタンをはめ込みます。
- ※ 既設枠固定の場合は同梱品のねじ (㊿) は使用しません。別途有償品のねじ (㊿または㊿) を使用してください。



・ 上図は躯体固定（既設枠が内付枠納まり）の図です。
その他の納まりについては納まり参考図を参照ください。

3 新しい枠の取付け：下枠

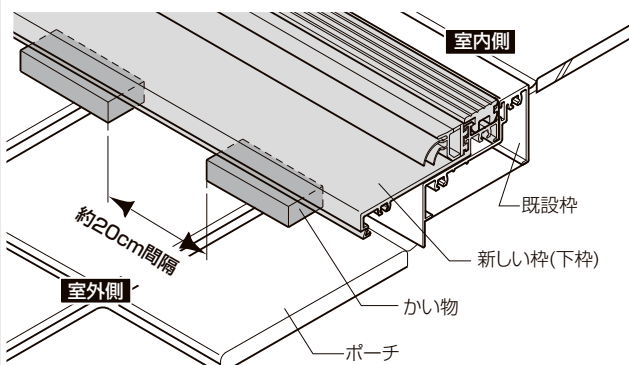
▲ 注 意



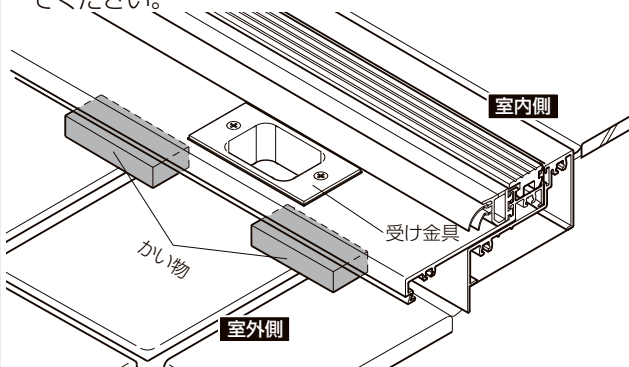
- 枠取付けねじのねじ込みトルクは、 $1.2\text{N}\cdot\text{m}$ ($12\text{kgf}\cdot\text{cm}$)以上にしてください。ドア本体・枠の脱落のおそれがあります。

下枠取付け上のお願ひ

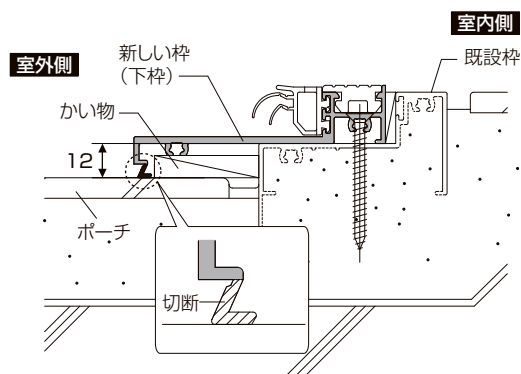
- 下枠とポーチの間にすき間がある場合は、下枠のたわみ防止のため、すき間にかい物を入れてください。（約 20cm 間隔で）



※親子納まりの場合は、下枠のツボ部分の強度確保のため、受け金具の両端の位置に上記かい物がくるように配置してください。



- 下枠とポーチの段差が小さい場合（12mm 以下）は、下枠がポーチと干渉するおそれがあります。確認の上、干渉する場合は切断してください。



- 下枠用フラット材（別途有償品）を取付ける場合は P.49 を参照ください。
- 下枠用 L アングル（別途有償品）を取付ける場合は P.50 を参照ください。

製品組立て

枠の組立て

製品取付け

既設ドアの取外し

事前準備

新しい枠の取付け

各製品の取付け

ドアの吊込み

建付け調整

シーリング

内額縁の取付け

外額縁の取付け

FamiLock
AC100V式の場合

袖飾りの取付け

ランマ・袖ガラスの
取付け

ポストの取付け

有償品取付け

下枠フラット材

下枠用 L アングル

下枠巾木

下枠巾木プレート

下枠段差緩和材

下枠段差緩和材
ステンレス

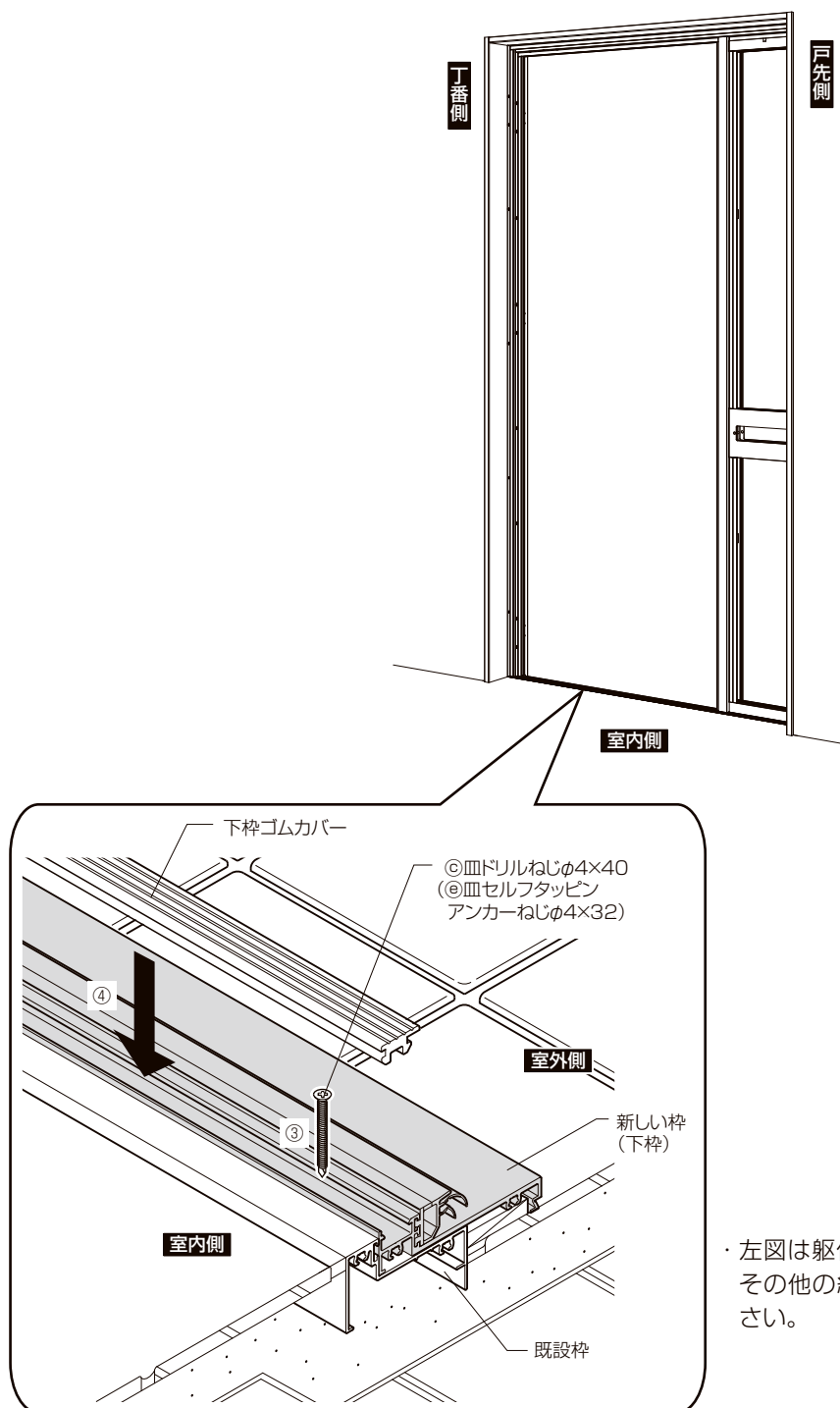
下枠化粧カバー

納まり参考図

製品組立て
枠の組立て
製品取付け
既設ドアの取外し
事前準備
新しい枠の取付け
各部品の取付け
ドアの吊込み
建付け調整
シーリング
内額縁の取付け
外額縁の取付け
FamiLock AC100V式の場合
袖飾りの取付け
ランマ・袖ガラスの 取付け
ポストの取付け
有償品取付け
下枠フラット材
下枠用Lアングル
下枠巾木
下枠巾木プレート
下枠段差緩和材
下枠段差緩和材 ステンレス
下枠化粧カバー
納まり参考図

③新しい枠の取付け：下枠

- ①下枠の取付け穴から既設下枠にΦ3.5の下穴をあけ、㊦皿ドリルねじΦ4×40で固定してください。
※既設下枠がコンクリートの場合は、㊦皿セルフタッピングアンカーねじΦ4×32で固定してください。
- ②下枠ゴムカバーを取付けてください。



・左図は躯体固定（既設枠が内付枠納まり）の図です。
その他の納まりについては納まり参考図を参照ください。

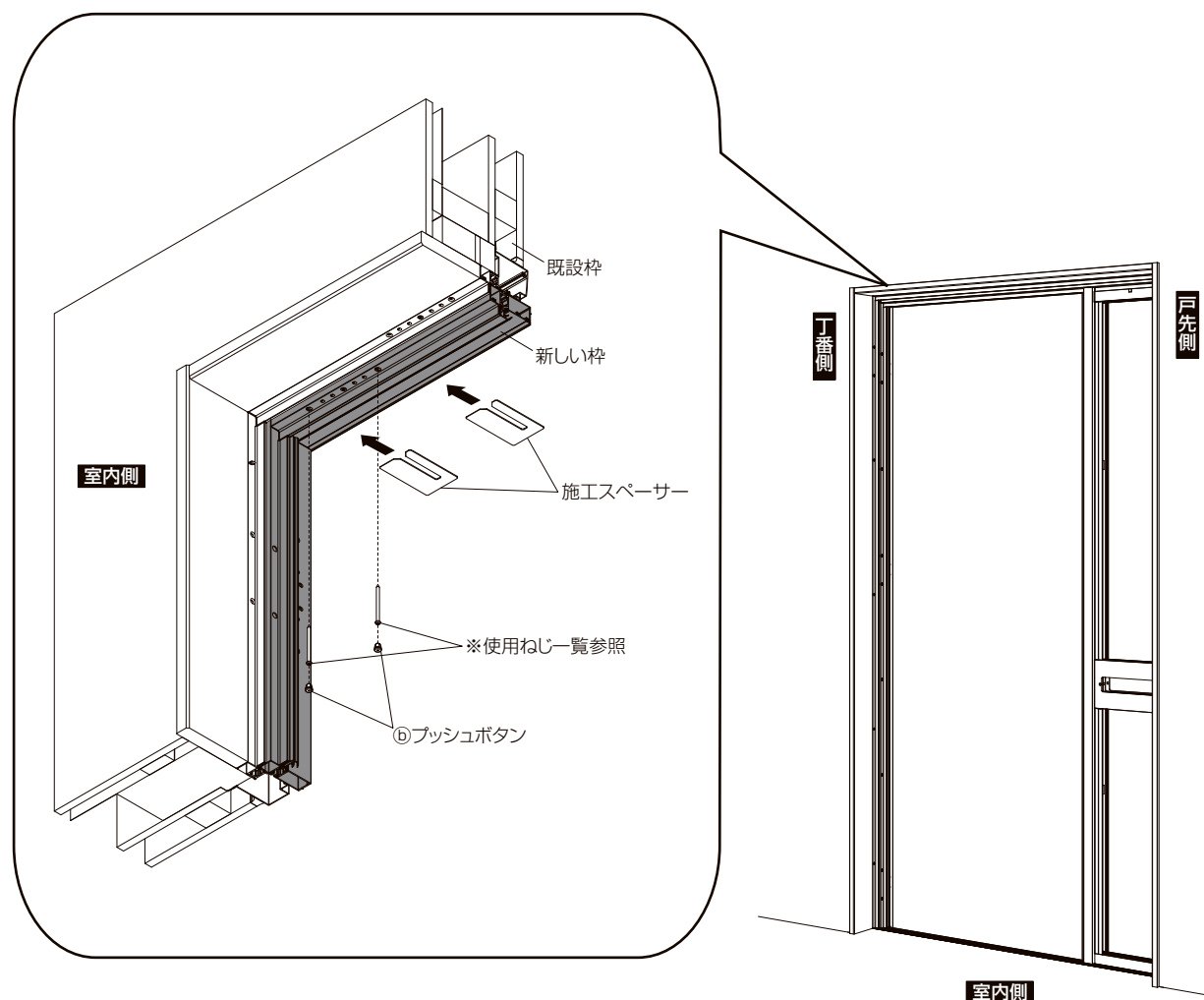
3 新しい枠の取付け：上枠

▲ 注 意



- 枠取付けねじのねじ込みトルクは、
1.2N・m(12kgf・cm)以上にしてください。
ドア本体・枠の脱落のおそれがあります。

- ① 上枠を仮固定してください。
 - ② 上枠の水平を㊸施工スペーサーで調整して正しくだしてください。
 - ③ ㊸なべメタルウッドポイントねじΦ4.8×60で取付けてください。
 - ④ ねじ穴に㊹プッシュボタンをはめ込みます。
- ※ 既設枠固定の場合は同梱品のねじ(㊸)は使用しません。別途有償品のねじ(㊹または㊺)を使用してください。



・ 上図は躯体固定（既設枠が内付枠納まり）の図です。
その他の納まりについては納まり参考図を参照ください。

製品組立て

枠の組立て

製品取付け

既設ドアの取外し

事前準備

新しい枠の取付け

各製品の取付け

ドアの吊込み

建付け調整

シーリング

内額縁の取付け

外額縁の取付け

FamiLock
AC100V式の場合

袖飾りの取付け

ランマ・袖ガラスの
取付け

ポストの取付け

有償品取付け

下枠フラット材

下枠用Lアングル

下枠巾木

下枠巾木プレート

下枠段差緩和材

下枠段差緩和材
ステンレス

下枠化粧カバー

納まり参考図

製品組立て
枠の組立て
製品取付け
既設ドアの取外し
事前準備
新しい枠の取付け
各部品の取付け
ドアの吊込み
建付け調整
シーリング
内額縁の取付け
外額縁の取付け
FamiLock AC100V式の場合
袖飾りの取付け
ランマ・袖ガラスの 取付け
ポストの取付け
有償品取付け
下枠フラット材
下枠用Lアングル
下枠巾木
下枠巾木プレート
下枠段差緩和材
下枠段差緩和材 ステンレス
下枠化粧カバー
納まり参考図

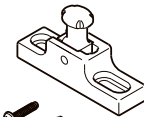
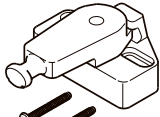
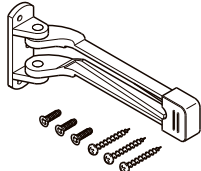
4 各部品の取付け

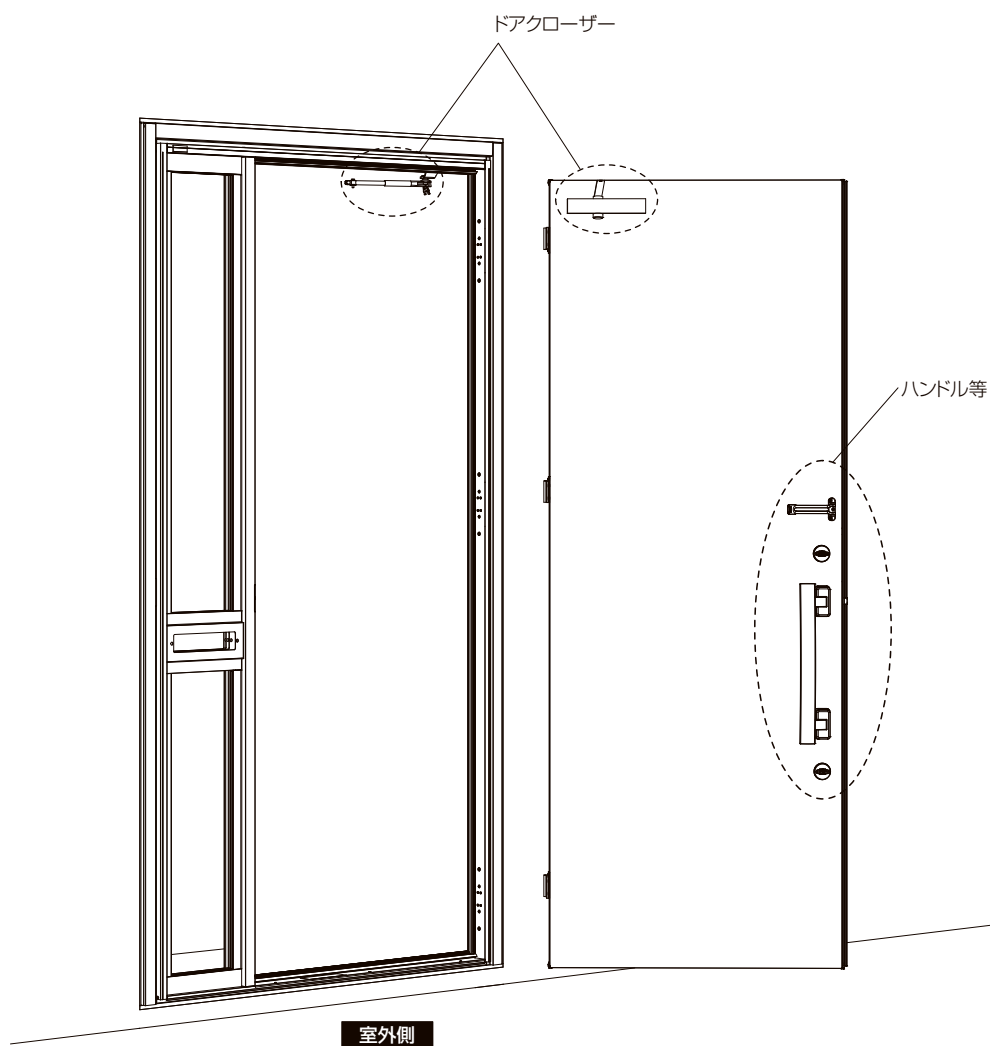
各部品の取付け上のお願ひ

- 各部品の取付方法は、各部品箱に同梱されている取付け説明書を参照ください。

①枠・ドア本体に、ドアクローザー、ハンドル等を取付けてください。

別途手配部品一覧

㊦	㊧
ドアガード受け(枠用)	ドアガード受け(子扉用)
※枠に取付け 	※子扉に取付け 
バインド小ねじM4×16	バインド小ねじM4×25
㊨	
ドアガードアーム	
※本体に取付け 	
①皿小ねじ M4 × 16 ②皿タッピンねじ 1 種φ 4 × 25 ※ ドア本体の裏板(金属)にタップが切ってある場合は①を使用 裏板が木片の場合には②を使用	



4 各部品の取付け：丁番の取付け方法

▲ 注 意



- 丁番取付けねじ、および丁番裏板取付けねじは増締めをして締付けてください。
(締付けトルクは、 $2.5 \pm 0.5 \text{ N} \cdot \text{m}$ { $25 \pm 5 \text{ kgf} \cdot \text{cm}$ }以上)ドア本体の脱落のおそれがあります。

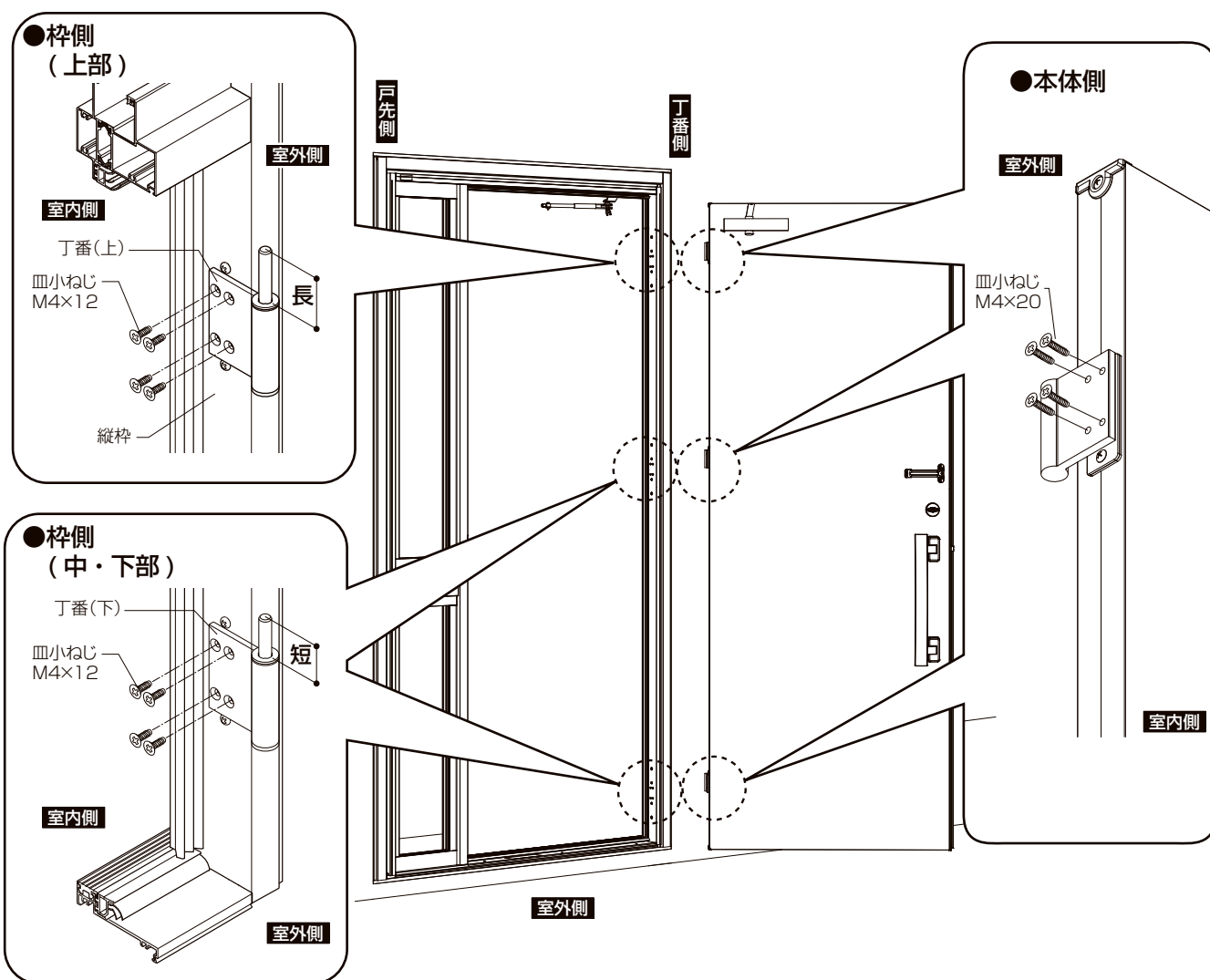
各部品付け上のお願ひ

- らくらく丁番の取付け方は、らくらく丁番セットの取説を参照ください。(MAM-998)
- 品質保証ができなくなるので、丁番の上・下を正しく取付けてください。
- 防火仕様の場合は、防火性能が保てないので防火専用の丁番を使用してください。

① 下図のように、軸の長い丁番は上部、軸の短い丁番は下部になるように配置してください。

② 丁番セットに同梱されている取付けねじで取付けてください。

※ 本体側は皿小ねじ M4 × 20 (長い方のねじ) で取付けてください。



製品組立て

枠の組立て

製品取付け

既設ドアの取外し

事前準備

新しい枠の取付け

各製品の取付け

ドアの吊込み

建付け調整

シーリング

内額縁の取付け

外額縁の取付け

FamiLock
AC100V式の場合

袖飾りの取付け

ランマ・袖ガラスの
取付け

ポストの取付け

有償品取付け

下枠フラット材

下枠用Lアングル

下枠巾木

下枠巾木プレート

下枠段差緩和材

下枠段差緩和材
ステンレス

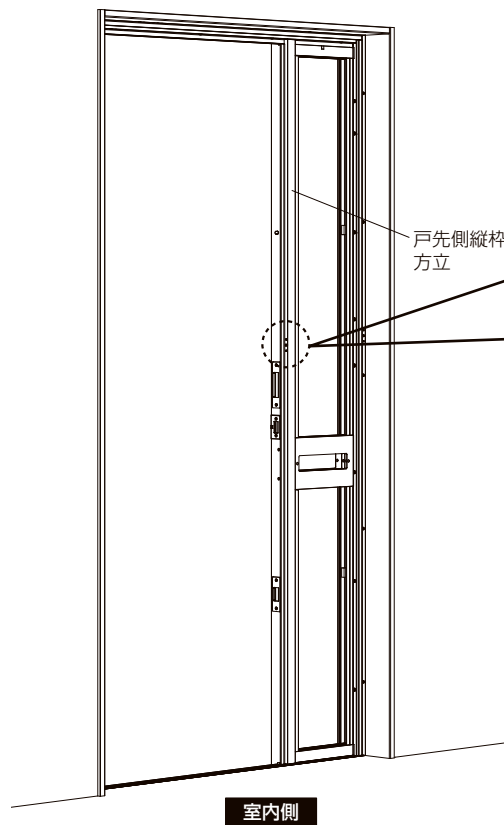
下枠化粧カバー

納まり参考図

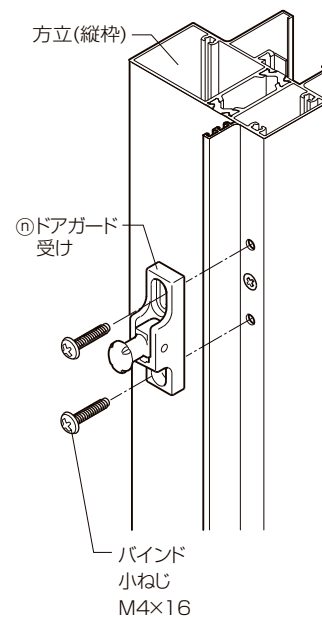
製品組立て
枠の組立て
製品取付け
既設ドアの取外し
事前準備
新しい枠の取付け
各部品の取付け
ドアの吊込み
建付け調整
シーリング
内額縁の取付け
外額縁の取付け
FamiLock AC100V式の場合
袖飾りの取付け
ランマ・袖ガラスの 取付け
ボストの取付け
有償品取付け
下枠フラット材
下枠用Lアングル
下枠巾木
下枠巾木プレート
下枠段差緩和材
下枠段差緩和材 ステンレス
下枠化粧カバー
納まり参考図

4 各部品の取付け：ドアガード（別途手配品）の取付け方法

- ① 枠にドアガード受けを取付けてください。
※親子ドアの場合は、子扉に子扉用のドアガード受けを取付けてください。
- ② ドアガードアームをドア本体の加工穴に合わせ、指定のねじで取付けてください。

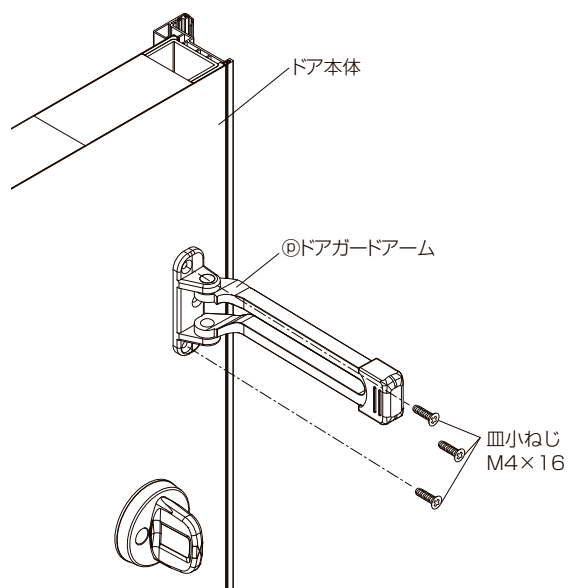


● ドアガードの取付け



※親子ドアの場合は、子扉に
⑩ ドアガード受け（子扉用）
を取付けてください。

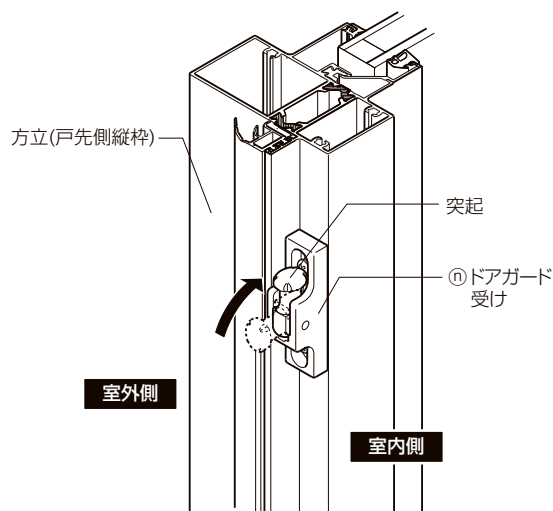
● ドアガードアームの取付け



※裏板が木片の場合は、
⑫ 皿タッピンねじ1種φ4×25を
使用してください。

● ドアガードを使用しない場合

ドアガードを使用しない場合は、受けの突起を
収納してください。



5 ドアの吊込み

⚠ 注 意



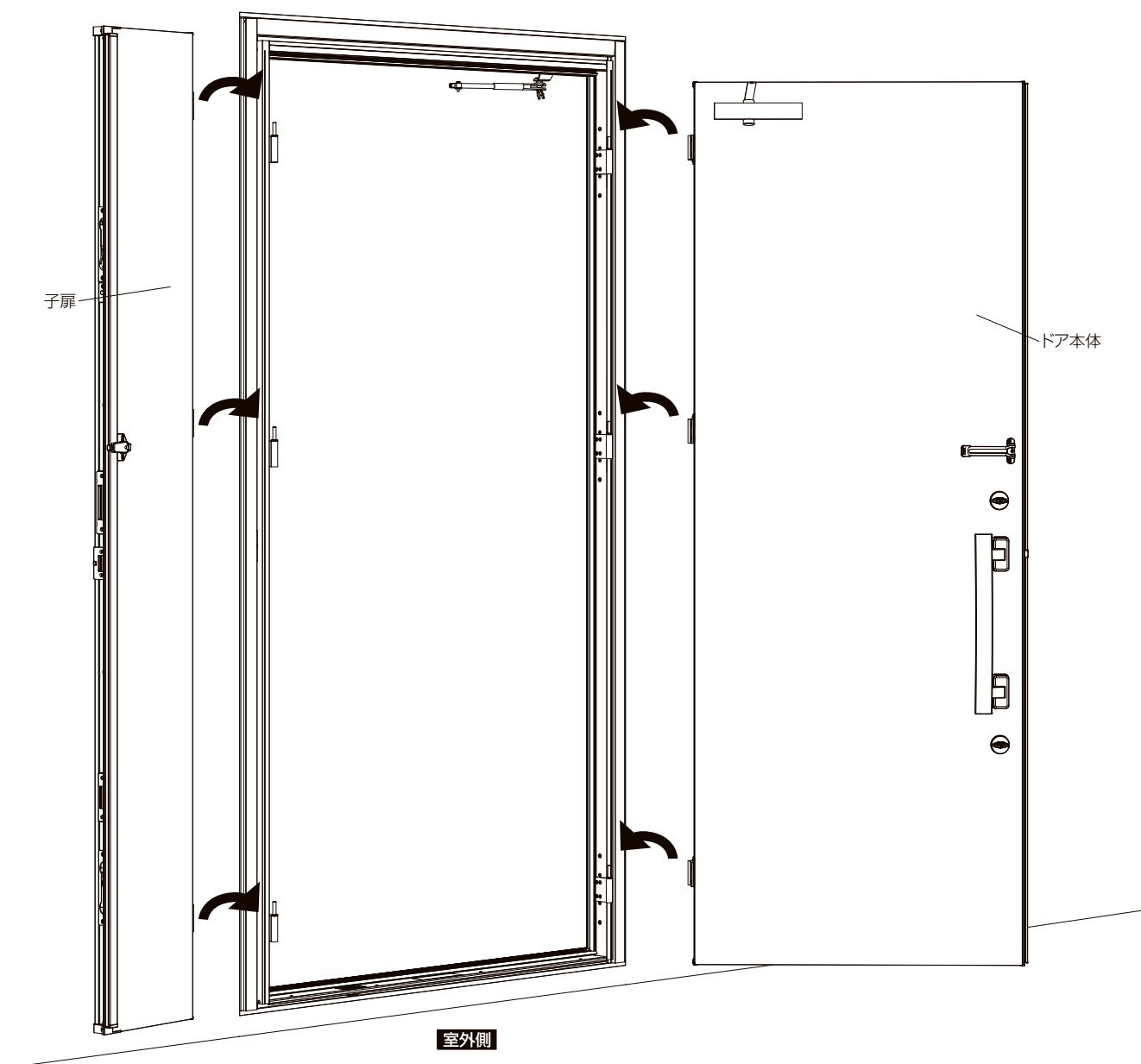
●ドア本体に錠セットを取付けてから枠に吊込みラッチボルトを掛けて固定してください。ドアが勝手に開いてしまい、ケガをするおそれがあります。

ドアの吊込み上のお願い

●スムーズな吊込み作業ができなくなるので、ドア本体・子扉の吊込みは必ず外額縁を取付ける前に行ってください。

① ドア本体・子扉を吊込んでください。

※らくらく丁番の場合の吊込み方法は、らくらく丁番セットの取説を参照ください。(MAM-998)



製品組立て

枠の組立て

製品取付け

既設ドアの取外し

事前準備

新しい枠の取付け

各製品の取付け

ドアの吊込み

建付け調整

シーリング

内額縁の取付け

外額縁の取付け

FamiLock
AC100V式の場合

袖飾りの取付け

ランマ・袖ガラスの
取付け

ポストの取付け

有償品取付け

下枠フラット材

下枠用Lアングル

下枠巾木

下枠巾木プレート

下枠段差緩和材

下枠段差緩和材
ステンレス

下枠化粧カバー

納まり参考図

製品組立て
枠の組立て
製品取付け
既設ドアの取外し
事前準備
新しい枠の取付け
各部品の取付け
ドアの吊込み
建付け調整
シーリング
内額縁の取付け
外額縁の取付け
FamiLock AC100V式の場合
袖飾りの取付け
ランマ・袖ガラスの 取付け
ポストの取付け
有償品取付け
下枠フラット材
下枠用Lアングル
下枠巾木
下枠巾木プレート
下枠段差緩和材
下枠段差緩和材 ステンレス
下枠化粧カバー
納まり参考図

6 建付け調整：ドア本体の調整

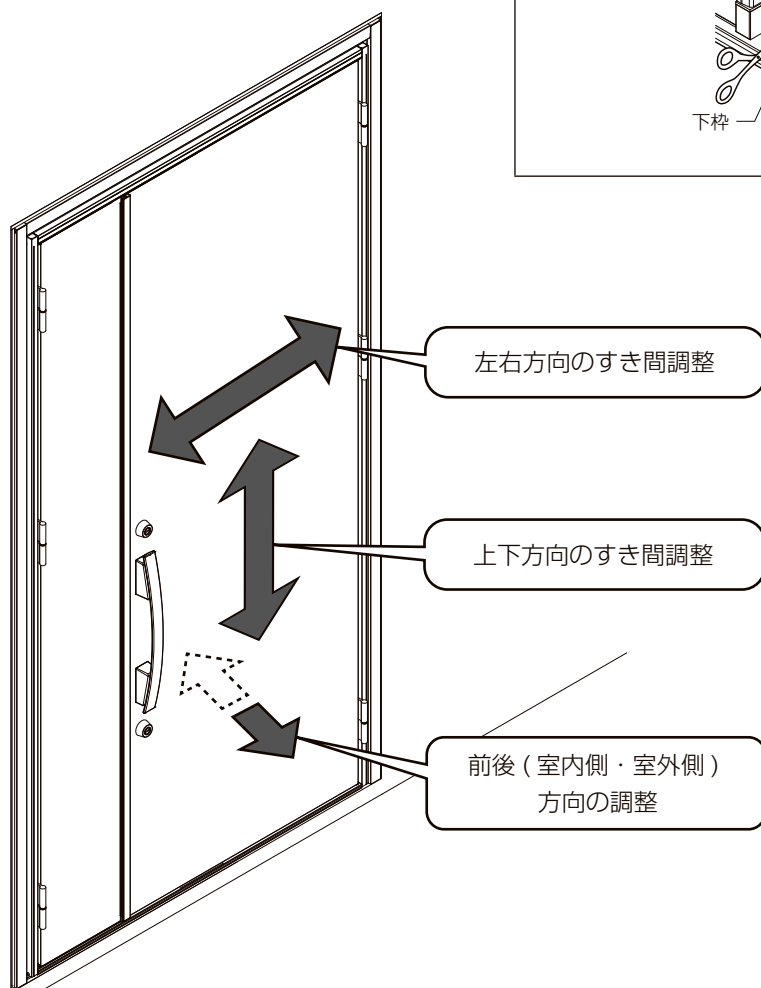
⚠ 注意



●建付け調整をする際、丁番取付けねじ・
丁番裏板取付けねじは全部外さないでく
ださい。本体が脱落し、ケガをするおそ
れがあります。

①ドア本体を吊込んだ後、枠とドア本体のすき間が納まり
図通りであるか確認してください。納まり図通りでない
場合は、下記の方法のすき間を調整してください。調整
方法については、次のページに記載しています。

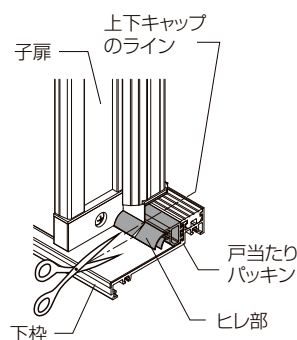
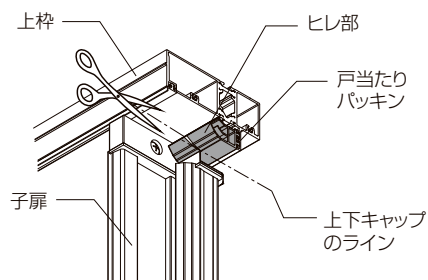
※らくらく丁番の調整については、らくらく丁番セットの
取説を参照ください。(MAM-998)



建付け調整上のお願ひ

【親子ドアの場合】

●建付け調整後、気密性向上のため、子扉の上下キャップ
のラインに合わせて、上枠と下枠の戸当たりパッキンのヒ
レ部に切りこみを入れてください。



6 建付け調整：ドア本体の調整

【左右方向のすき間の調整】

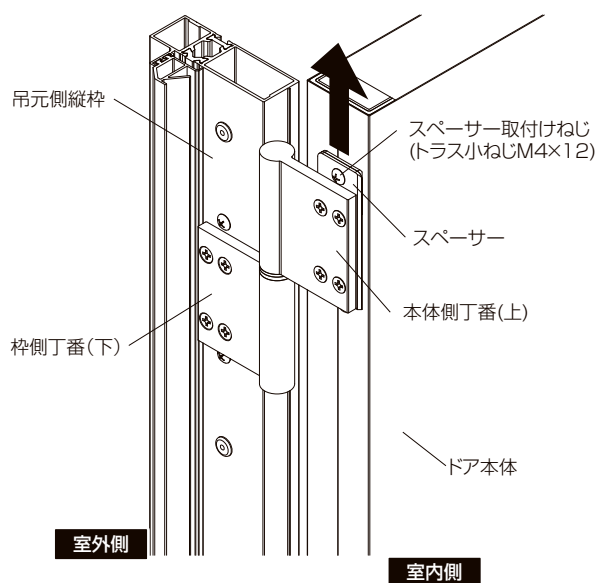
① ドア本体に取付けてあるスペーサーの取付けねじを外してください。

② 丁番取付けねじ(4本)をゆるめ、スペーサーを引き抜いて外してください。

※スペーサー 1 枚の厚み：1.5mm

- ・スペーサーを外す⇒ドア本体が吊元へ寄る
- ・スペーサーを追加する⇒ドア本体が戸先側へ寄る

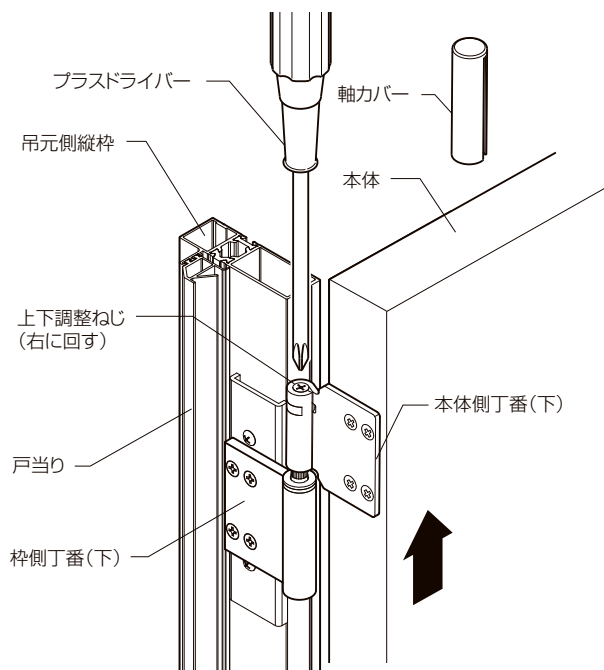
③ 丁番ねじを締付けてください。



【上下方向のすき間の調整】

■らくらく丁番の場合

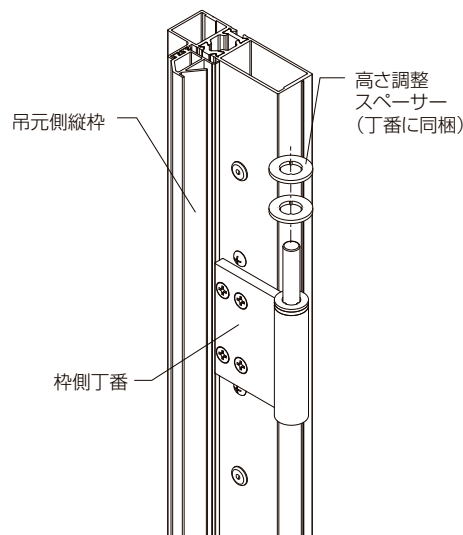
- ① 本体側丁番(下)の軸力バーを外します。
- ② 上下調整ねじを右に回しドアを上げて位置を決めます。
※ドア本体は上方向に3mmまで調整できます。
- ③ 軸力バーをはめます。



■一般丁番の場合

● ドア本体を枠から外し、丁番の軸に付属の高さ調整スペーサ(丁番に同梱)を入れてください。

※ 1 枚入れると 1.5mm、2 枚入れると 3mm ドア本体が上に上がります。



製品組立て

枠の組立て

製品取付け

既設ドアの取外し

事前準備

新しい枠の取付け

各製品の取付け

ドアの吊込み

建付け調整

シーリング

内額縁の取付け

外額縁の取付け

FamiLock
AC100V式の場合

袖飾りの取付け

ランマ・袖ガラスの
取付け

ポストの取付け

有償品取付け

下枠フラット材

下枠用Lアングル

下枠巾木

下枠巾木プレート

下枠段差緩和材

下枠段差緩和材
ステンレス

下枠化粧カバー

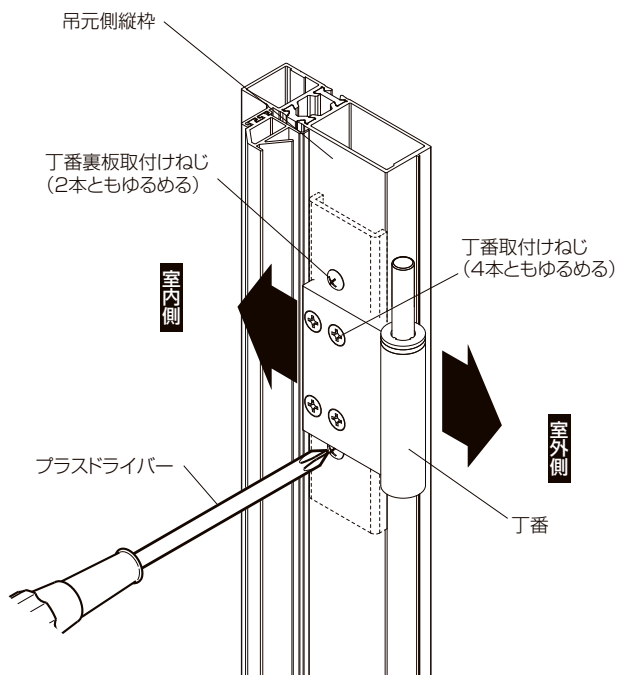
納まり参考図

製品組立て
枠の組立て
製品取付け
既設ドアの取外し
事前準備
新しい枠の取付け
各部品の取付け
ドアの吊込み
建付け調整
シーリング
内額縁の取付け
外額縁の取付け
FamiLock AC100V式の場合
袖飾りの取付け
ランマ・袖ガラスの 取付け
ボスの取付け
有償品取付け
下枠フラット材
下枠用Lアングル
下枠巾木
下枠巾木プレート
下枠段差緩和材
下枠段差緩和材 ステンレス
下枠化粧カバー
納まり参考図

6 建付け調整：ドア本体の調整

【前後(室内・室外側)方向の調整】

- ①ドア本体を枠から外し、枠側の丁番取付けねじ(4本)と丁番裏板取付けねじ(2本)をゆるめてください。
- ②丁番裏板ごと室外側か室内側へずらして調節してください。
(それぞれ1.5mmドア本体が動きます。)
- ③①でゆるめた、丁番取付けねじと丁番裏板取付けねじを締付けてください。

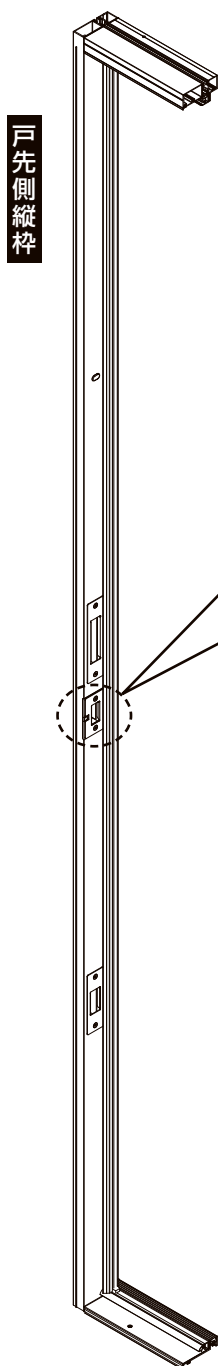


6 建付け調整：ラッチ受け調整

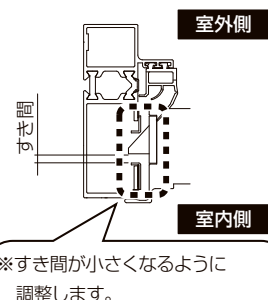
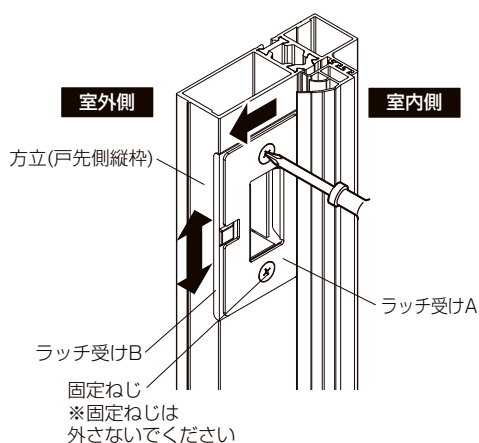
ラッチ受けの調整をする上でのお願い

- 開閉不良になるので、ラッチ受け・ストライクの調整はドアクローザーの調整と合わせて行ってください。
(ドアクローザーの調整方法はドアクローザーに同梱されている取説を参照ください。)

- ① ラッチ受けの固定ねじを2本とも回しゆるめてください。
- ② ラッチ受けの位置を合わせてからねじを締直してください。



【ラッチ受け】



調整前

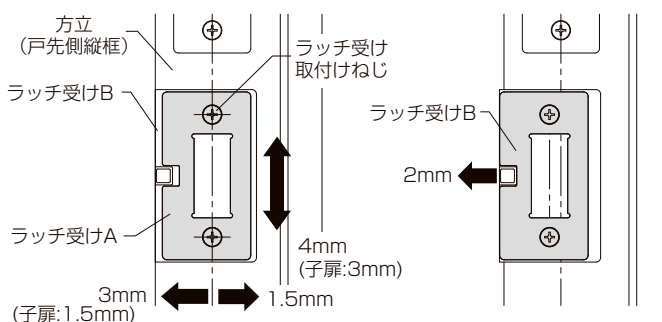
調整後

↑

【ラッチ受けの調整域】

●ラッチ受けA

●ラッチ受けB



※ラッチ受けA・B合わせて、室外側へ5mm(子扉:3.5mm)
室内側は 1.5mm 動かします。

製品組立て

枠の組立て

製品取付け

既設ドアの取外し

事前準備

新しい枠の取付け

各製品の取付け

ドアの吊込み

建付け調整

シーリング

内額縁の取付け

外額縁の取付け

FamiLock
AC100V式の場合

袖飾りの取付け

ランマ・袖ガラスの
取付け

ポストの取付け

有償品取付け

下枠フラット材

下枠用Lアングル

下枠巾木

下枠巾木プレート

下枠段差緩和材

下枠段差緩和材
ステンレス

下枠化粧カバー

納まり参考図

製品組立て
枠の組立て
製品取付け
既設ドアの取外し
事前準備
新しい枠の取付け
各部品の取付け
ドアの吊込み
建付け調整
シーリング
内額縁の取付け
外額縁の取付け
FamiLock AC100V式の場合
袖飾りの取付け
ランマ・袖ガラスの 取付け
ボストの取付け
有償品取付け
下枠フラット材
下枠用Lアングル
下枠巾木
下枠巾木プレート
下枠段差緩和材
下枠段差緩和材 ステンレス
下枠化粧カバー
納まり参考図

6 建付け調整：ストライクの調整

ストライクの調整をする上でのお願い

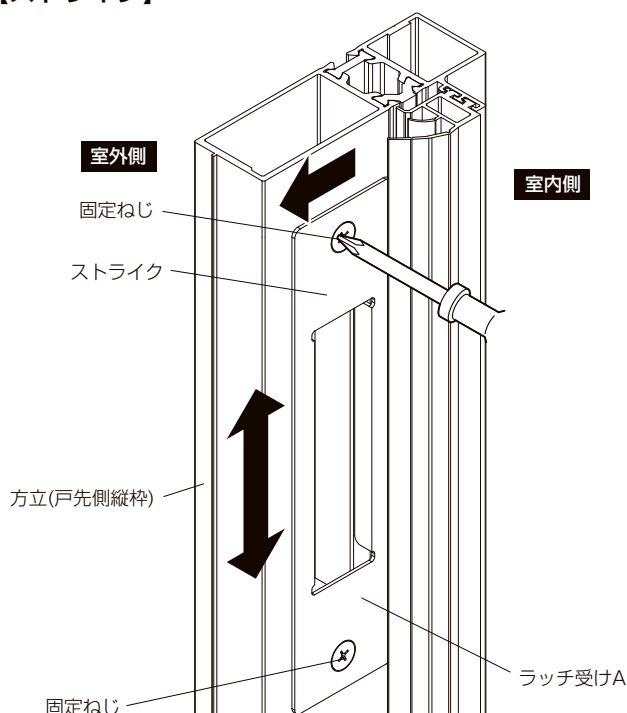
- トロヨケが脱落し、取付けができなくなるので、ストライク取付けねじ（固定ねじ）は全部外さないでください。
- 開閉不良になるので、ラッチ受け・ストライクの調整はドアクローザーの調整と合わせて行ってください。（ドアクローザーの調整方法はドアクローザーに同梱されている取説を参照ください。）

● ラッチ受け調整後、どうしても鍵が掛からない場合に実施してください。

- ① ストライクの固定ねじを2本ともゆるめてください。
- ② ストライクの位置を合わせてからねじを締直してください。

戸先側縦枠

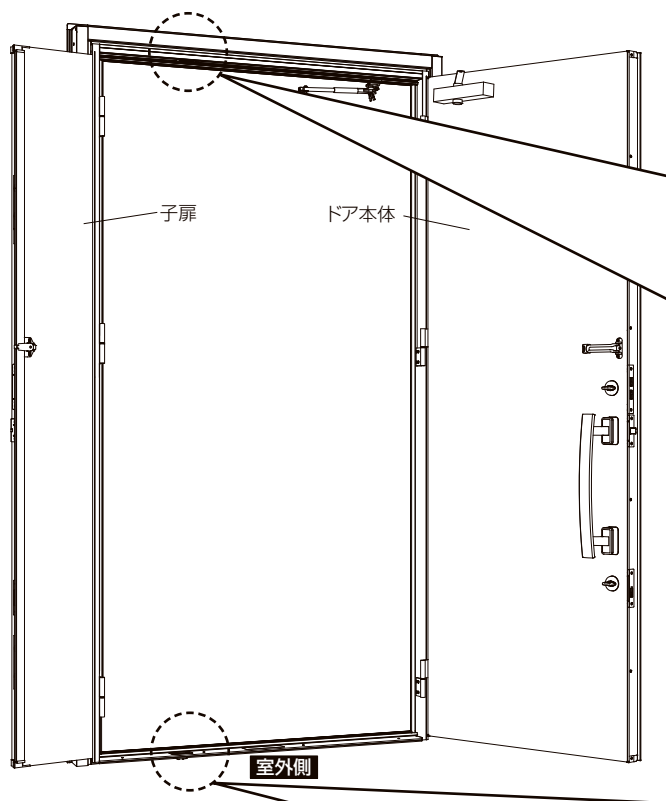
【ストライク】



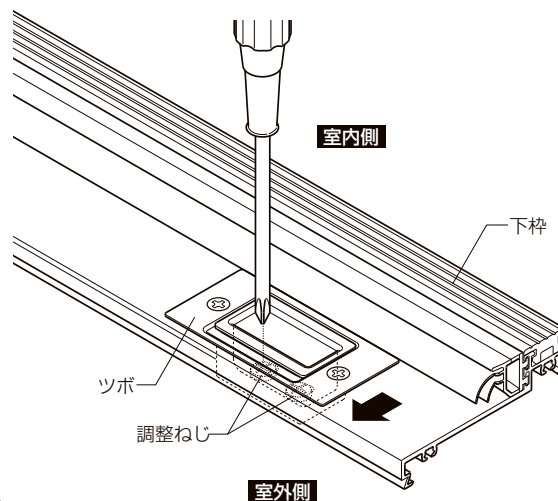
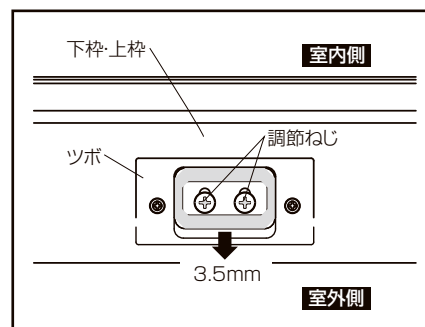
6 建付け調整：子扉の前後方向の調整／ドアガードの調整

【子扉の前後方向の調整(親子・両開きドアの場合)】

- ①子扉を開けてください。
 - ②ツボ内部の調整ねじをゆるめ、位置を調整してください。室外側に3.5mmまで子扉位置を調整できます。
 - ③ねじを締めてください。
- ※上枠・下枠共に調整できます。
 ※子扉を設置する際は、下枠のツボの中に砂などがたまった場合は、掃除してください。

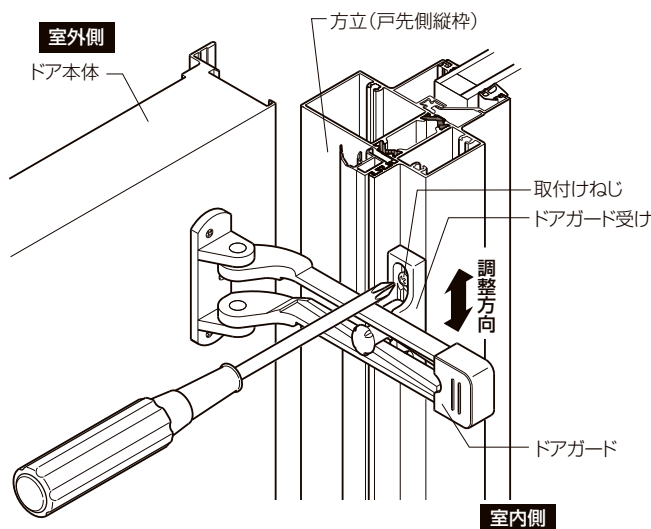


【ツボ】



【ドアガードの調整】

- ①ドアガードが受けに掛からない場合は、受けの取付けねじをゆるめ、位置を調整してください。(本体側のドアガードは調整できません。)
- ②ドアガードアームがスムーズに操作できるか確認し、固定してください。



製品組立て

枠の組立て

製品取付け

既設ドアの取外し

事前準備

新しい枠の取付け

各製品の取付け

ドアの吊込み

建付け調整

シーリング

内額縁の取付け

外額縁の取付け

FamiLock
AC100V式の場合

袖飾りの取付け

ランマ・袖ガラスの
取付け

ポストの取付け

有償品取付け

下枠フラット材

下枠用Lアングル

下枠巾木

下枠巾木プレート

下枠段差緩和材

下枠段差緩和材
ステンレス

下枠化粧カバー

納まり参考図

製品組立て
枠の組立て
製品取付け
既設ドアの取外し
事前準備
新しい枠の取付け
各部品の取付け
ドアの吊込み
建付け調整
シーリング
内額縁の取付け
外額縁の取付け
FamiLock AC100V式の場合
袖飾りの取付け
ランマ・袖ガラスの 取付け
ボスの取付け
有償品取付け
下枠フラット材
下枠用Lアングル
下枠巾木
下枠巾木プレート
下枠段差緩和材
下枠段差緩和材 ステンレス
下枠化粧カバー
納まり参考図

7 シーリング

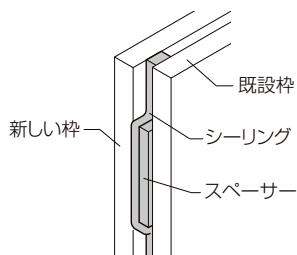
▲ 注 意



●外壁工事を伴わない取付けの場合は、指定個所にシーリング材を充てんしてください。漏水の原因となります。

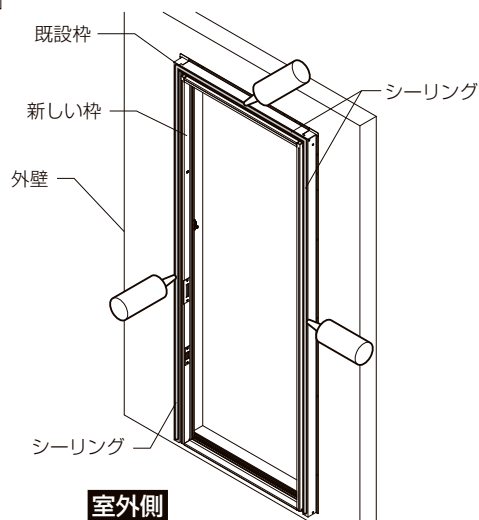
シーリングをする上でのお願い

●施工スペーサーがある個所は施工スペーサーの周りにもシーリング材を充てんしてください。

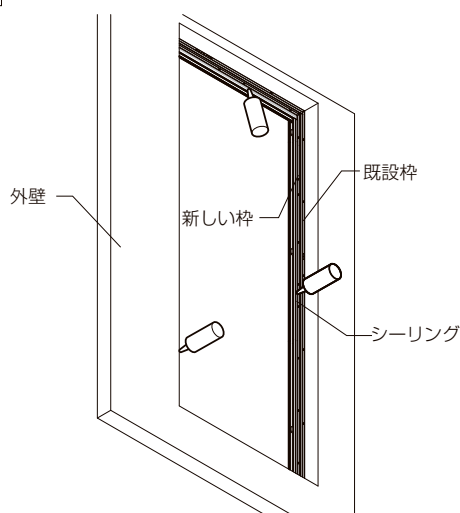


●既設枠と新しい枠の間にシーリング材を充てんしてください。

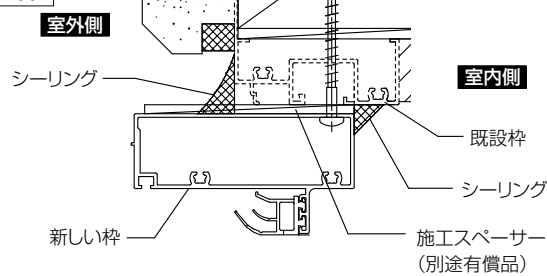
外観



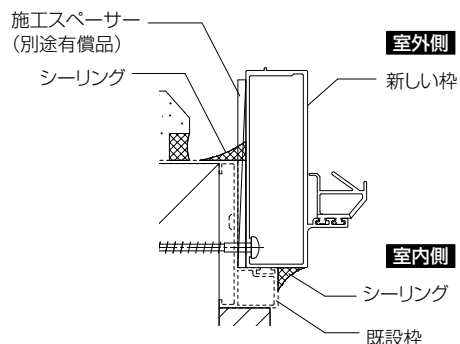
内観



上枠



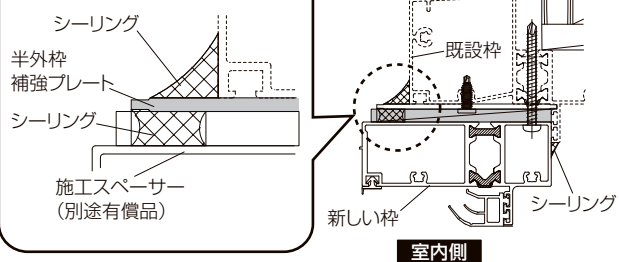
縦枠



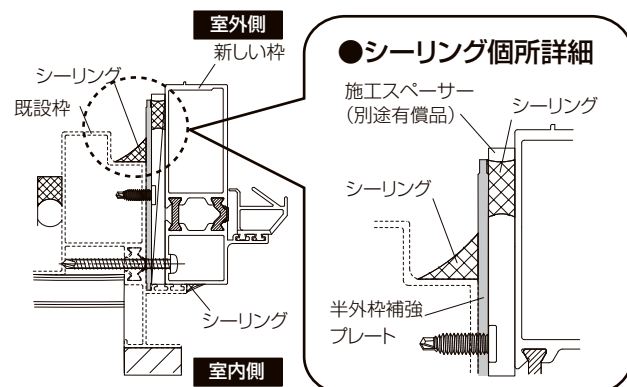
【半外枠補強プレートがある場合】

上枠

●シーリング個所詳細



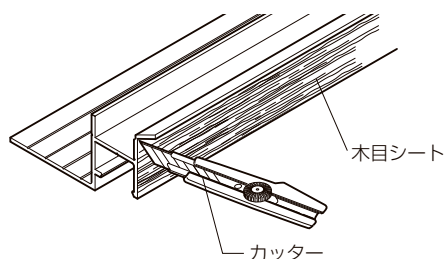
縦枠



8内額縁の取付け：1切詰め・切断

内額縁の切詰め・切断上でのお願い

- ひずみの発生をおさえるため、下記事項をお守りください。
 - ・無理に折り曲げたり、部分的に1度で折り曲げないでください。
 - ・折り曲げがかたい場合は、もう一度カッター等で溝を深く切込みなおしてください。
- シートの剥がれ防止のため、木目色の場合は、カッターで木目シートを切り離してください。

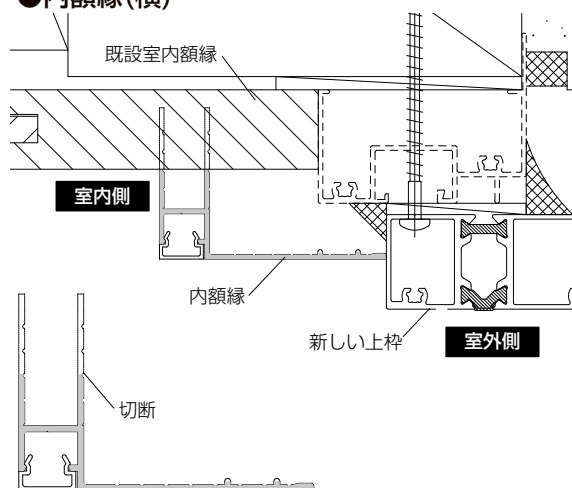


- 木目シートやアルミ表面が焼ける原因になりますので、サンダー等、熱を発する刃物で切断しないでください。
- 施工不良防止のため、切詰め・切断後はバリ取りをしてください。

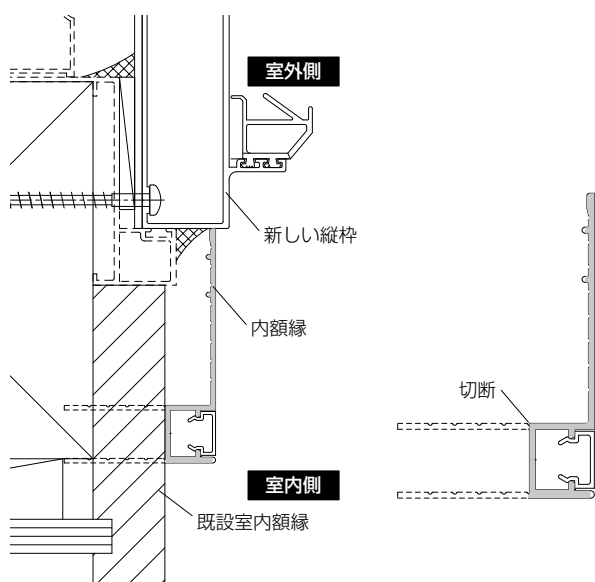
【切詰め方法】

- ①現場の納まりに合わせて、内額縁を必要な長さに切詰めてください。
- ※内額縁(縦)は下図のように、長めに設定されています。
- ②既設の室内額縁の納まりに合わせて、内額縁を必要に応じて切断してください。

●内額縁(横)



●内額縁(縦)



内額縁

室内側

17mm

17mm

製品組立て

枠の組立て

製品取付け

既設ドアの取外し

事前準備

新しい枠の取付け

各製品の取付け

ドアの吊込み

建付け調整

シーリング

内額縁の取付け

外額縁の取付け

FamiLock
AC100V式の場合

袖飾りの取付け

ランマ・袖ガラスの
取付け

ポストの取付け

有償品取付け

下枠フラット材

下枠用Lアングル

下枠巾木

下枠巾木プレート

下枠段差緩和材

下枠段差緩和材
ステンレス

下枠化粧カバー

納まり参考図

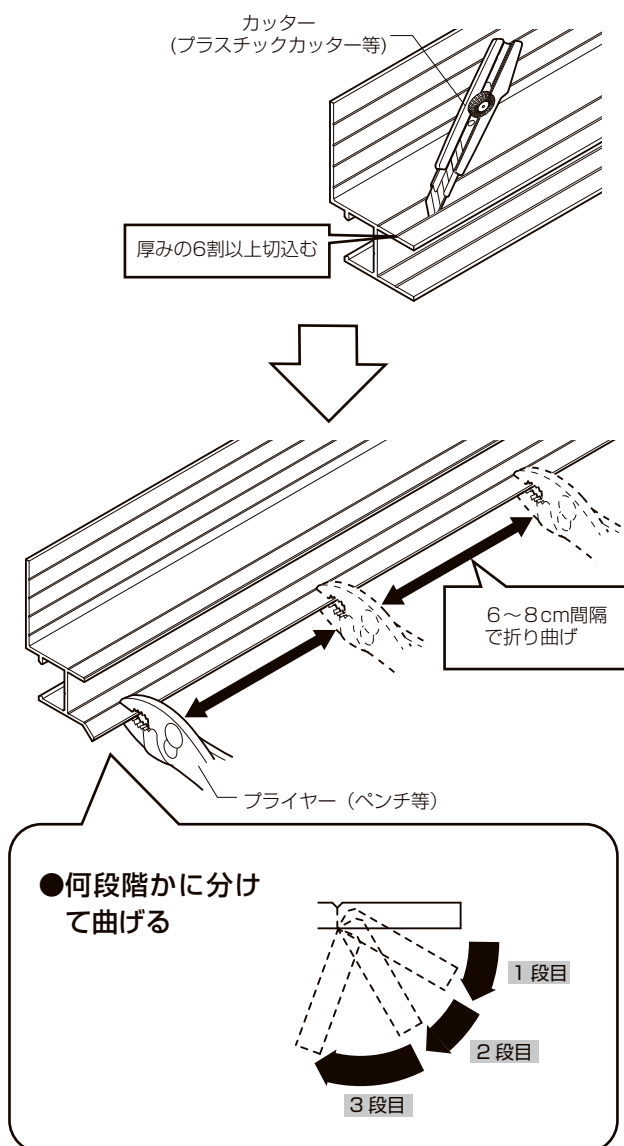
製品組立て
枠の組立て
製品取付け
既設ドアの取外し
事前準備
新しい枠の取付け
各部品の取付け
ドアの吊込み
建付け調整
シーリング
内額縁の取付け
外額縁の取付け
FamiLock AC100V式の場合
袖飾りの取付け
ランマ・袖ガラスの 取付け
ボスの取付け
有償品取付け
下枠フラット材
下枠用Lアングル
下枠巾木
下枠巾木プレート
下枠段差緩和材
下枠段差緩和材 ステンレス
下枠化粧カバー
納まり参考図

8内額縁の取付け：①切詰め・切断

【切断方法】

■カッター・プライヤー・ペンチを使用する場合

- ①内額縁の裏面の溝に、カッター（プラスチックカッター等）で切込みを入れてください。
※このとき、アルミ型材の厚みの6割以上切込んでください。
- ②切詰める個所をプライヤー等で何段階かに分けて折り曲げ、切断してください。



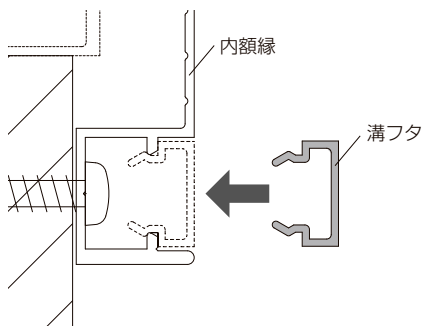
■丸のこを使用する場合

- ①納まりに合う位置に印を付け、丸のこで切断します。

8内額縁の取付け：2取付け

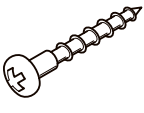
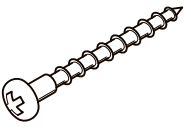
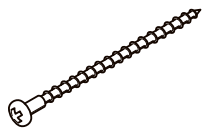
内額縁の取付け上でのお願い

- FamiLock AC100V 式の場合、配線コードを枠外へ引き出すため、内額縁に切り欠き加工が必要になります。詳細は P.44 を参照ください。
- 施工不良防止のため、下記事項をお守りください。
 - ・溝フタは完全にはめ込んだことを確認してください。

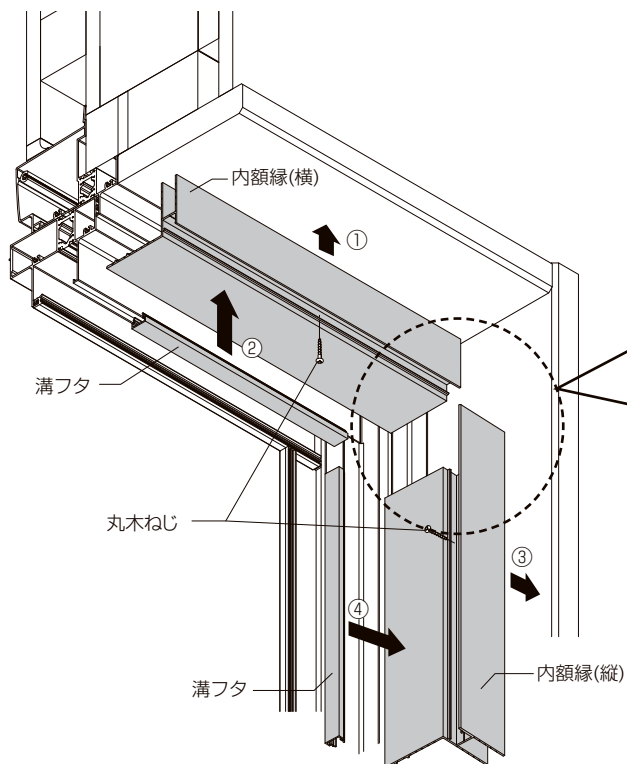


- ・内額縁（横）を取付ける際、既設枠（縦）が隠れるように配置してください。

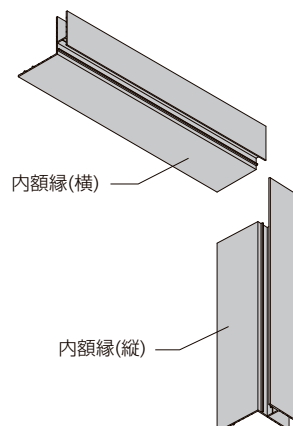
使用ねじ一覧

①	②
内額縁（小）取付け用	内額縁（大）取付け用
	
丸木ねじφ 3.8×32	丸木ねじφ 3.8×50
③	
内額縁（特大）取付け用	
	
丸木ねじφ 3.8×90	

- ①既設上枠が隠れるように、内額縁(横)を指定の丸木ねじで取付けてください。
- ②内額縁(横)に溝フタを取付けてください。
- ③既設縦枠が隠れるようにし、内額縁(縦)の切り欠き部分を内額縁(横)にはめて指定の丸木ねじで取付けてください。
- ④内額縁(縦)に溝フタを取付けてください。



●横額縁と縦額縁の合わせ部分



製品組立て

枠の組立て

製品取付け

既設ドアの取外し

事前準備

新しい枠の取付け

各製品の取付け

ドアの吊込み

建付け調整

シーリング

内額縁の取付け

外額縁の取付け

FamiLock
AC100V式の場合

袖飾りの取付け

ランマ・袖ガラスの
取付け

ポストの取付け

有償品取付け

下枠フラット材

下枠用Lアングル

下枠巾木

下枠巾木プレート

下枠段差緩和材

下枠段差緩和材
ステンレス

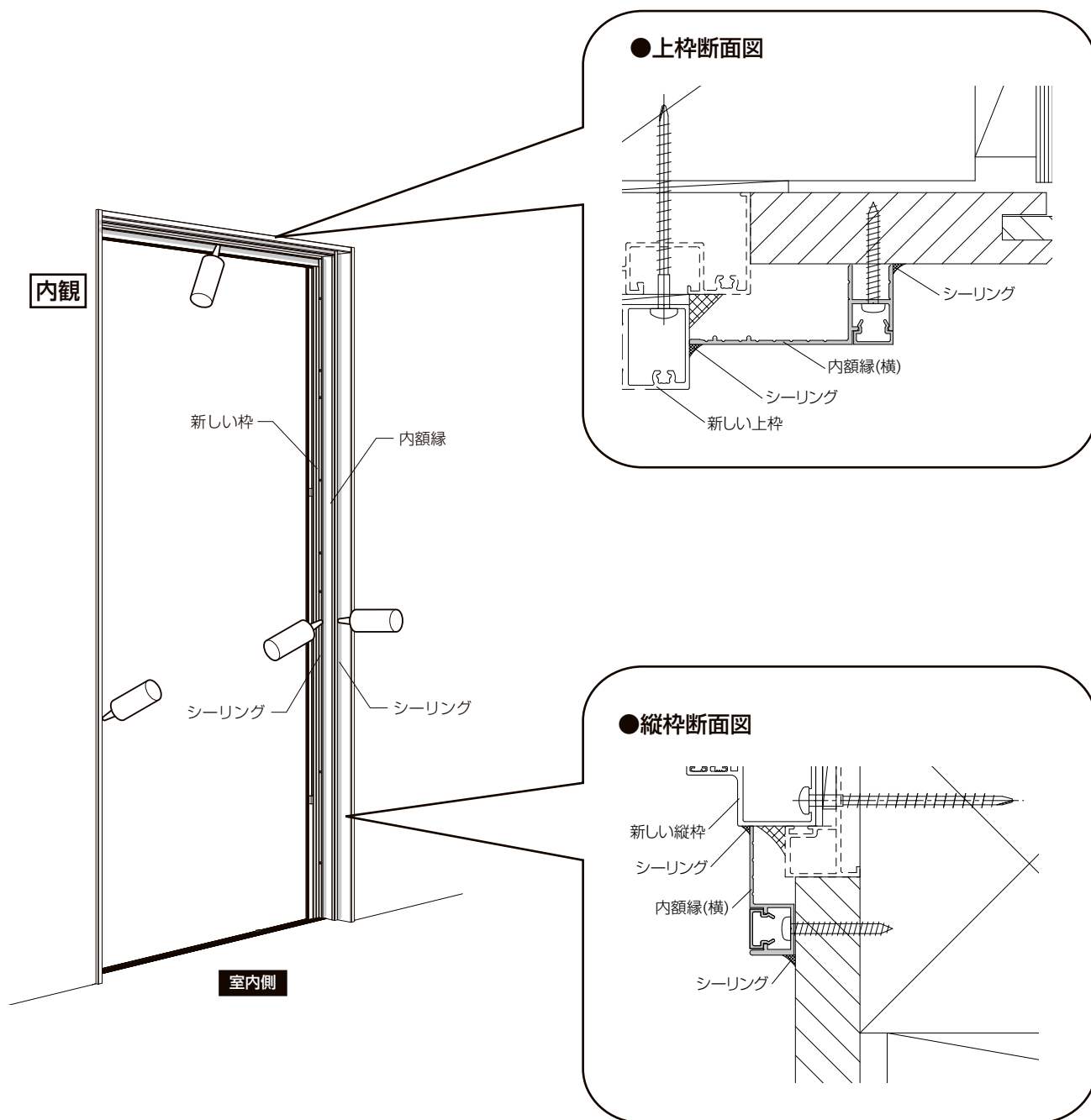
下枠化粧カバー

納まり参考図

製品組立て
枠の組立て
製品取付け
既設ドアの取外し
事前準備
新しい枠の取付け
各部品の取付け
ドアの吊込み
建付け調整
シーリング
内額縁の取付け
外額縁の取付け
FamiLock AC100V式の場合
袖飾りの取付け
ランマ・袖ガラスの 取付け
ボストの取付け
有償品取付け
下枠フラット材
下枠用Lアングル
下枠巾木
下枠巾木プレート
下枠段差緩和材
下枠段差緩和材 ステンレス
下枠化粧カバー
納まり参考図

8 内額縁の取付け：3 シーリング処理

①内額縁を切詰めた際、切り口が目立つ場合や、既設の室内額縁などが反っている場合は、シーリングで隠してください。

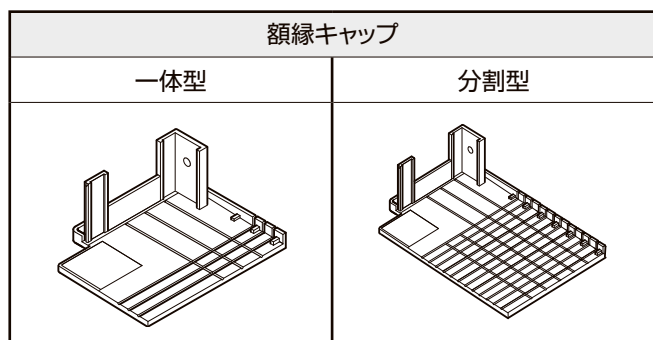


9 外額縁の取付け：1 切詰め

外額縁の取付け上でのお願い

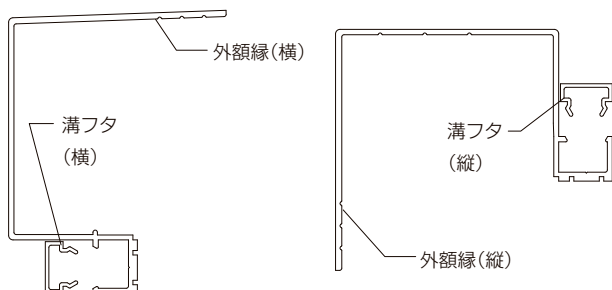
- 順序を間違えると取付けができなくなりますので、外額縁は、本体を吊込んだ後に取付けてください。
- 有償品の下枠巾木、下枠巾木プレートを取付ける場合は、取付けができなくなりますので、先に巾木を取付けてください。（詳細は「別途有償品の取付け」を参照）

部品一覧

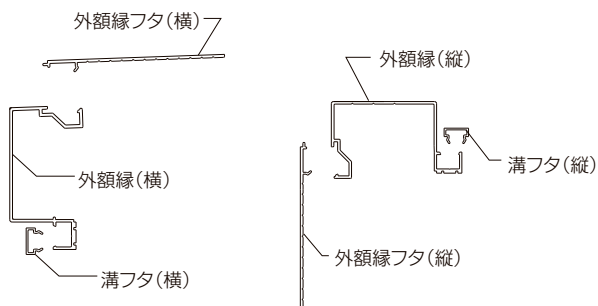


※ 上記の図は外額縁50用を表記しています。

【一体型の部材構成】



【分割型の部材構成】



※ 上記の図は外額縁50を表記しています。

1 切詰め

外額縁の切詰め上でのお願い

- 施工不良防止のため、切詰め後はバリ取りをしてください。

① 現場の納まりに合わせて、外額縁を必要な長さに切詰めてください。

【外額縁(横)の切詰め】

「規格寸法」で発注した場合は下表の切断寸法計算式より算出して切詰めてください。

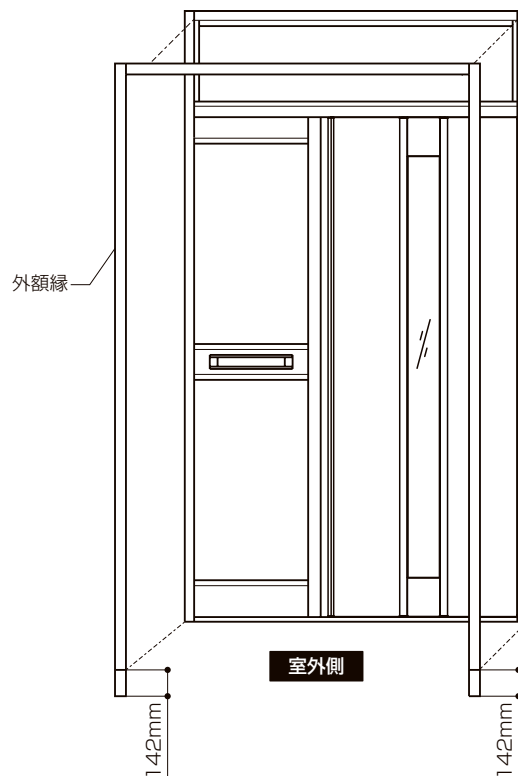
※ 枠サイズに合わせた寸法で発注した場合は、基本切詰めの必要はありません。

■ 切断寸法計算式（一体型／分割型）

部材名	切断寸法計算式
外額縁（横）	W + 20
溝フタ（横）	
外額縁フタ※分割型のみ	

【外額縁(縦)の切詰め】

外額縁(縦)は出荷時、ドア下枠下端より142mm長く設定されています。現場の納まりに合わせて切詰めてください。



製品組立て

枠の組立て

製品取付け

既設ドアの取外し

事前準備

新しい枠の取付け

各製品の取付け

ドアの吊込み

建付け調整

シーリング

内額縁の取付け

外額縁の取付け

FamiLock
AC100V式の場合

袖飾りの取付け

ランマ・袖ガラスの
取付け

ポストの取付け

有償品取付け

下枠フラット材

下枠用Lアングル

下枠巾木

下枠巾木プレート

下枠段差緩和材

下枠段差緩和材
ステンレス

下枠化粧カバー

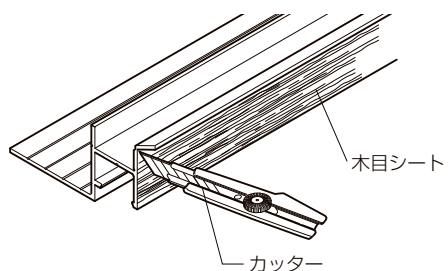
納まり参考図

製品組立て
枠の組立て
製品取付け
既設ドアの取外し
事前準備
新しい枠の取付け
各部品の取付け
ドアの吊込み
建付け調整
シーリング
内額縁の取付け
外額縁の取付け
FamiLock AC100V式の場合
袖飾りの取付け
ランマ・袖ガラスの 取付け
ボストの取付け
有償品取付け
下枠フラット材
下枠用Lアングル
下枠巾木
下枠巾木プレート
下枠段差緩和材
下枠段差緩和材 ステンレス
下枠化粧カバー
納まり参考図

⑨外額縁の取付け：②切断（外額縁／外額縁フタ）

外額縁の切断上でのお願い

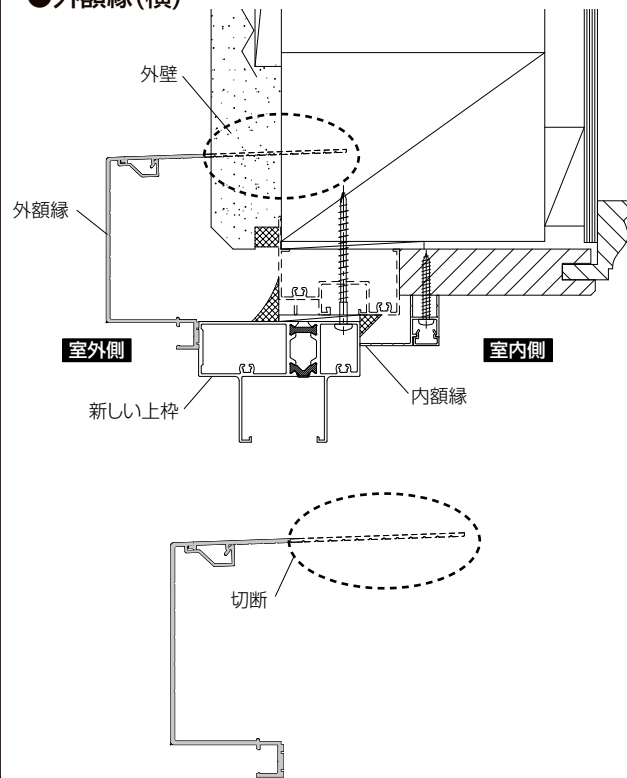
- ひずみの発生をおさえるため、下記事項をお守りください。
 - ・無理に折り曲げたり、部分的に1度で折り曲げないでください。
 - ・折り曲げがかたい場合は、もう一度カッター等で溝を深く切込みなおしてください。
- シートの剥がれ防止のため、木目色の場合は、カッターで木目シートを切り離してください。



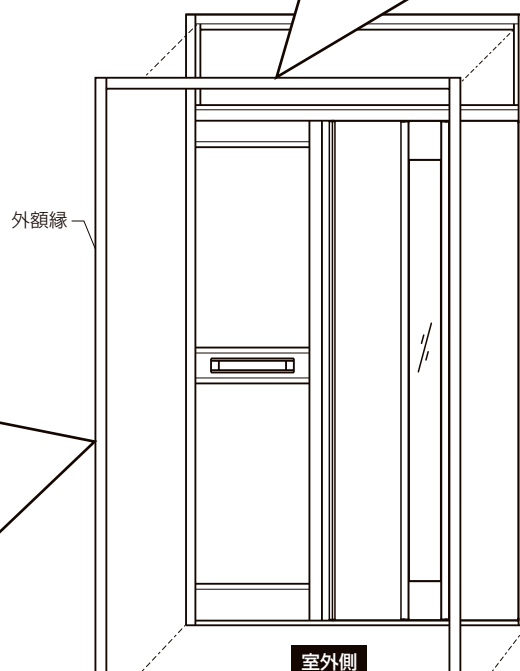
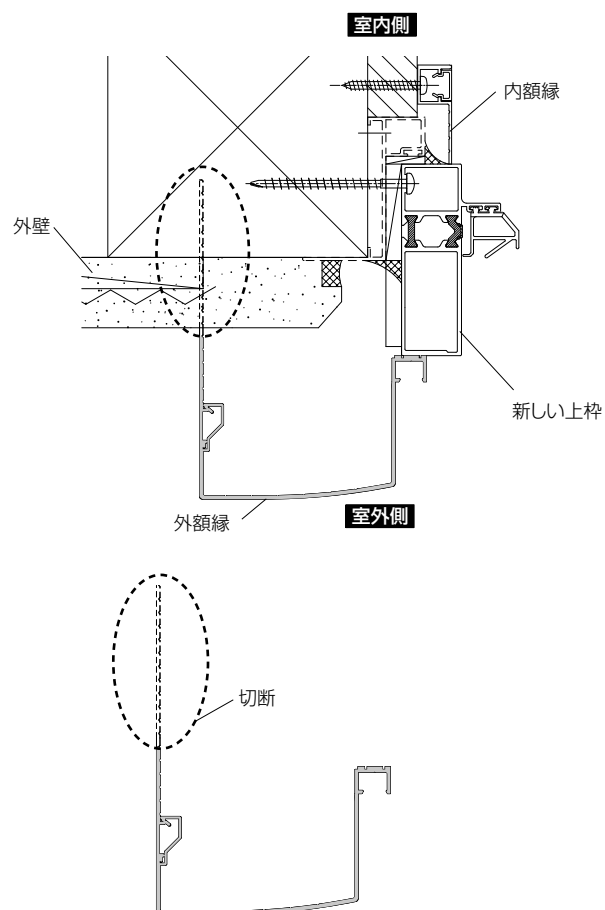
- 木目シートやアルミ表面が焼ける原因になりますので、サンダー等、熱を発する刃物で切断しないでください。
- 施工不良防止のため、切断後はバリ取りをしてください。

①外壁の納まりに合わせて、外額縁を必要に応じて切断してください。

●外額縁(横)



●外額縁(縦)



9 外額縁の取付け：2 切断（外額縁／外額縁フタ）

【切断方法】

■カッター・プライヤー・ペンチを使用する場合

①外額縁の裏面の溝に、カッター（プラスチックカッター等）で切込みを入れてください。

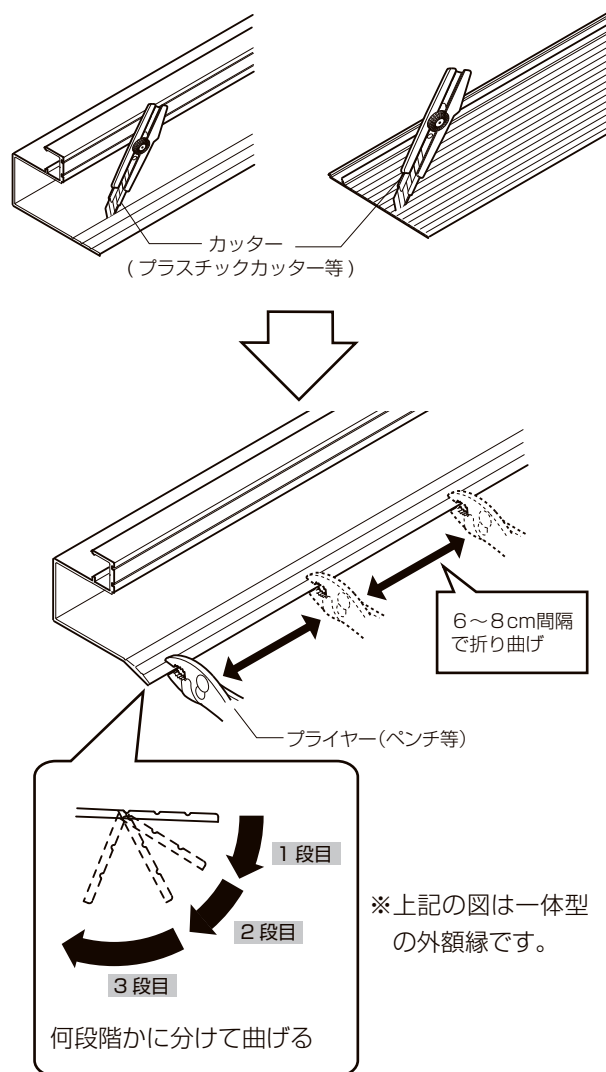
※分割型の場合は、外額縁フタの裏面です。

※このとき、アルミ型材の厚みの6割以上切込んでください。

②切詰める個所をプライヤー等で何段階かに分けて折り曲げ、切断してください。

〈一体型の外額縁〉

〈分割型の外額縁フタ〉



■丸のこを使用する場合

①納まりに合う位置に印を付け、丸のこで切断します。

製品組立て

枠の組立て

製品取付け

既設ドアの取外し

事前準備

新しい枠の取付け

各部品の取付け

ドアの吊込み

建付け調整

シーリング

内額縁の取付け

外額縁の取付け

FamiLock
AC100V式の場合

袖飾りの取付け

ランマ・袖ガラスの
取付け

ポストの取付け

有償品取付け

下枠フラット材

下枠用Lアングル

下枠巾木

下枠巾木プレート

下枠段差緩和材

下枠段差緩和材
ステンレス

下枠化粧カバー

納まり参考図

製品組立て
枠の組立て
製品取付け
既設ドアの取外し
事前準備
新しい枠の取付け
各部品の取付け
ドアの吊込み
建付け調整
シーリング
内額縁の取付け
外額縁の取付け
FamiLock AC100V式の場合
袖飾りの取付け
ランマ・袖ガラスの 取付け
ボストの取付け
有償品取付け
下枠フラット材
下枠用Lアングル
下枠巾木
下枠巾木プレート
下枠段差緩和材
下枠段差緩和材 ステンレス
下枠化粧カバー
納まり参考図

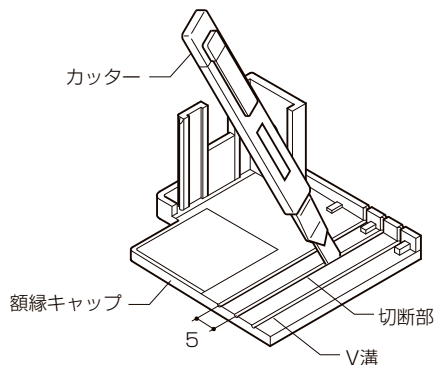
⑨外額縁の取付け：③切断（額縁キャップ）／④外額縁と外額縁フタとのかん合

③切断(額縁キャップ)

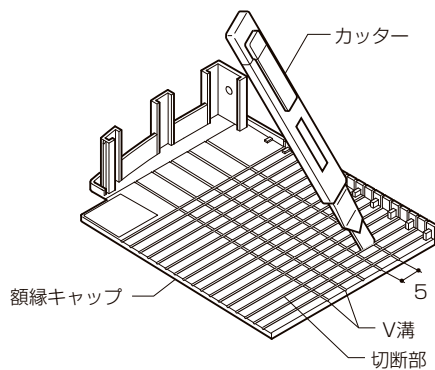
①納まりに合わせて切詰めた、外額縁、外額縁フタと同じ位置にくるV溝に、カッターで数回切れ目を入れ、カットしてください。

※額縁キャップには、切りやすいように5mm間隔でV溝が入っています。

【一体型の額縁キャップ】



【分割型の額縁キャップ】



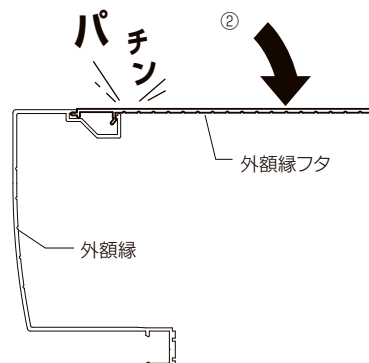
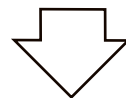
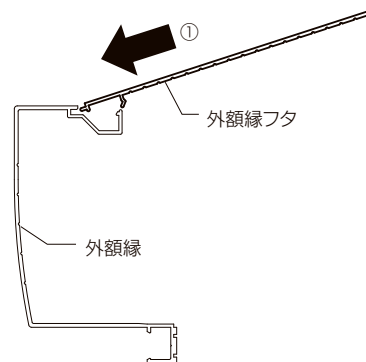
④外額縁と外額縁フタのかん合

●分割型の外額縁は、外額縁と外額縁フタをかん合してください。

※かん合は、外額縁フタの切断後に端部から行ってください。

①外額縁フタの先端を外額縁の溝に突き当てます。

②外額縁フタのツメが、外額縁にパチンとかん合するまで押し下げます。

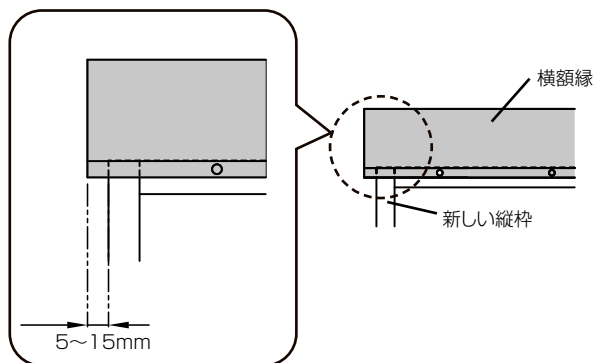


9 外額縁の取付け：5 取付け

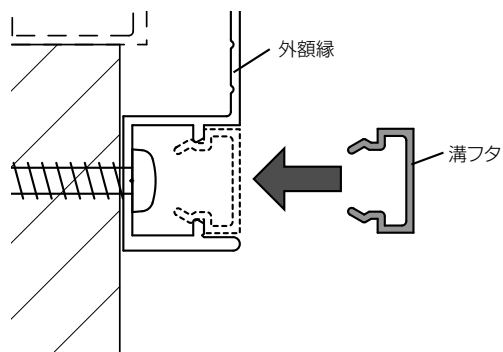
取付け上のお願ひ

●施工不良防止のため、下記事項をお守りください。

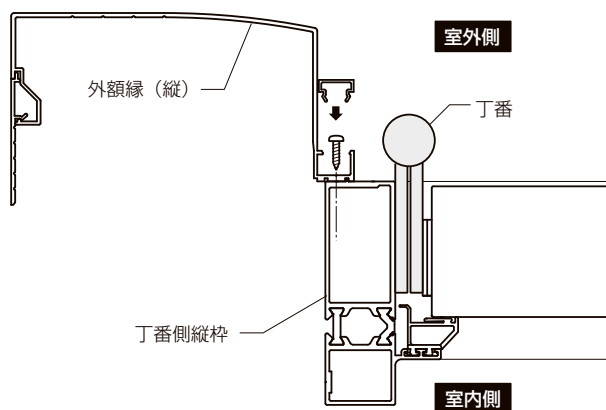
- ・外額縁(横)は、新しい縦枠よりも5～15mm外側に長く設置してください。



- ・溝フタは完全にはめ込んだことを確認してください。

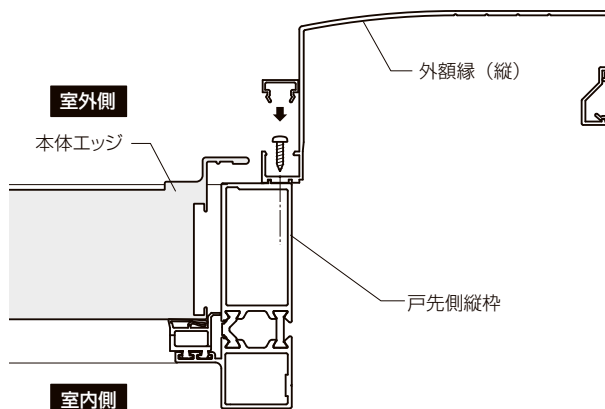


- ・丁番側に取付ける額縁は、丁番が当たらない位置に取付けてください。



●開閉不良防止のため、下記事項をお守りください。

- ・片開きの場合、戸先側縦枠に取付ける額縁は、本体エッジが当たらない位置に取付けてください。



製品組立て

枠の組立て

製品取付け

既設ドアの取外し

事前準備

新しい枠の取付け

各製品の取付け

ドアの吊込み

建付け調整

シーリング

内額縁の取付け

外額縁の取付け

FamiLock
AC100V式の場合

袖飾りの取付け

ランマ・袖ガラスの
取付け

ポストの取付け

有償品取付け

下枠フラット材

下枠用Lアングル

下枠巾木

下枠巾木プレート

下枠段差緩和材

下枠段差緩和材
ステンレス

下枠化粧カバー

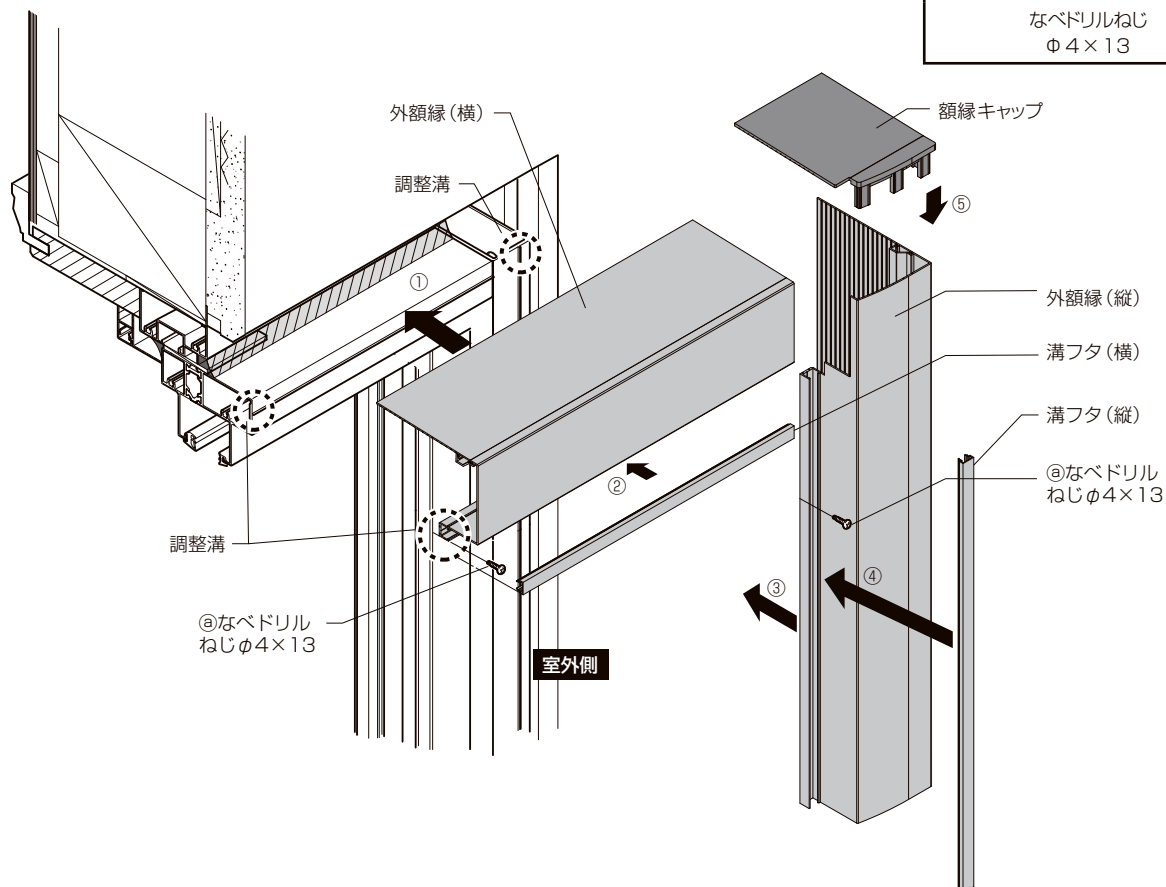
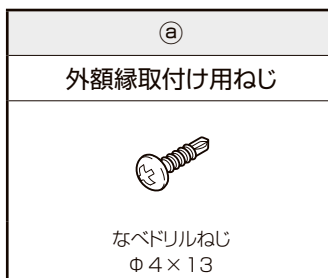
納まり参考図

製品組立て
枠の組立て
製品取付け
既設ドアの取外し
事前準備
新しい枠の取付け
各製品の取付け
ドアの吊込み
建付け調整
シーリング
内額縁の取付け
外額縁の取付け
FamiLock AC100V式の場合
袖飾りの取付け
ランマ・袖ガラスの 取付け
ボストの取付け
有償品取付け
下枠フラット材
下枠用Lアングル
下枠巾木
下枠巾木プレート
下枠段差緩和材
下枠段差緩和材 ステンレス
下枠化粧カバー
納まり参考図

■外額縁の取付け：⑤取付け

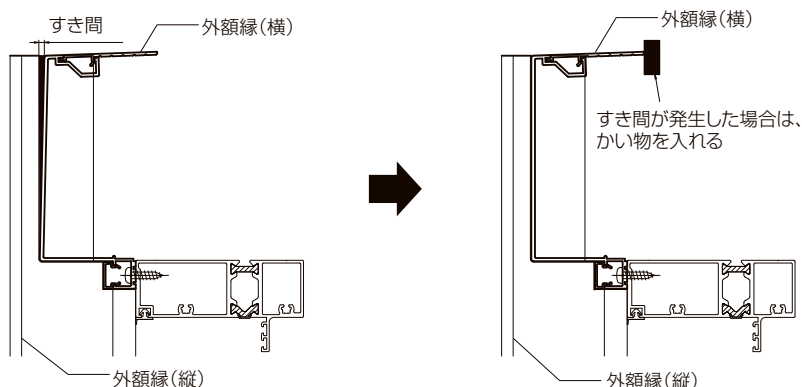
- ①外額縁(横)を調整溝に差込み、㊸なベドリルねじΦ4×13で上枠に取付けてください。
 - ②溝フタ(横)を外額縁(横)に取付けてください。
 - ③外額縁(縦)を調整溝に差込み、㊸なベドリルねじΦ4×13で縦枠に取付けてください。
 - ④溝フタ(縦)を外額縁(縦)に取付けてください。
 - ⑤額縁キャップ裏面の両面テープをはがし、額縁キャップを外額縁(縦)に取付けてください。
- ※外額縁(縦)と外額縁(横)の間にすき間がある場合は、位置を調整し外額縁(横)を室外側に起こしながら額縁キャップを張り付けてください。

☐使用ねじ



■すき間発生時の対応

外額縁取付け時、現場の状況により外額縁(縦)の加工部にすき間があくことがあります。
すき間発生時は、外額縁の後ろにかい物を入れて外額縁(横)を起こしてください。



9 外額縁の取付け：6 外周部のシーリング処理

▲ 注 意

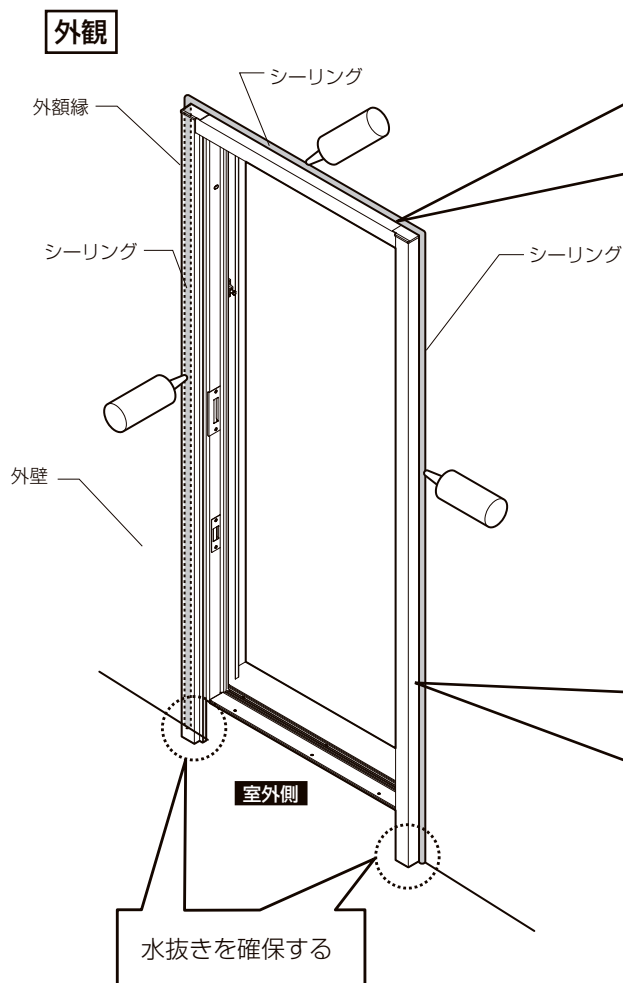


●外壁工事を伴わない取付けの場合は、指定個所にシーリング材を充てんしてください。漏水の原因となります。

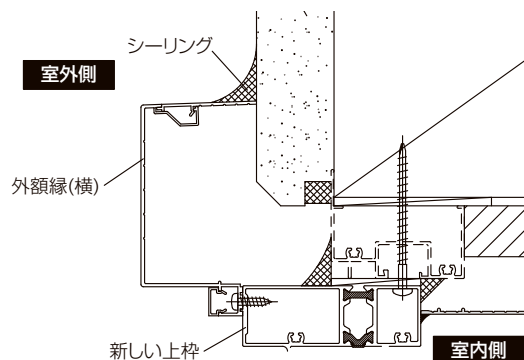
①雨仕舞いのため、外周部(上部および両脇)にシーリング材を充てんしてください。

シーリング処理をする上でのお願い

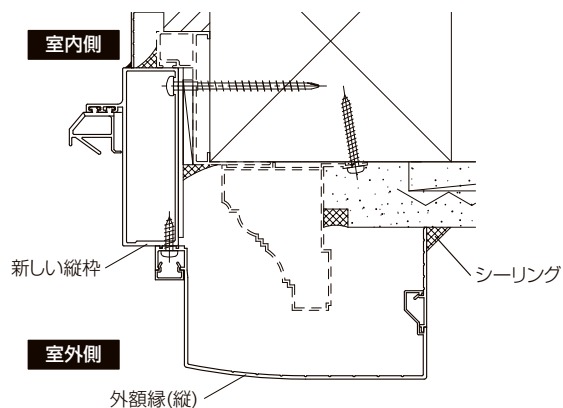
●サビ防止のため、下枠部・外額縁下部については、全面シーリングをせずに両端部に水抜きを確保してください。



●上枠断面図



●縦枠断面図



製品組立て

枠の組立て

製品取付け

既設ドアの取外し

事前準備

新しい枠の取付け

各製品の取付け

ドアの吊込み

建付け調整

シーリング

内額縁の取付け

外額縁の取付け

FamiLock
AC100V式の場合

袖飾りの取付け

ランマ・袖ガラスの
取付け

ポストの取付け

有償品取付け

下枠フラット材

下枠用Lアングル

下枠巾木

下枠巾木プレート

下枠段差緩和材

下枠段差緩和材
ステンレス

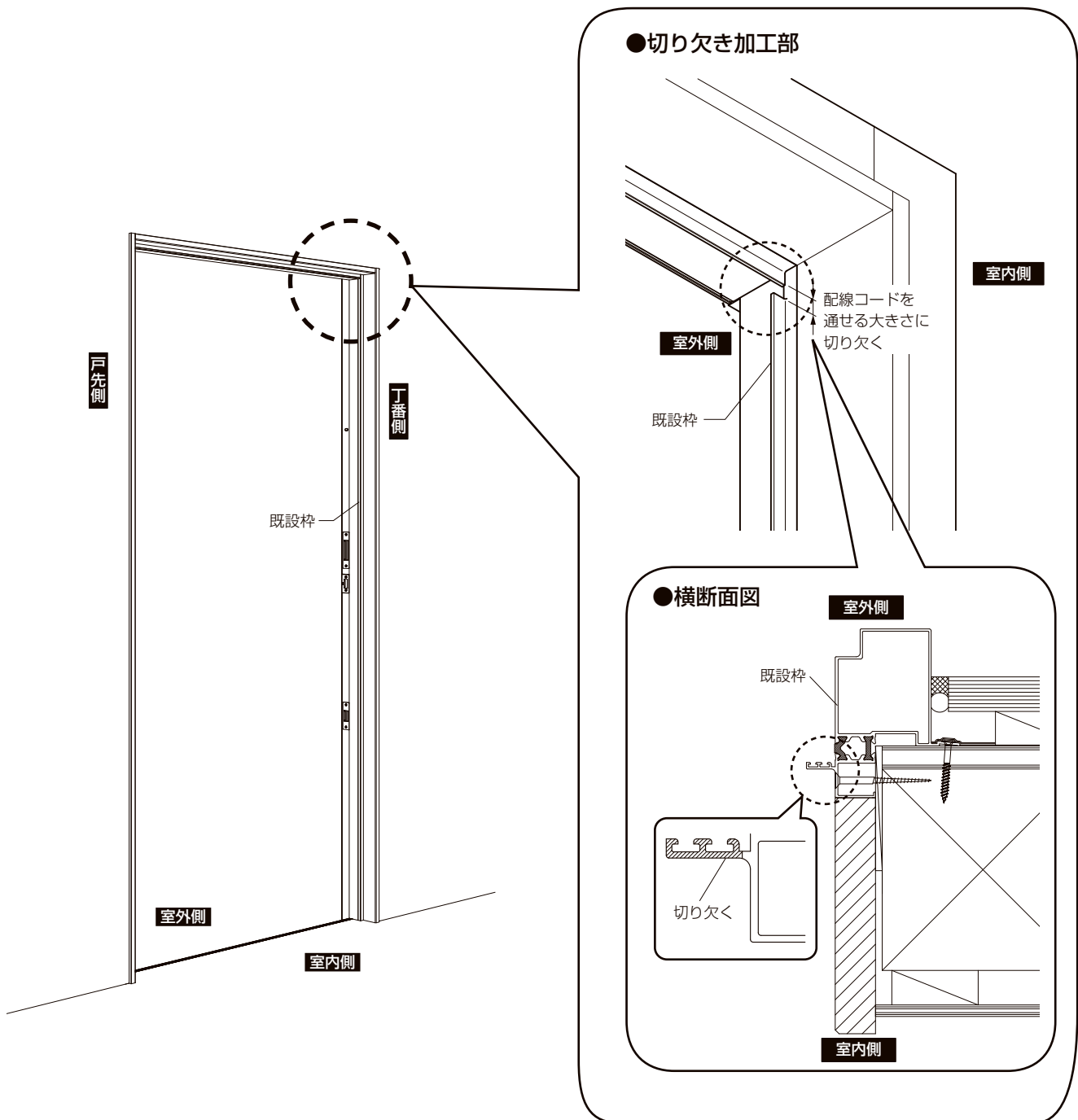
下枠化粧カバー

納まり参考図

製品組立て
枠の組立て
製品取付け
既設ドアの取外し
事前準備
新しい枠の取付け
各部品の取付け
ドアの吊込み
建付け調整
シーリング
内額縁の取付け
外額縁の取付け
FamiLock AC100V式の場合
袖飾りの取付け
ランマ・袖ガラスの 取付け
ポストの取付け
有償品取付け
下枠フラット材
下枠用Lアングル
下枠巾木
下枠巾木プレート
下枠段差緩和材
下枠段差緩和材 ステンレス
下枠化粧カバー
納まり参考図

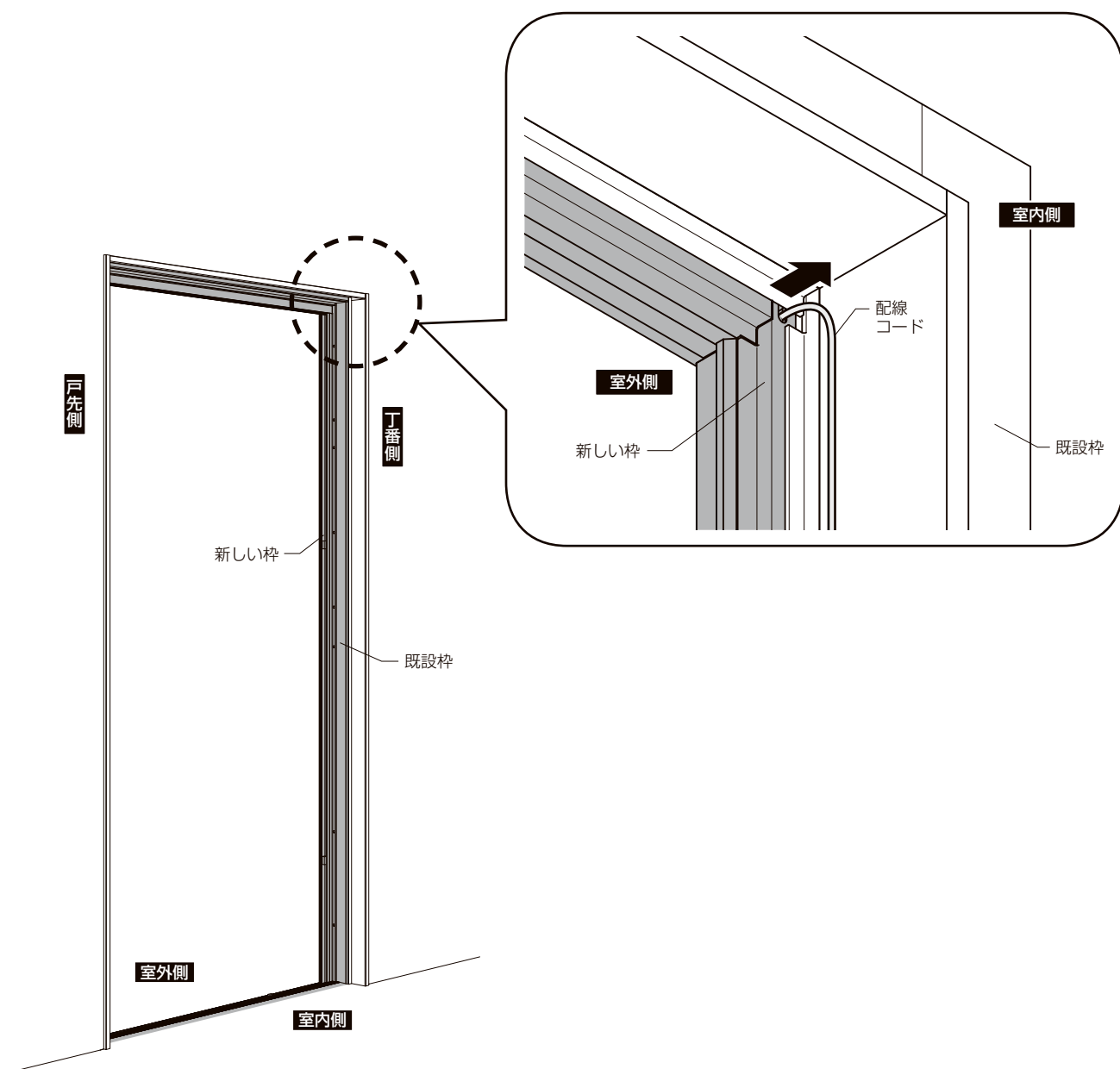
■ FamiLock AC100V 式の場合：既設枠の切り欠き加工

①新しい枠の丁番上部の既設枠戸当りフィンを配線コードが通せる大きさに切り欠いてください。



■ FamiLock AC100V 式の場合：新しい枠の取付け

①前のページで切り欠いた部分から配線コードを引き出し、新しい枠を取付けてください。



製品組立て

枠の組立て

製品取付け

既設ドアの取外し

事前準備

新しい枠の取付け

各部品の取付け

ドアの吊込み

建付け調整

シーリング

内額縁の取付け

外額縁の取付け

FamiLock
AC100V式の場合

袖飾りの取付け

ランマ・袖ガラスの
取付け

ポストの取付け

有償品取付け

下枠フラット材

下枠用Lアングル

下枠巾木

下枠巾木プレート

下枠段差緩和材

下枠段差緩和材
ステンレス

下枠化粧カバー

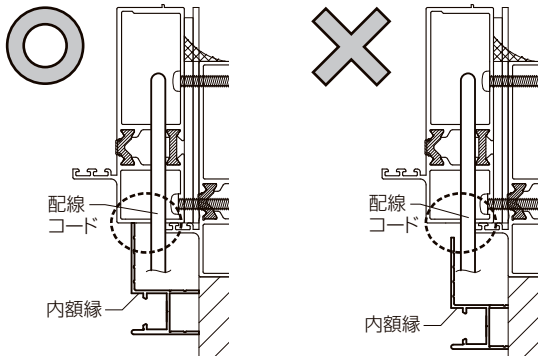
納まり参考図

製品組立て
枠の組立て
製品取付け
既設ドアの取外し
事前準備
新しい枠の取付け
各部品の取付け
ドアの吊込み
建付け調整
シーリング
内額縁の取付け
外額縁の取付け
FamiLock AC100V式の場合
袖飾りの取付け
ランマ・袖ガラスの取付け
ポストの取付け
有償品取付け
下枠フラット材
下枠用Lアングル
下枠巾木
下枠巾木プレート
下枠段差緩和材
下枠段差緩和材ステンレス
下枠化粧カバー
納まり参考図

■ FamiLock AC100V 式の場合：内額縁の切り欠き加工

内額縁の切り欠き加工上のお願ひ

- 内額縁（小）は型材の形状上、上部にしかグロメットを取付けできません。
- 現場の納まりによっては、内額縁にグロメットを取付けできない場合があります。取付けできない場合は配線コードを引き出せるように内額縁を切り欠いて対応してください。
- 内額縁を枠に当て、配線コードが隠れることを確認してください。

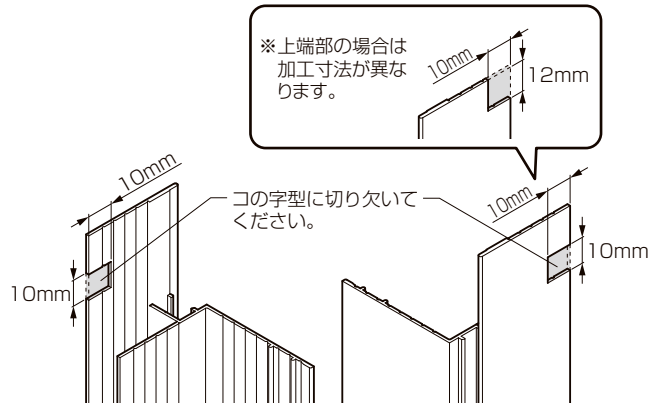


①切り欠き加工

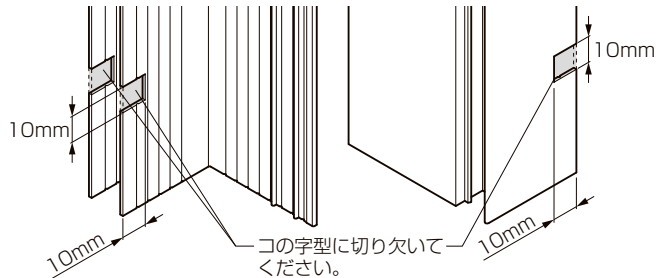
- ①配線コードを引き出すために、丁番側の内額縁の一部を下図のように切り欠いてください。

【非防火仕様の場合】

■上部を切り欠く場合



■上部以外を切り欠く場合



【防火仕様の場合】

■上部を切り欠く場合



■上部以外を切り欠く場合



■ FamiLock AC100V 式の場合：内額縁の切り欠き加工

② グロメットの取付け

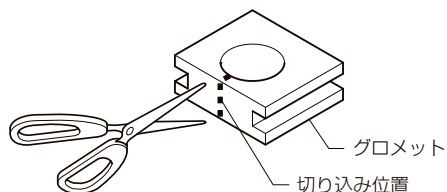
グロメットの取付け上でのお願い

- グロメットは防火戸には使用できません。
- グロメットはエントリーセットに同梱しています。

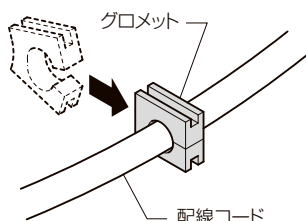
①グロメットを取付けてください。

【非防火仕様の場合】

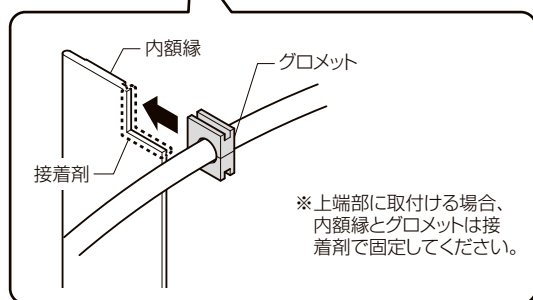
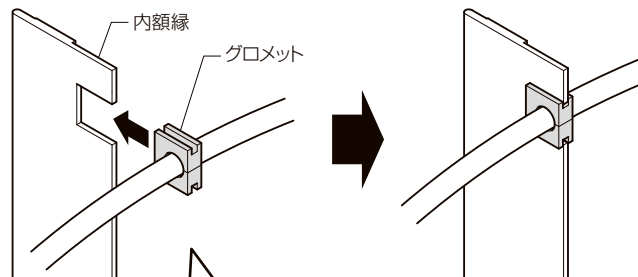
1.グロメットにハサミまたはカッターで切り込みをいれてください。



2.配線コードにグロメットを取付けてください。

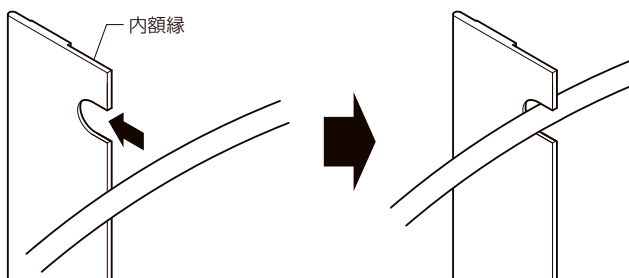


3.内額縁にグロメットを取付けてください。



【防火仕様の場合】

1.グロメットは使用せず配線コードを引き出してください。

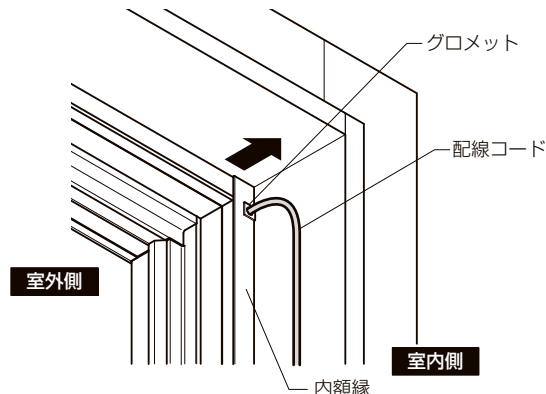


③ 配線の引き出し

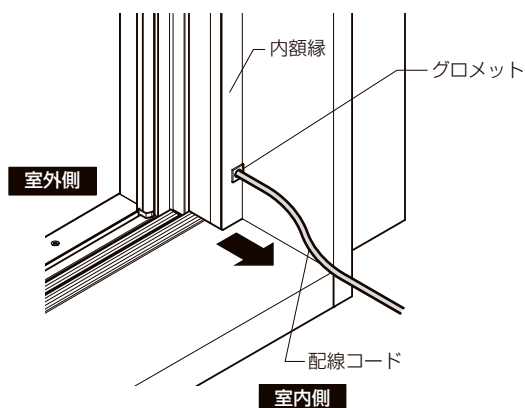
①グロメットまたは、切欠き個所から配線コードを引き出し内額縁を取付けてください。

※引き出した配線コードは、配線カバー等で仕上げてください。

■上部を切り欠く場合



■下部を切り欠く場合



製品組立て

枠の組立て

製品取付け

既設ドアの取外し

事前準備

新しい枠の取付け

各製品の取付け

ドアの吊込み

建付け調整

シーリング

内額縁の取付け

外額縁の取付け

FamiLock
AC100V式の場合

袖飾りの取付け

ランマ・袖ガラスの
取付け

ポストの取付け

有償品取付け

下枠フラット材

下枠用Lアングル

下枠巾木

下枠巾木プレート

下枠段差緩和材

下枠段差緩和材
ステンレス

下枠化粧カバー

納まり参考図

製品組立て
枠の組立て
製品取付け
既設ドアの取外し
事前準備
新しい枠の取付け
各部品取付け
ドアの吊込み
建付け調整
シーリング
内額縁の取付け
外額縁の取付け
FamiLock AC100V式の場合
袖飾りの取付け
ランマ・袖ガラスの 取付け
ポストの取付け
有償品取付け
下枠フラット材
下枠用Lアングル
下枠巾木
下枠巾木プレート
下枠段差緩和材
下枠段差緩和材 ステンレス
下枠化粧カバー
納まり参考図

■袖飾りの取付け

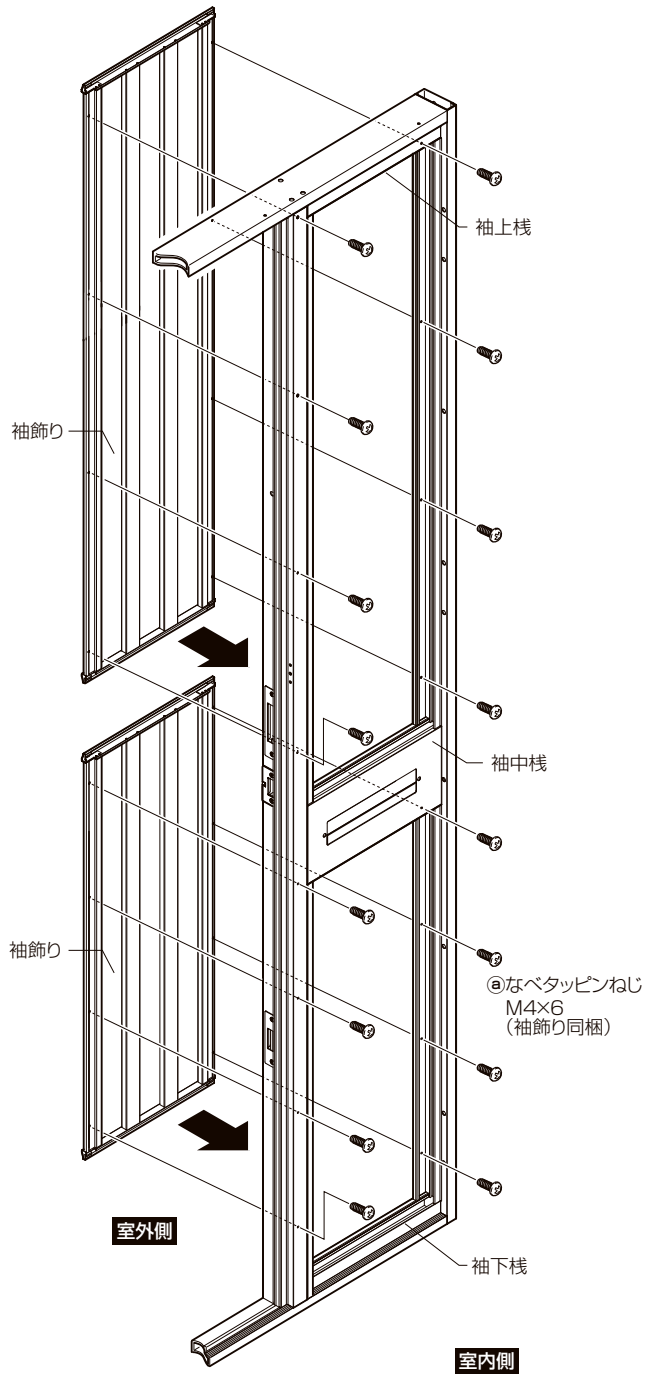
袖飾りの取付け上のお願ひ

- 順番を間違えると取付けができなくなりますので、袖飾りは、袖ガラスを入れる前に取付けてください。

□使用ねじ



- ① 袖飾りを室外側から差し込み、室内側からなベタツピンねじM4×6で袖飾りを固定します。

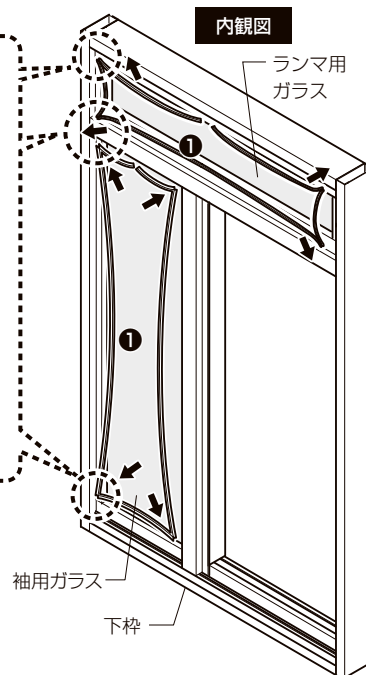
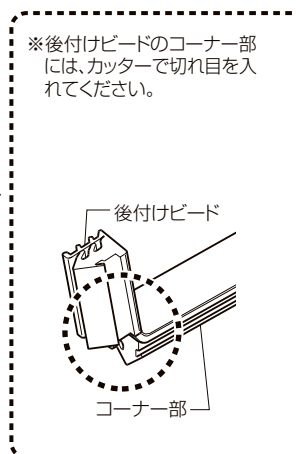
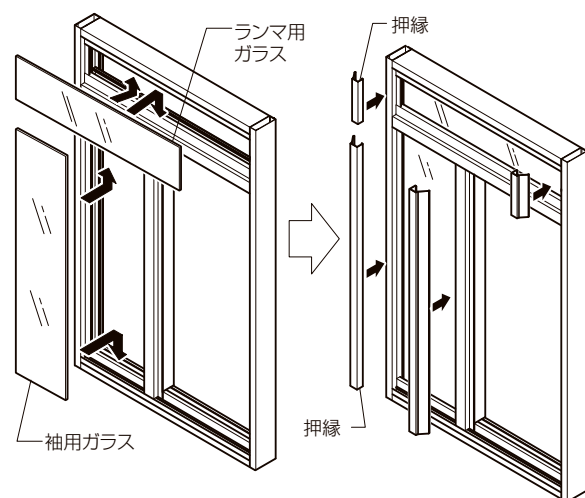


■ランマガラス・袖ガラスの取付け

- ガラスを上枠側からケンドンで入れ、押縁を取付けます。
- 図の①のように余長を持たせて、四方に後付けビードをまわします。余長なく押込むとビードが収縮し、外れや雨漏りの原因となります。
[後付けビードの余長の目安1000mmあたり30mm]
- 図の②③のように数箇所、均一にたわむように仮止めしてから押込みます。

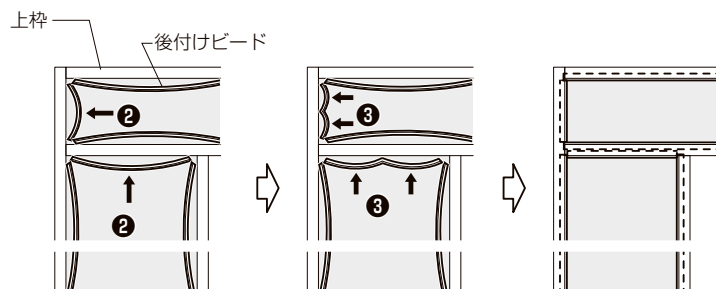
■ガラスライナーの納まり

	k 2 仕様	k 4 仕様	アルミ仕様
ランマ			
袖			



■ビードの押込みがきつい場合

後付けビードを100mm程度に切断して上・縦の3方に入れ、押縁とガラスのクリアランスを確保してから押込んでください。



製品組立て

枠の組立て

製品取付け

既設ドアの取外し

事前準備

新しい枠の取付け

各製品の取付け

ドアの吊込み

建付け調整

シーリング

内額縁の取付け

外額縁の取付け

FamiLock
AC100V式の場合

袖飾りの取付け

ランマ・袖ガラスの
取付け

ポストの取付け

有償品取付け

下枠フラット材

下枠用Lアングル

下枠巾木

下枠巾木プレート

下枠段差緩和材

下枠段差緩和材
ステンレス

下枠化粧カバー

納まり参考図

製品組立て

枠の組立て

製品取付け

既設ドアの取外し

事前準備

新しい枠の取付け

各部品の取付け

ドアの吊込み

建付け調整

シーリング

内額縁の取付け

外額縁の取付け

FamiLock
AC100V式の場合

袖飾りの取付け

ランマ・袖ガラスの
取付け

ポストの取付け

有償品取付け

下枠フラット材

下枠用Lアングル

下枠巾木

下枠巾木プレート

下枠段差緩和材

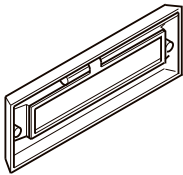
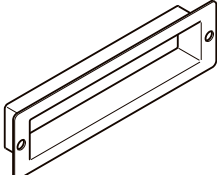
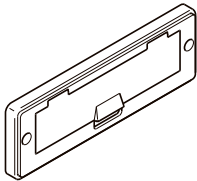
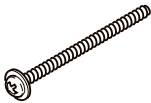
下枠段差緩和材
ステンレス

下枠化粧カバー

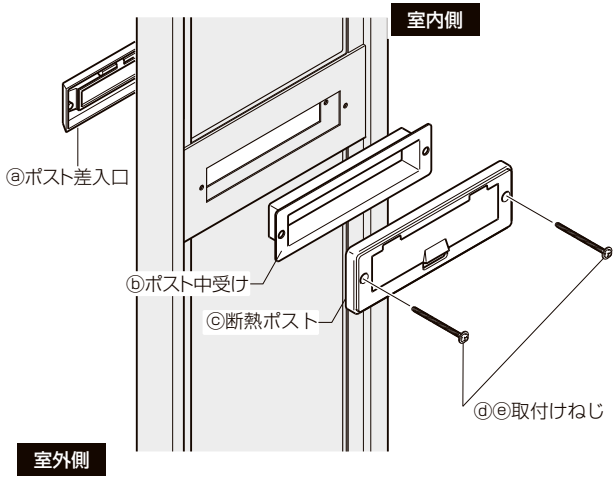
納まり参考図

■ポストの取付け（袖付枠ポスト付きのみ）

□使用ねじ・部品一覧

㉑	㉒
ポスト差入口	ポスト中受け
	
㉓	㉔
断熱ポスト	取付けねじ
	 なべ座付き小ねじ M5 × 66 ※ K4、アルミ仕様枠用
㉕	
取付けねじ	
 トラス小ねじ M5 × 70 ※ K2 仕様枠用	

①同梱されているポスト差入口・ポスト中受け・断熱ポストを中棧にねじ固定してください。



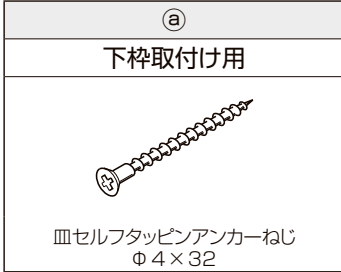
別途有償品の取付け

■下枠フラット材の取付け

下枠フラット材の取付け上のお願ひ

●取付けができなくなるので、下記の手順を守ってください。

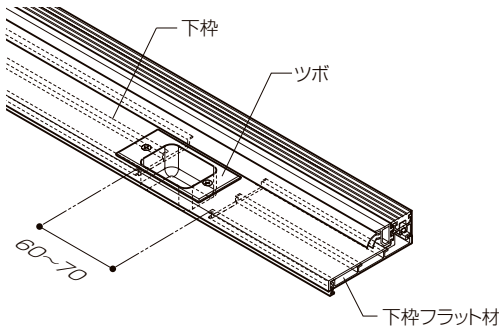
□使用ねじ



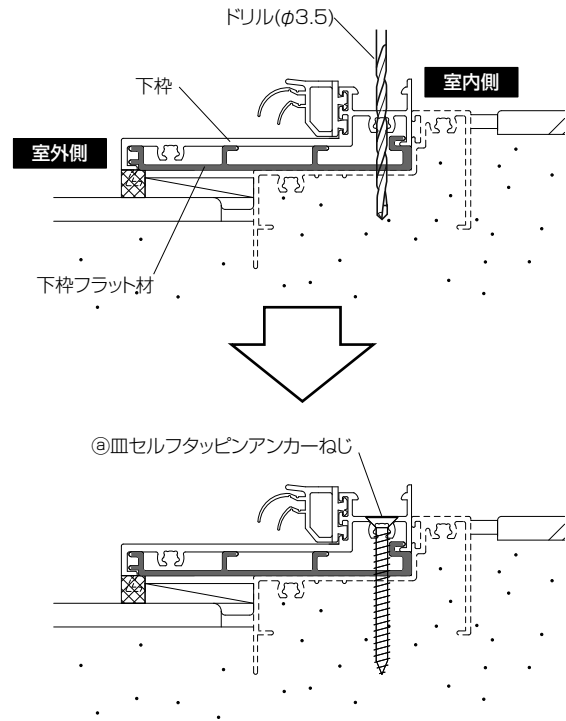
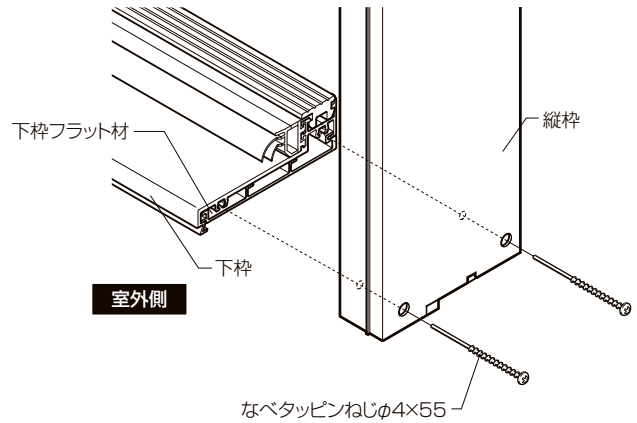
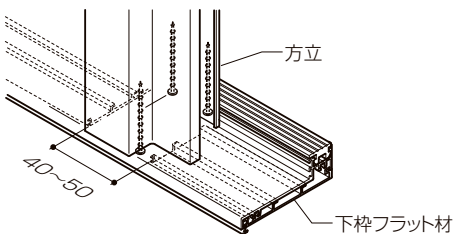
- ①下枠フラット材を下枠に差込みます。
※親子・両開き・袖付き枠の場合は、図1に従い干渉部分を切断してください。
- ②下枠と縦枠を固定し、枠を組立てます。
- ③下枠取付け穴から下枠フラット材を貫通させてドリルでΦ3.5の穴をあけ、①皿セルフタッピングアンカーねじΦ4×32で固定します。
※下枠用Lアングルも取付け可能です。

図1 下枠フラット材の干渉部分

【親子・両開き枠】



【袖付き枠】



製品組立て

枠の組立て

製品取付け

既設ドアの取外し

事前準備

新しい枠の取付け

各部品の取付け

ドアの吊込み

建付け調整

シーリング

内額縁の取付け

外額縁の取付け

FamiLock
AC100V式の場合

袖飾りの取付け

ランマ・袖ガラスの
取付け

ポストの取付け

有償品取付け

下枠フラット材

下枠用Lアングル

下枠巾木

下枠巾木プレート

下枠段差緩和材

下枠段差緩和材
ステンレス

下枠化粧カバー

納まり参考図

製品組立て
枠の組立て
製品取付け
既設ドアの取外し
事前準備
新しい枠の取付け
各部品の取付け
ドアの吊込み
建付け調整
シーリング
内額縁の取付け
外額縁の取付け
FamiLock AC100V式の場合
袖飾りの取付け
ランマ・袖ガラスの 取付け
ポストの取付け
有償品取付け
下枠フラット材
下枠用Lアングル
下枠巾木
下枠巾木プレート
下枠段差緩和材
下枠段差緩和材 ステンレス
下枠化粧カバー
納まり参考図

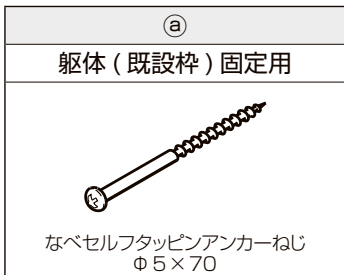
■下枠用 L アングルの取付け

⚠ 注 意



●下枠とポーチ面の立上がりが多い場合は、下枠の強度確保のため、必ず下枠用Lアングルを取付けてください。ケガをす
るおそれがあります。

□使用ねじ

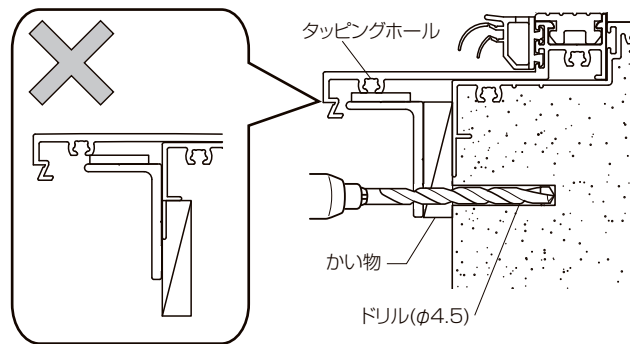
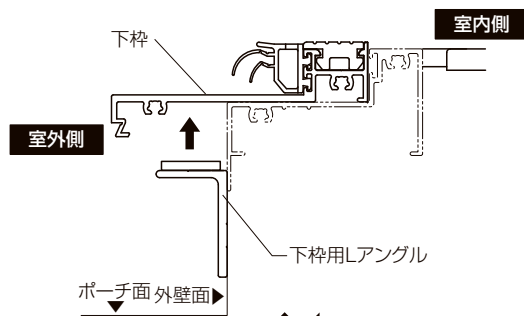
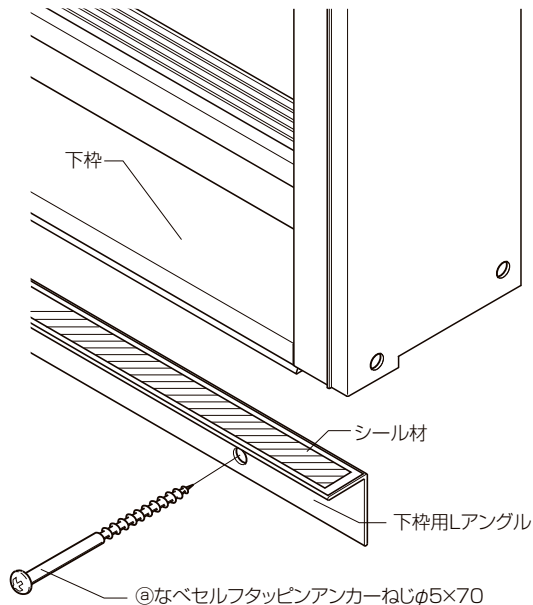


①下枠用 L アングルの位置決めをします。

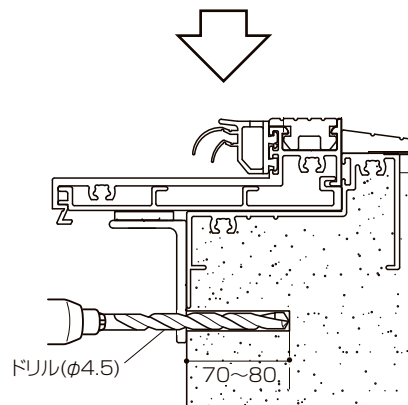
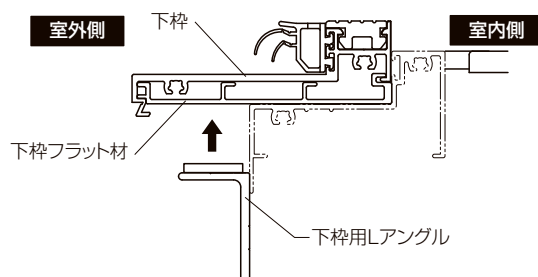
※下枠のタッピングホールがのるようにしてください。（の
らない場合は、かい物を入れてください。）

②リケイ紙を剥がし、取付け部分に仮固定してください。

②躯体外壁面にドリルφ 4.3の穴をあけ、②なべセルフタッ
ピンアンカーねじφ 5 × 70 で固定します。



【下枠フラット材を使用した場合】



■下枠巾木の取付け

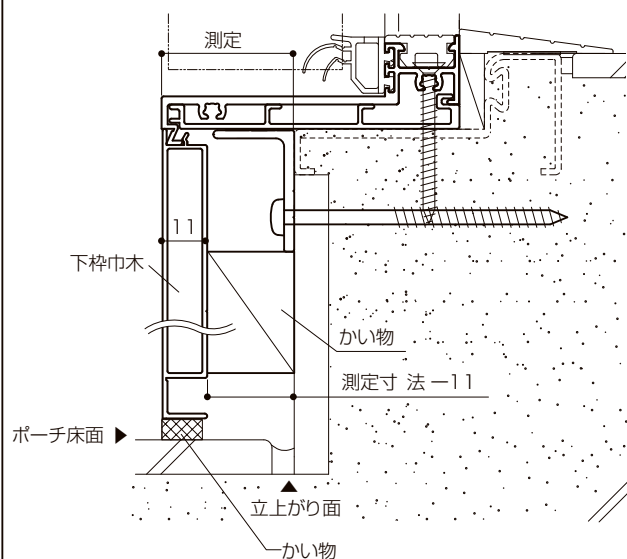
下枠巾木を取付ける上でのお願い

- 順序を間違えると取付けができなくなるので、下記順序で取付けをしてください。

下枠用 L アングル→巾木→外額縁

- 下枠面と立上がり面との距離を測定し、測定した寸法 - 11mm にした厚みのかい物を、巾木と同じ全長寸法で準備してください。

※ポーチ床面と下枠巾木が下がらないようにしてください。



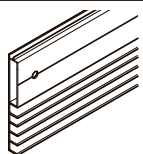
□使用ねじ・部品一覧

巾木固定ねじ

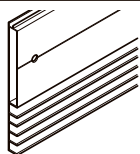


なべセルフタッピングアンカーねじ
Φ5×70 2本

巾木

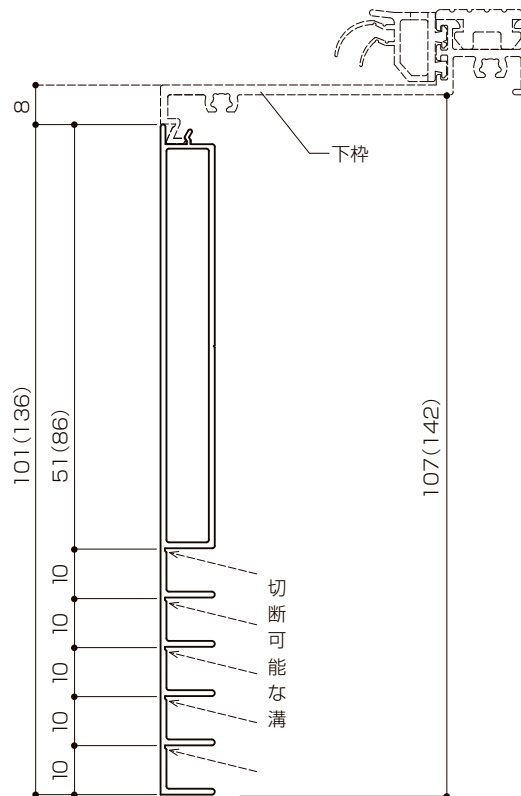


巾木 (小) 1 本

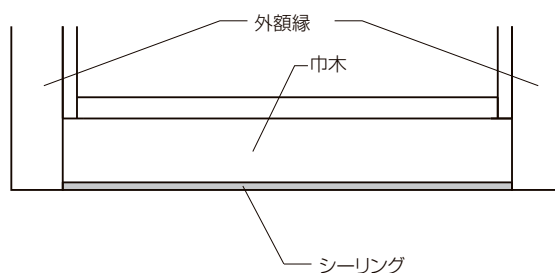
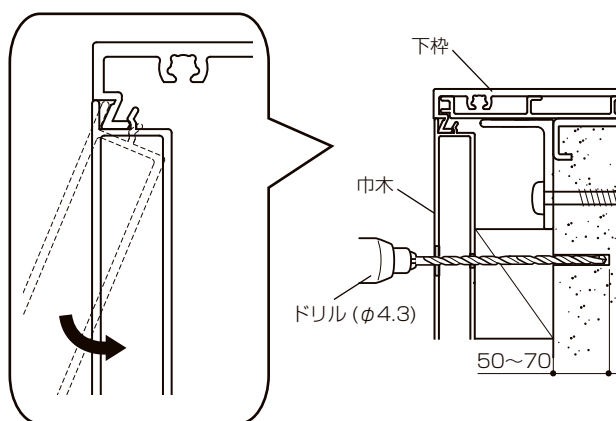


巾木 (大) 1 本

- ポーチ床面と、下枠との段差に合わせて、シーリング代を確保し巾木を溝にそって切断してください。



- ①かい物を固定し、巾木を下枠と合体させ、巾木の穴に合わせてドリルでΦ 4.3 の下穴を開けてください。
- ②なべセルフタッピングアンカーねじΦ 5 × 70 で巾木を固定してください。
- ③外額縁を取付け後、シーリングで止水処理をしてください。



製品組立て

枠の組立て

製品取付け

既設ドアの取外し

事前準備

新しい枠の取付け

各製品の取付け

ドアの吊込み

建付け調整

シーリング

内額縁の取付け

外額縁の取付け

FamiLock
AC100V式の場合

袖飾りの取付け

ランマ・袖ガラスの
取付け

ポストの取付け

有償品取付け

下枠フラット材

下枠用 L アングル

下枠巾木

下枠巾木プレート

下枠段差緩和材

下枠段差緩和材
ステンレス

下枠化粧カバー

納まり参考図

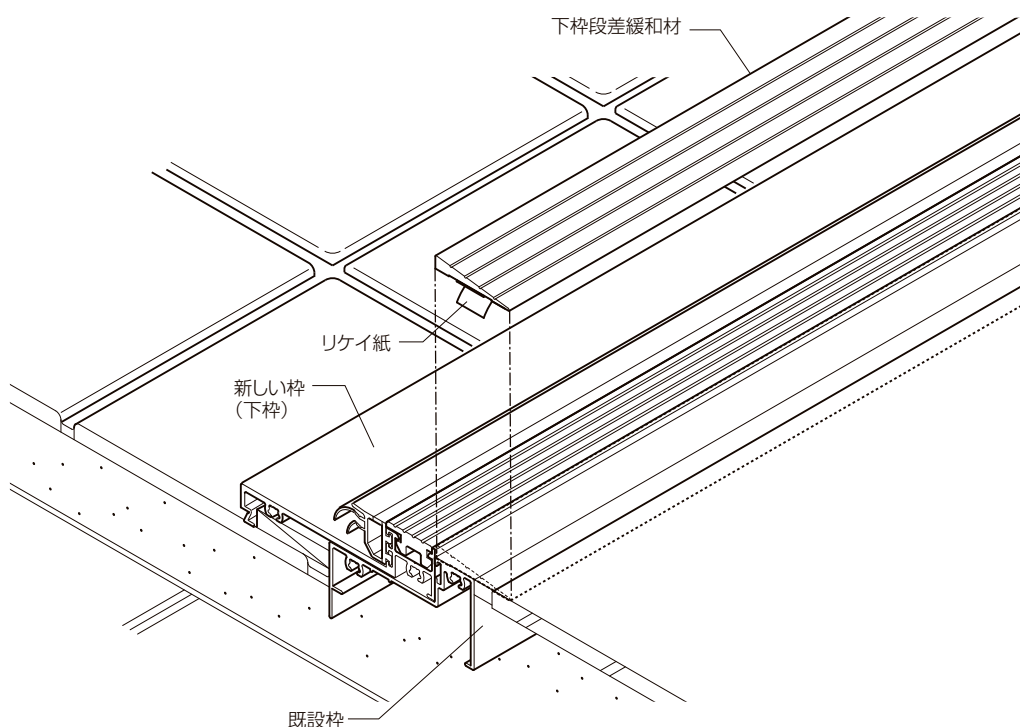
■下枠段差緩和材の取付け

▲ 注 意

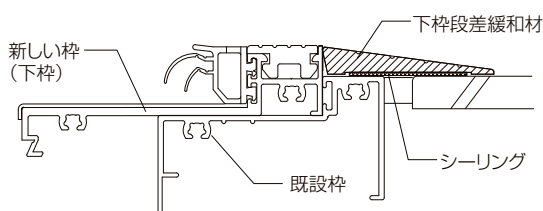


- 下枠段差緩和材の両面テープの接着力が低下し、下枠段差緩和材が外れ、ケガをするおそれがありますので、下記事項をお守りください。
 - ・取付け前に床を必ず清掃し、汚れ・ホコリ・油などを取ってください。
 - ・床に強く押付け、必ず圧着してください。
 - ・接着効果を確保するため、24時間放置してください。

- ①下枠段差緩和材を現場の納まりに合わせて切詰めてください。
- ②下枠段差緩和材の両面テープのリケイ紙をはがし、床に強く押付けて圧着してください。



- 段差部分にシーリングし、その上に下枠段差緩和材を固定してください。その際、下枠段差緩和材の両面テープのリケイ紙ははがしてください。



製品組立て

枠の組立て

製品取付け

既設ドアの取外し

事前準備

新しい枠の取付け

各製品の取付け

ドアの吊込み

建付け調整

シーリング

内額縁の取付け

外額縁の取付け

FamiLock
AC100V式の場合

袖飾りの取付け

ランマ・袖ガラスの
取付け

ポストの取付け

有償品取付け

下枠フラット材

下枠用Lアングル

下枠巾木

下枠巾木プレート

下枠段差緩和材

下枠段差緩和材
ステンレス

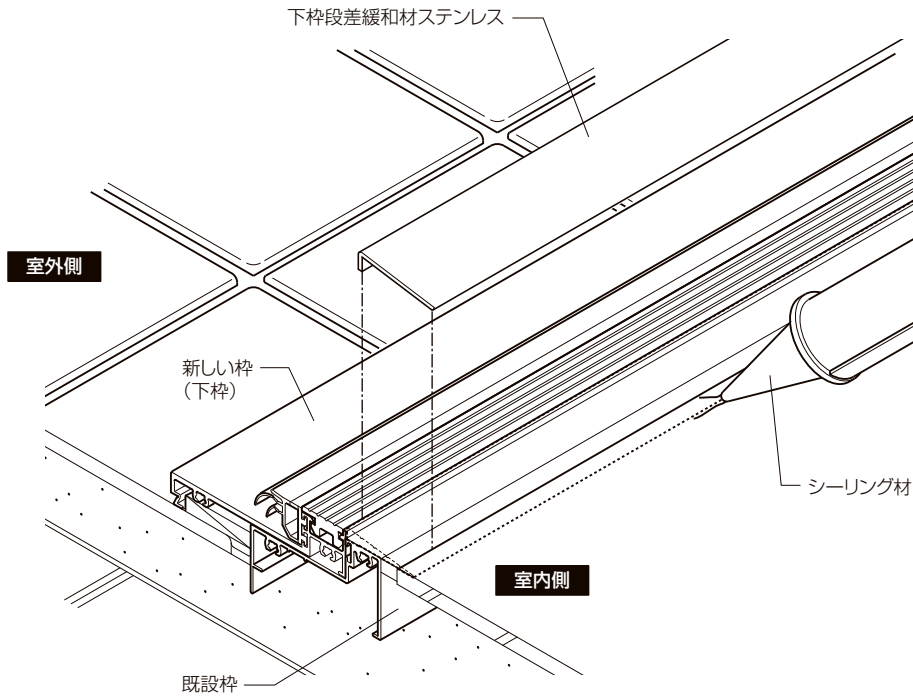
下枠化粧カバー

納まり参考図

製品組立て
枠の組立て
製品取付け
既設ドアの取外し
事前準備
新しい枠の取付け
各部品の取付け
ドアの吊込み
建付け調整
シーリング
内額縁の取付け
外額縁の取付け
FamiLock AC100V式の場合
袖飾りの取付け
ランマ・袖ガラスの 取付け
ボストの取付け
有償品取付け
下枠フラット材
下枠用Lアングル
下枠巾木
下枠巾木プレート
下枠段差緩和材
下枠段差緩和材 ステンレス
下枠化粧カバー
納まり参考図

■下枠段差緩和材ステンレスの取付け

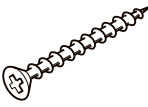
- ①下枠段差緩和材ステンレスを現場の納まりに合わせて切詰めます。
 - ②既設枠と下枠の段差部分に下枠段差緩和材ステンレスがあたる様にシーリングしてください。
 - ③下枠段差緩和材ステンレスをシーリングの上に固定してください。
- ※はみ出したシーリングは拭き取ってください。

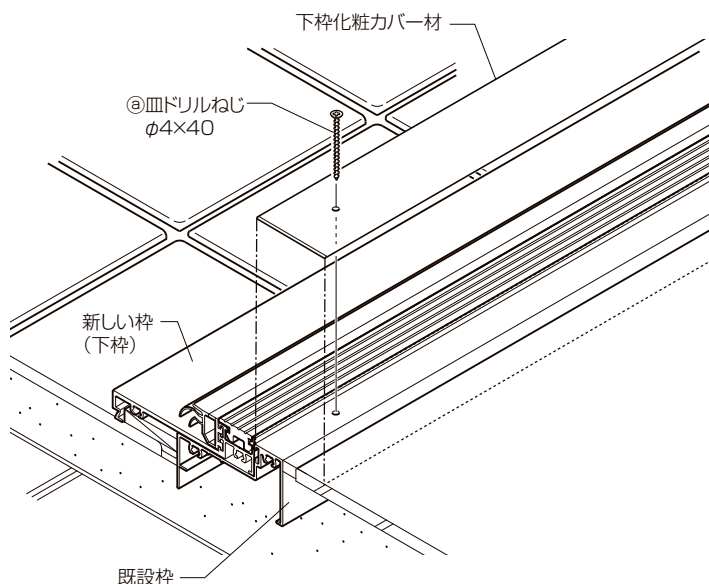


■下枠化粧カバー材の取付け

- ①新しい枠に下枠化粧カバー材をつきあてて配置してください。納まりに合わせて、下枠化粧カバー材を切断してください。
- ②下枠化粧カバー材の穴を使い、ねじの長さにあわせて深さで既設枠にΦ 3.5 の穴をあけてください。
- ③㊸皿ドリルねじΦ 4 × 40 で取付けてください。コンクリートの場合は、㊹皿セルフタッピンアンカーねじΦ 4 × 50 で固定してください。

□使用ねじ一覧

a	b
	
皿ドリルねじ Φ 4 × 40	皿セルフタッピンアンカーねじ Φ 4 × 50



製品組立て

枠の組立て

製品取付け

既設ドアの取外し

事前準備

新しい枠の取付け

各製品の取付け

ドアの吊込み

建付け調整

シーリング

内額縁の取付け

外額縁の取付け

FamiLock
AC100V式の場合

袖飾りの取付け

ランマ・袖ガラスの
取付け

ポストの取付け

有償品取付け

下枠フラット材

下枠用Lアングル

下枠巾木

下枠巾木プレート

下枠段差緩和材

下枠段差緩和材
ステンレス

下枠化粧カバー

納まり参考図

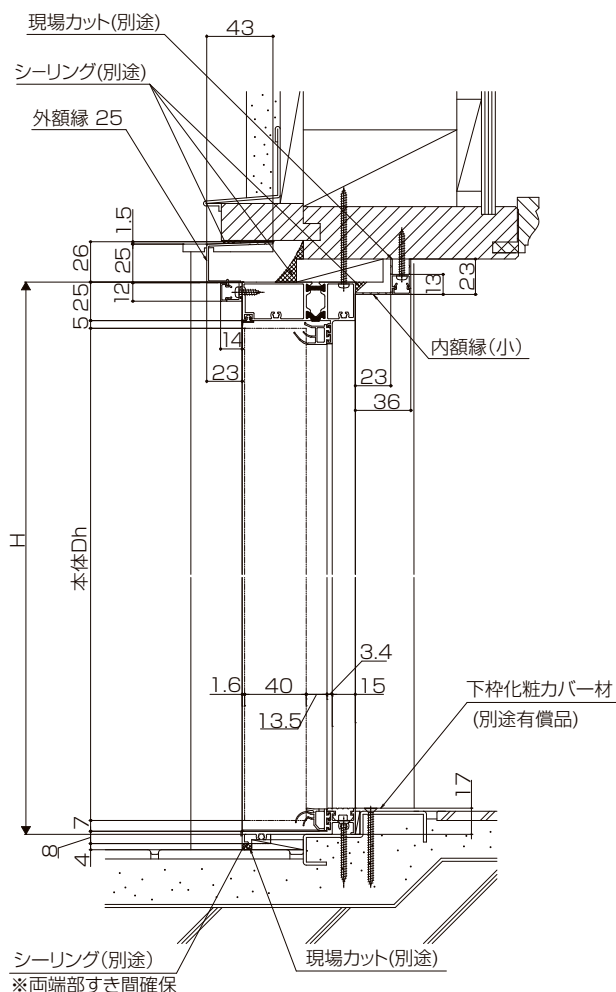
納まり参考図

製品組立て
枠の組立て
製品取付け
既設ドアの取外し
事前準備
新しい枠の取付け
各部品取付け
ドアの吊込み
建付け調整
シーリング
内額縁の取付け
外額縁の取付け
FamiLock AC100V式の場合
袖飾りの取付け
ランマ・袖ガラスの 取付け
ボストの取付け
有償品取付け

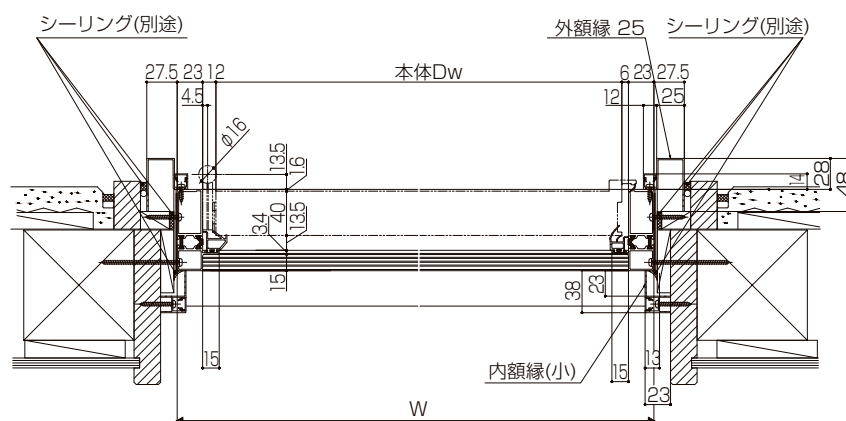
■躯体固定（既設枠：内付枠）

□木枠納まり

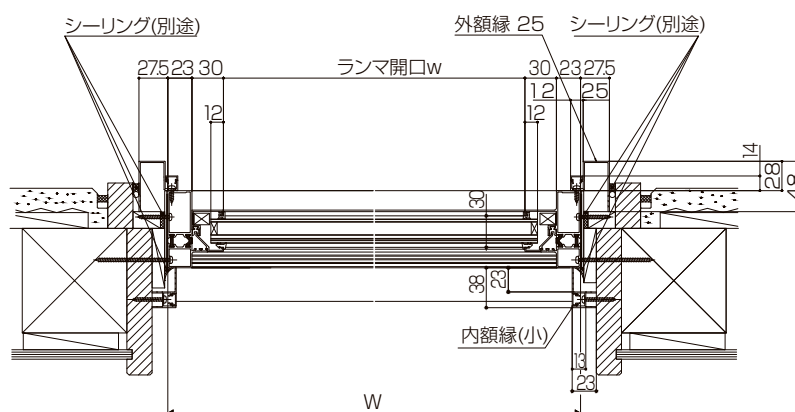
- 〔ランマなし〕
●本体部（縦断面図）



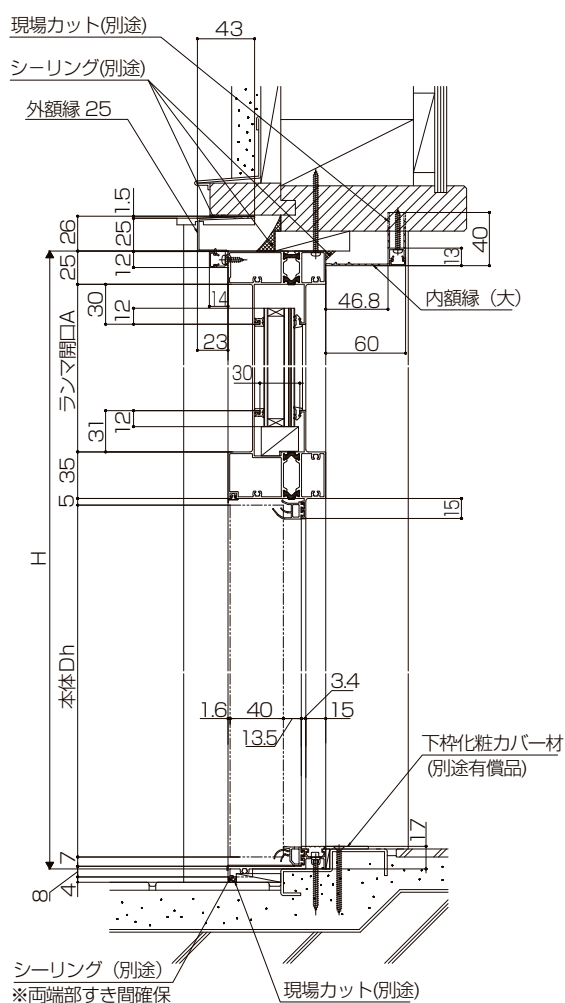
- 片開き
（横断面図）



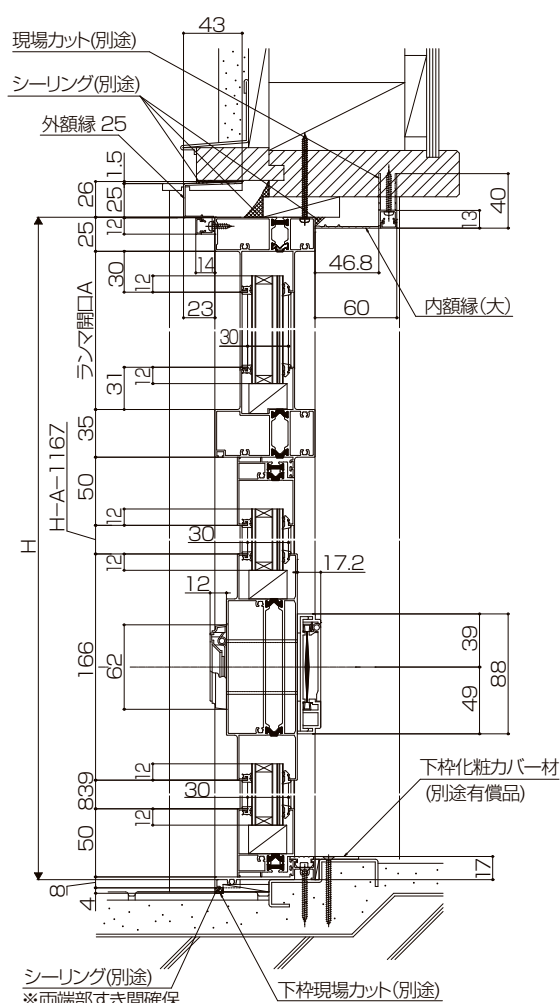
- 〔ランマ付き〕
●ランマ部
（横断面図）



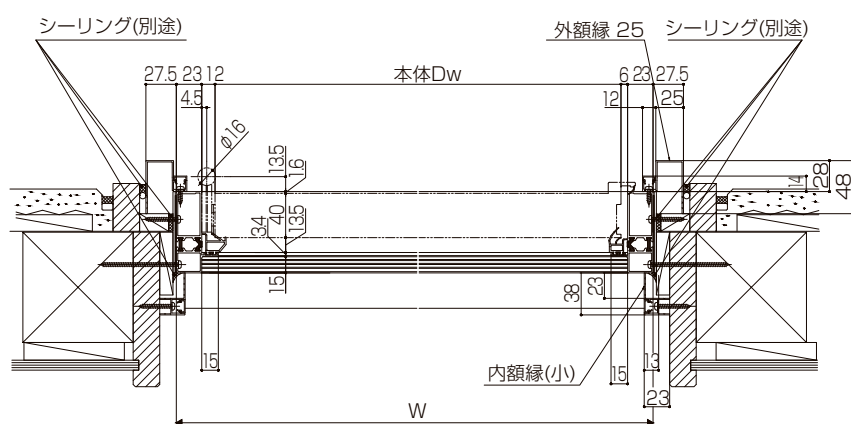
●本体部（縦断面図）



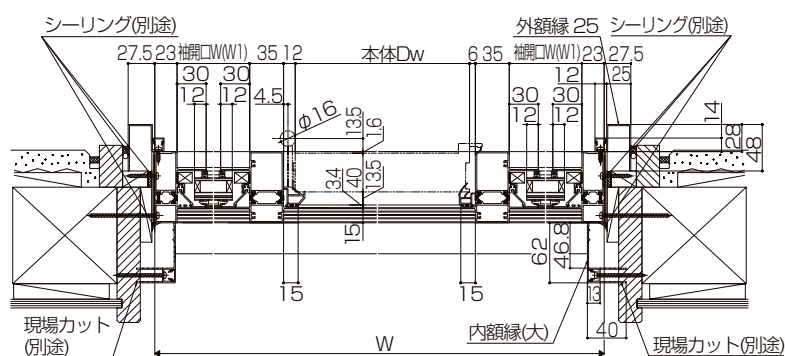
●袖部（縦断面図）



●片開き
(横断面図)



●両袖
(横断面図)



製品組立て

枠の組立て

製品取付け

既設ドアの取外し

事前準備

新しい枠の取付け

各部品の取付け

ドアの吊込み

建付け調整

シーリング

内額縁の取付け

外額縁の取付け

FamiLock
AC100V式の場合

袖飾りの取付け

ランマ・袖ガラスの
取付け

ポスの取付け

有償品取付け

下枠フラット材

下枠用Lアングル

下榨巾木

下枠巾木プレート

下枠段差緩和材

下枠段差緩和材
ステンレス

下枠化粧カバー

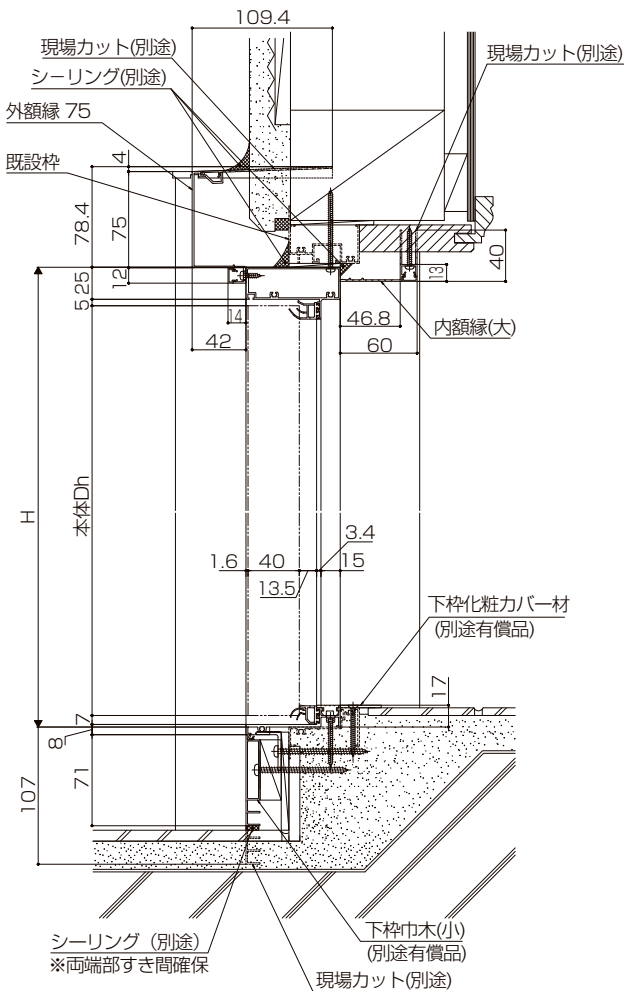
納まり参考図

製品組立て
枠の組立て
製品取付け
既設ドアの取外し
事前準備
新しい枠の取付け
各部品の取付け
ドアの吊込み
建付け調整
シーリング
内額縁の取付け
外額縁の取付け
FamiLock AC100V式の場合
袖飾りの取付け
ランマ・袖ガラスの 取付け
ポストの取付け
有償品取付け
下枠フラット材
下枠用Lアングル
下枠巾木
下枠巾木プレート
下枠段差緩和材
下枠段差緩和材 ステンレス
下枠化粧カバー
納まり参考図

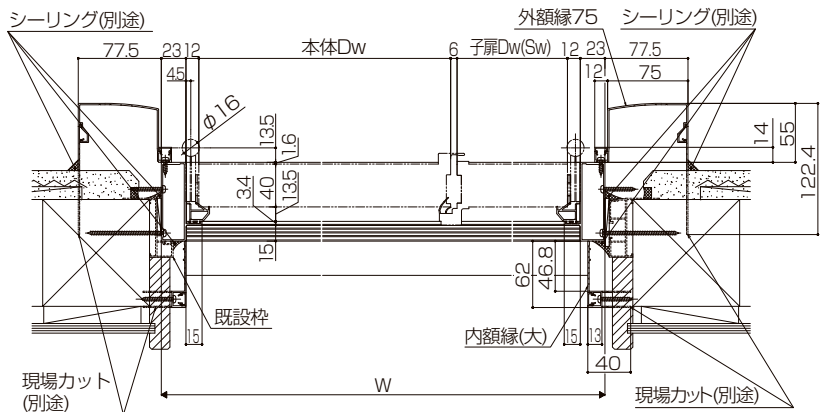
■躯体固定（既設枠：内付枠）

□アルミ納まり

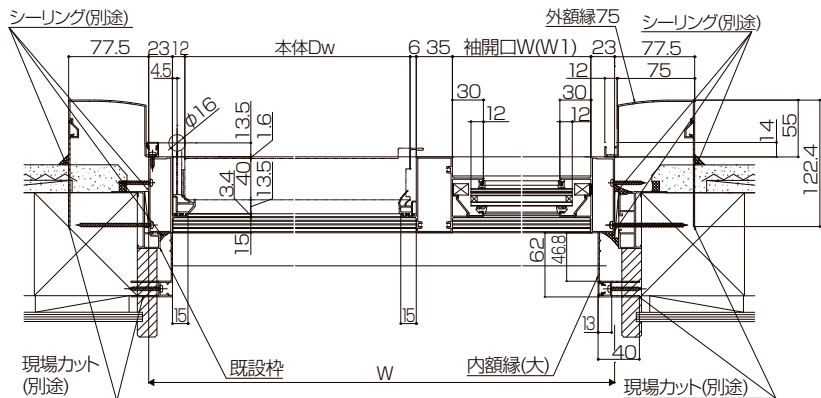
〔ランマなし〕
●本体部（縦断面図）



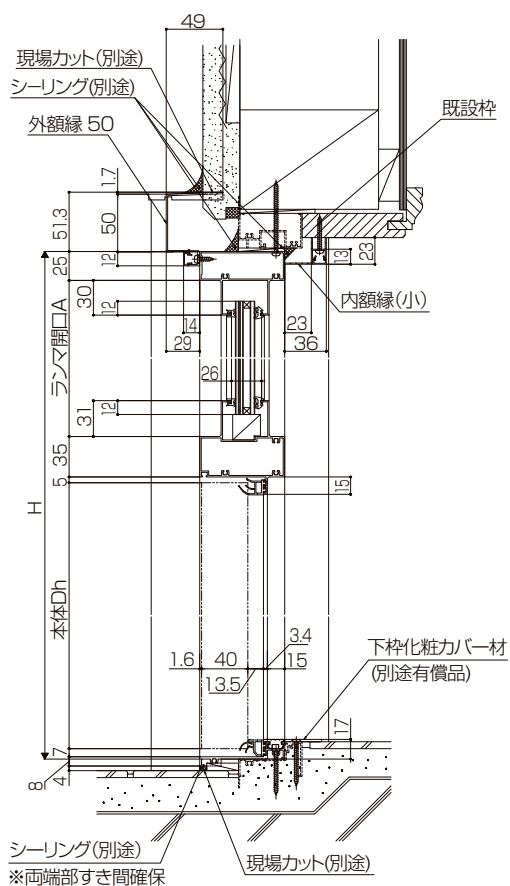
●親子
(横断面図)



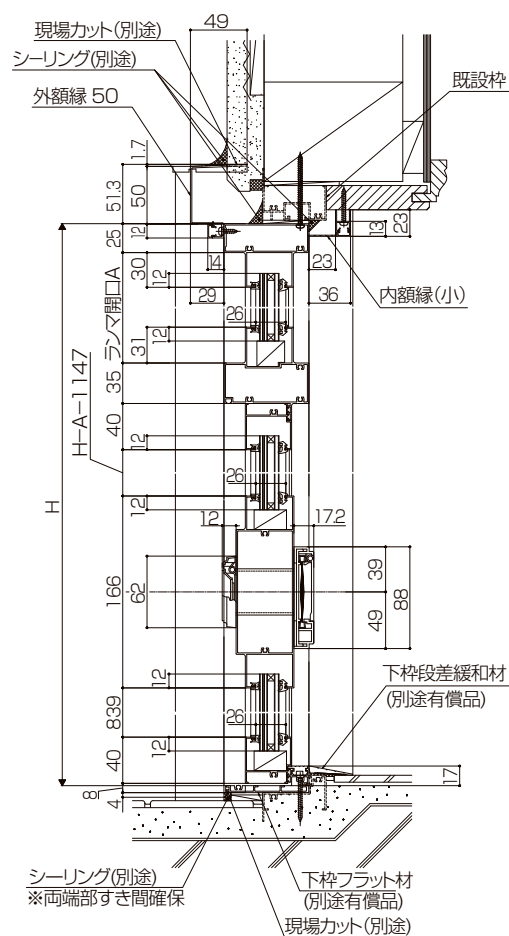
●片袖
(横断面図)



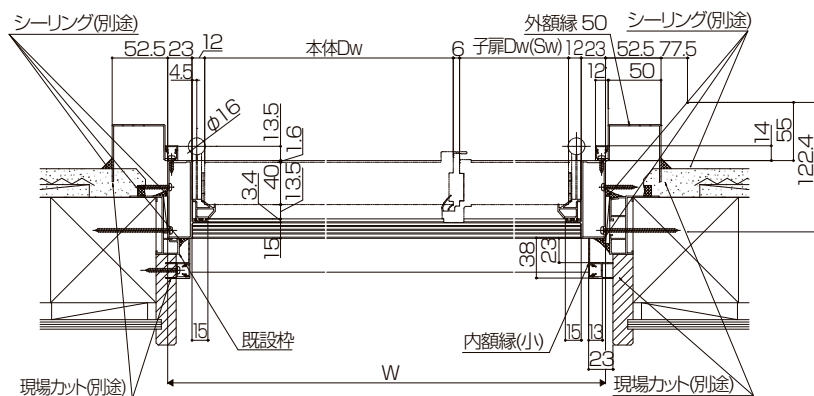
●本体部（縦断面図）



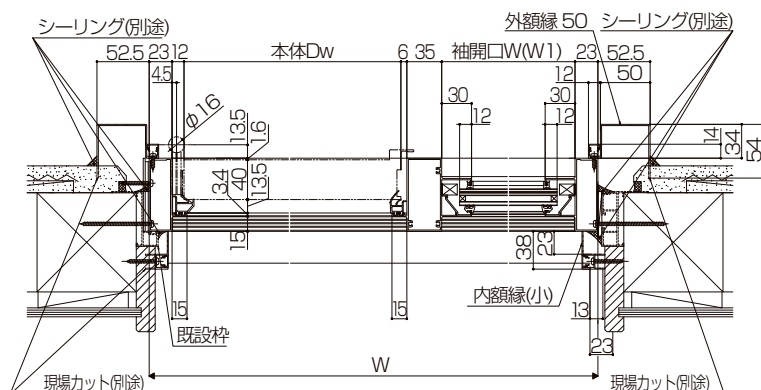
●袖部（縦断面図）



●親子
(横断面図)



●片袖
(横断面図)



製品組立て

枠の組立て

製品取付け

既設ドアの取外し

事前準備

新しい枠の取付け

各部品の取付け

ドアの吊込み

建付け調整

シーリング

内額縁の取付け

外額縁の取付け

FamiLock

袖飾りの取付け

ランマ・袖ガラスの
取り付け

ポスの取付け

有償品取付け

下枠フラット材

下枠用Lアングル

下梓巾木

下枠巾木プレート

下枠段差緩和材

下枠段差緩和材

下枠化粧カバー

納まり参考図

下枠化粧力バー

– 60 –

■既設枠固定（既設枠：半外付枠）

☐ 非断熱枠

製品組立て

枠の組立て

製品取付け

既設ドアの取外し

事前準備

新しい枠の取付け

各部品の取付け

ドアの吊込み

建付け調整

シーリング

内額縁の取付け

外額縁の取付け

FamiLock
AC100V式の場合

袖飾りの取付け

ランマ・袖ガラスの
取付け

ポスの取付け

有償品取付け

下枠フラット材

下枠用Lアングル

下榨巾木

下枠巾木プレート

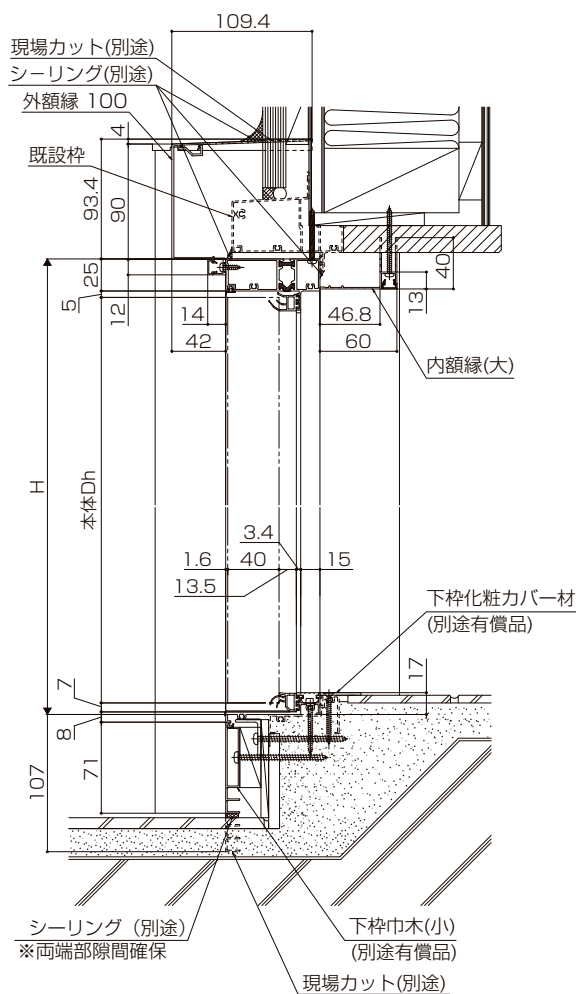
下枠段差緩和材

下枠段差緩和材
ステンレス

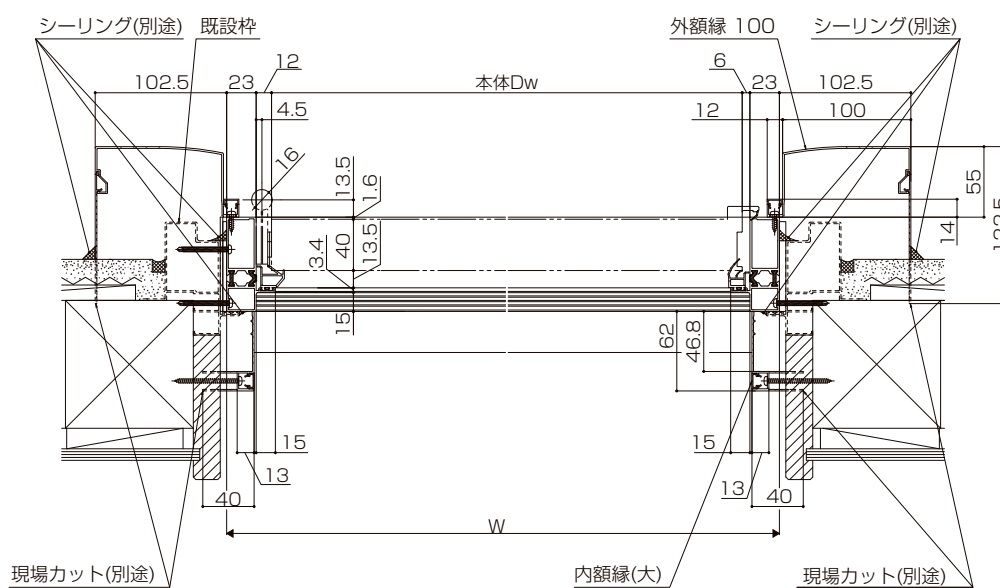
下枠化粧カバー

納まり参考図

●縦断面図



●横断面図



MEMO

MEMO

株式会社 LIXIL

商品についてのお問い合わせは、お客さま相談センターまで

受付時間/月～金 9:00～18:00 土・日・祝日 9:00～17:00 (ゴールデンウィーク、夏期休暇、年末年始等を除く)

TEL. ☎ 0120-126-001

●旭トステム外装株式会社のサイディング材に関する商品相談は

旭トステム外装 (株) サービスデスクナビダイヤル TEL.0570-001-117

修理のご依頼は、LIXIL修理受付センターまで

受付時間/月～金 9:00～18:00 (祝日、年末年始、夏期休暇等を除く)

TEL. ☎ 0120-413-433 FAX. ☎ 0120-413-436

<https://www.lixil.co.jp/support/>

交換用部品については、リクシルストアまで

お客さまご自身でお取替えいただける部品については、LIXIL公式通販サイトよりご注文ください。

■リクシルストア <https://store.lixil.co.jp/>

リクシルストアに掲載のない部品につきましては、お買い求めの取扱い店または

当社お客さま相談センター ☎ 0120-126-001 にご連絡ください。

安全に関するご注意

ご使用の前に「取扱説明書」をよくご覧のうえ、正しくお使いください。また、取付設置工事は「取付設置説明書・施工説明書」に従ってください。いずれの場合も、取り扱いを誤ると事故や故障の原因となります。

個人情報保護について

当社は、当社取扱商品のユーザーさまおよび流通業者さま等の個人情報を商品納入にあたって取得し、将来にわたる品質保証、メンテナンス、その他当社の「個人情報保護方針」に記載の目的のために利用させていただきます。個人情報の取り扱いについての詳細は、当社オフィシャルサイトの「個人情報保護方針」をご覧ください。

●商品改良のため、予告なしに仕様の変更を行うことがありますのでご了承ください。

株式会社 LIXIL

会社や商品についての情報のご確認は、LIXIL オフィシャルサイトまで

<https://www.lixil.co.jp/>

※ショールームの所在地、カタログの閲覧・請求、図面・CAD データなどの各種情報は、上記オフィシャルサイトからご確認ください。

取説番号 MAM-779J

事業所コード AXU6

2025.8.1発行

